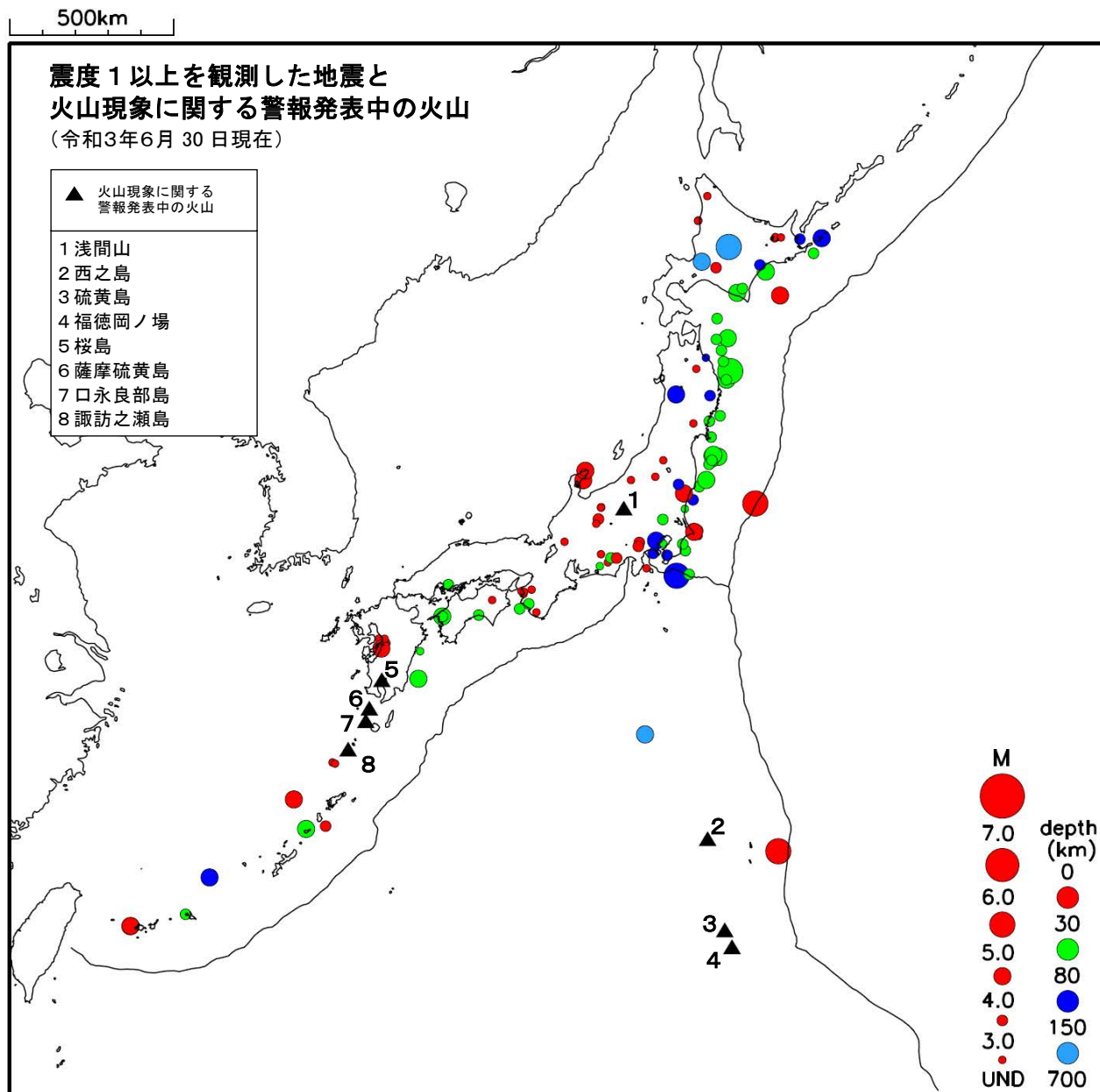


令和3年6月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

June 2021



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成9年(1997年)11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年(1997年)10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 令和3年6月30日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注** 令和3年6月30日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県、温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=xx, yy/ZZ：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）。ZZ は回数の総数を表し、xx, yy は期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・発震機構解の図中の語句について

P：P軸（圧力軸） T：T軸（張力軸） N：N軸（中立軸）

・Global CMT解について

Global CMT解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震のCMT解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M-T図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

2021年7月8日現在、次の期間の地震について、暫定的に震源精査の基準を変更しているため、その前後の期間と比較して微小な地震での震源決定数の変化（増減）が見られる。

①2020年4月18日から10月23日まで、②2021年1月9日から3月7日まで、③2021年4月19日以降

震源の深さを「CMT解による」とした場合は、気象庁CMT解のセントロイド（破壊の重心）の深さを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については、地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

・本書で使用した地図等について

本資料中の地図は、『数値地図 25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。また、震央分布図等に表記した活断層は、地震調査研究推進本部の長期評価による。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	5
東北地方の地震活動	7
関東・中部地方の地震活動	9
近畿・中国・四国地方の地震活動	11
九州地方の地震活動	13
沖縄地方の地震活動	15
その他の地域の地震活動	16
● 南海トラフ周辺の地殻活動	17
● 日本の主な火山活動	20
北海道地方の火山活動	31
東北地方の火山活動	33
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	35
近畿・中国・四国地方の火山活動	39
九州地方の火山活動	40
沖縄地方の火山活動	44
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	45
● 世界の主な地震	47
● 世界の主な火山活動	48
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	49
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	65
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	66
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	67
5. 緊急地震速報の提供状況	68

● 日本及びその周辺での主な地震活動

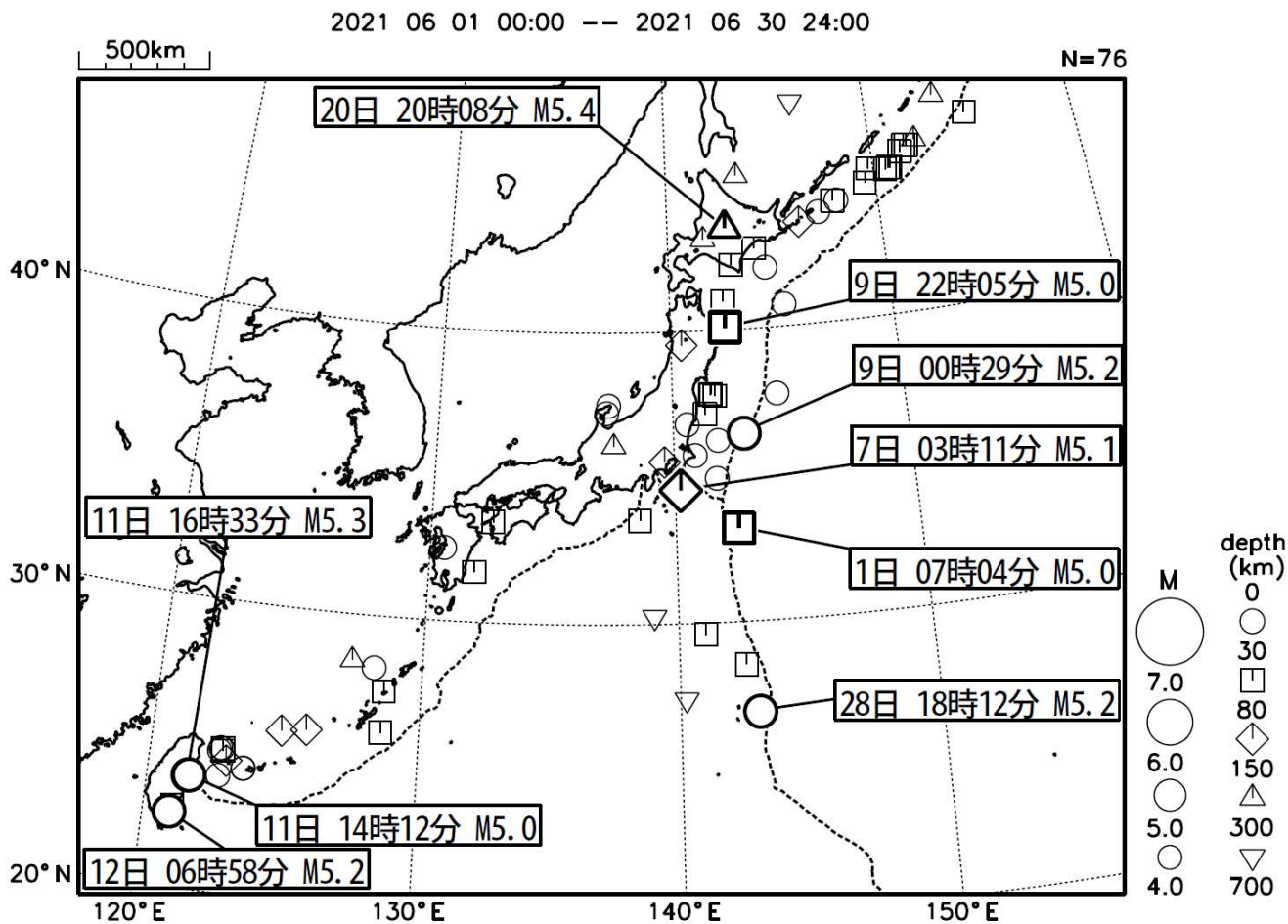


図1 令和3年6月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。)

令和3年(2021年)6月に日本国内で震度4以上を観測した地震は2回(5月は4回)、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は76回(5月は96回)であった(図1)。

6月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。6月中に震度5弱以上を観測した地震はなく、津波を観測した地震もなかった(5月は震度5弱以上を観測した地震は1回であり、また、津波を観測した地震はなかった)。

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和3年6月に日本及びその周辺で発生した主な地震 (注1) (注2) (注3)

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等 <small>(注6)</small>	掲載 ページ
1	6 7 3 11	千葉県南東沖	5.1	5.0	・ ・ ・ ・	3：千葉県 静岡県 館山市長須賀 館山市北条* 東伊豆町奈良本* 伊豆の国市長岡*	10
2	6 8 16 59	熊本県熊本地方	3.9	—	・ ・ S ・	4：熊本県 宇城市豊野町*	4、14
3	6 9 22 5	岩手県沖	5.0	5.0	・ ・ ・ ・	3：青森県 青森南部町苫米地* 階上町道仏*	8
4	6 19 7 39	愛媛県南予	4.7	4.7	・ ・ S ・	4：愛媛県 宇和島市三間町*	4、12
5	6 20 20 8	上川地方中部	5.4	5.4	・ ・ ・ ・	3：青森県 階上町道仏*	6

- (注1) 主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。
- (注2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- (注3) 空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- (注4) Mw欄の「—」はMwが求められていないことを示す。
- (注5) M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- (注6) 最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

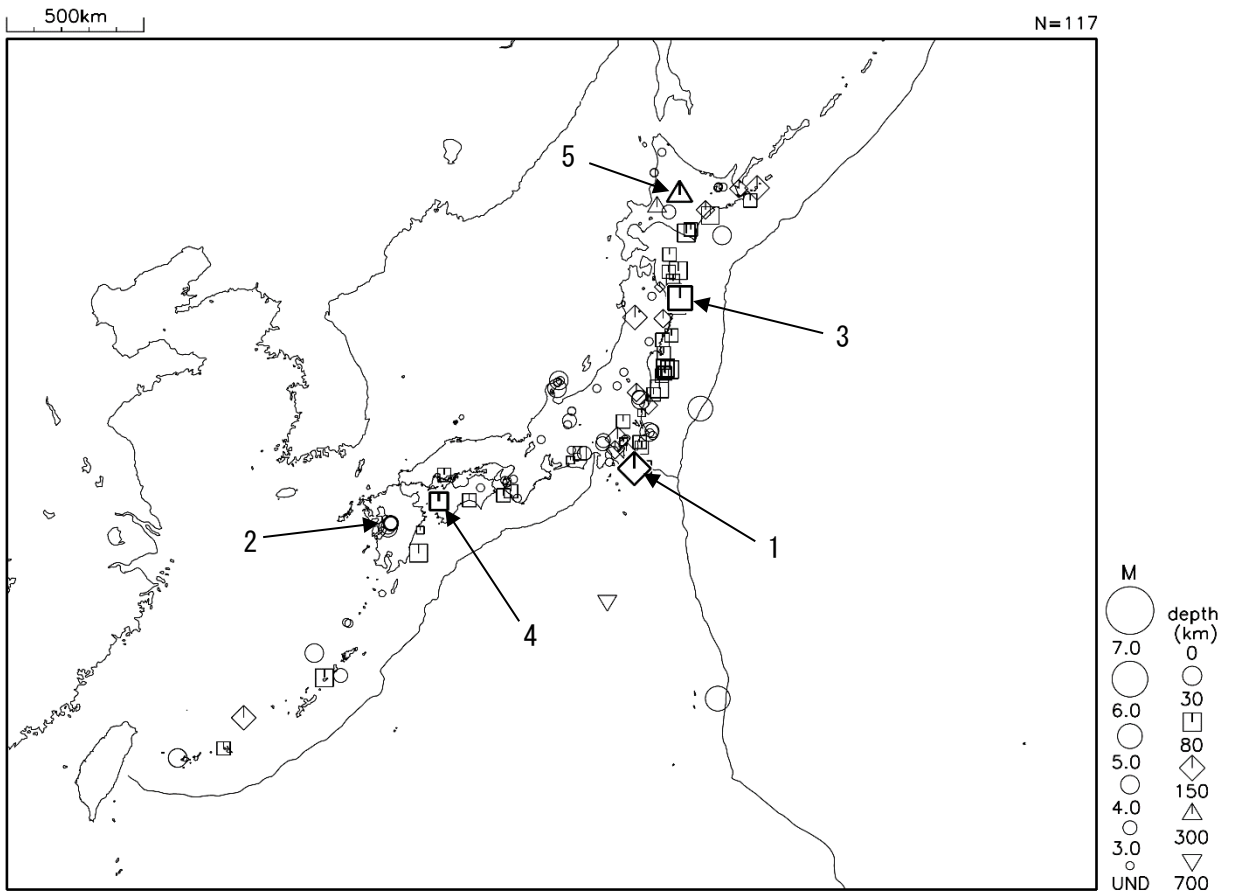


図2 令和3年6月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

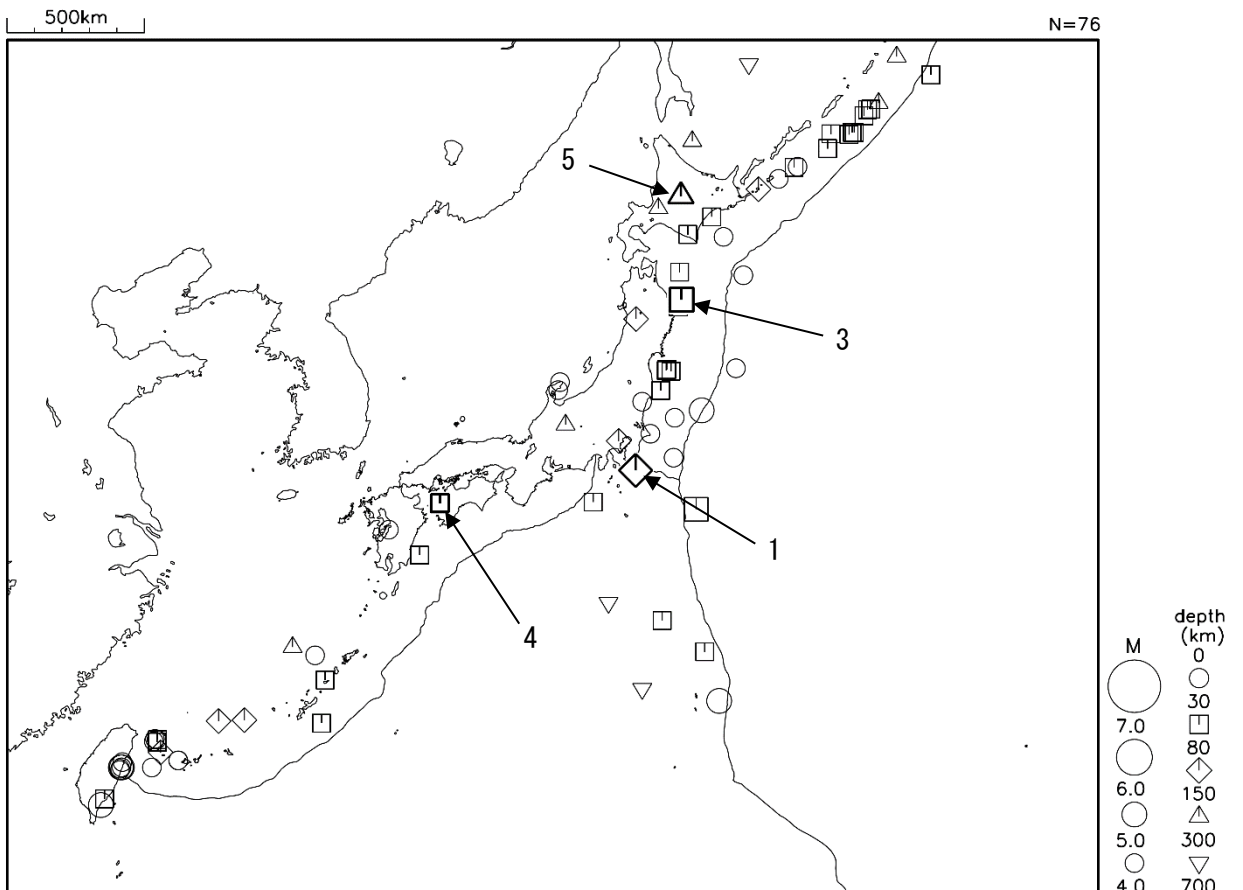
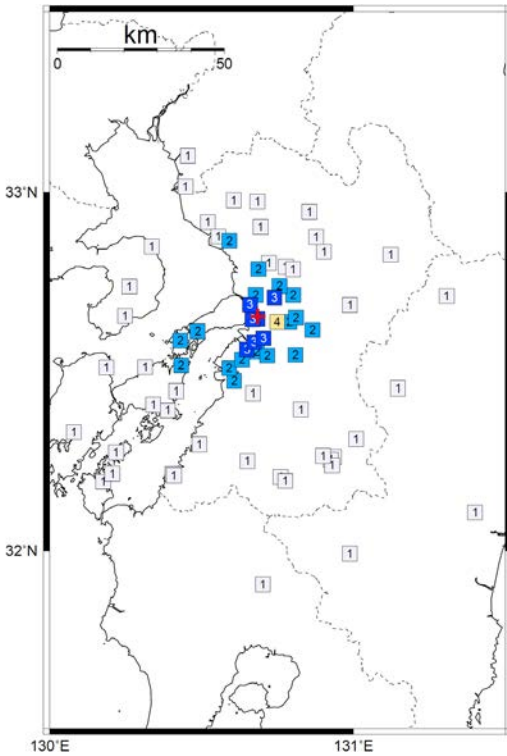
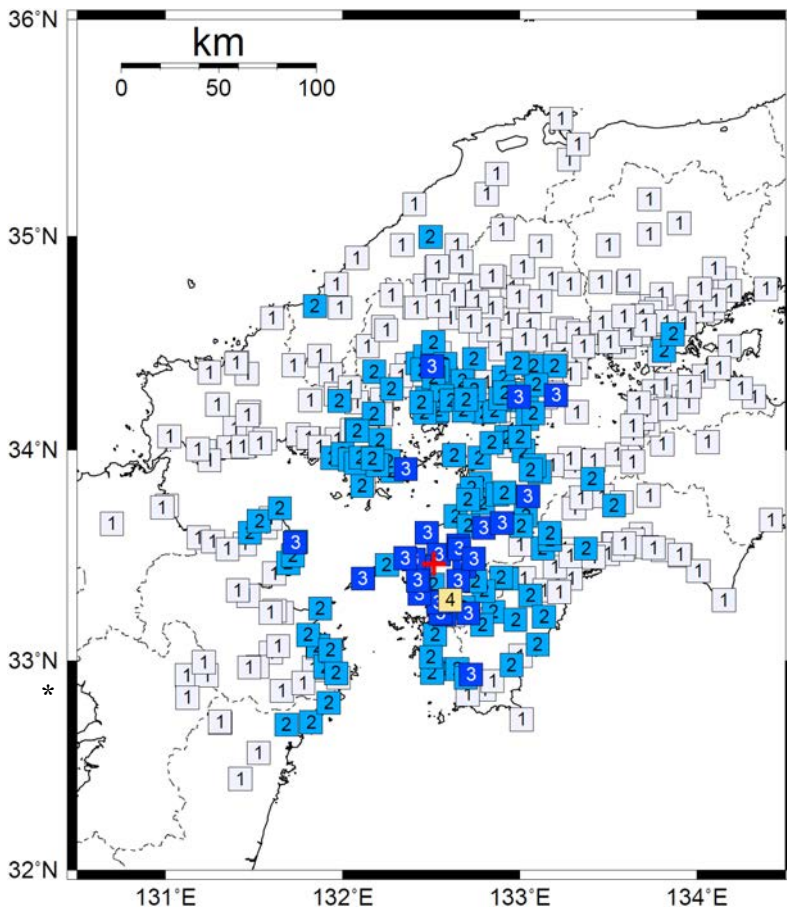


図3 令和3年6月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

2 6月8日16時59分 熊本県熊本地方
(M3.9、深さ11km、最大震度4)



4 6月19日07時39分 愛媛県南予
(M4.7、深さ42km、最大震度4)



震度分布図 凡例	
4	震度 4
3	震度 3
2	震度 2
1	震度 1

図4 震度分布図

(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース

(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

○北海道地方の地震活動

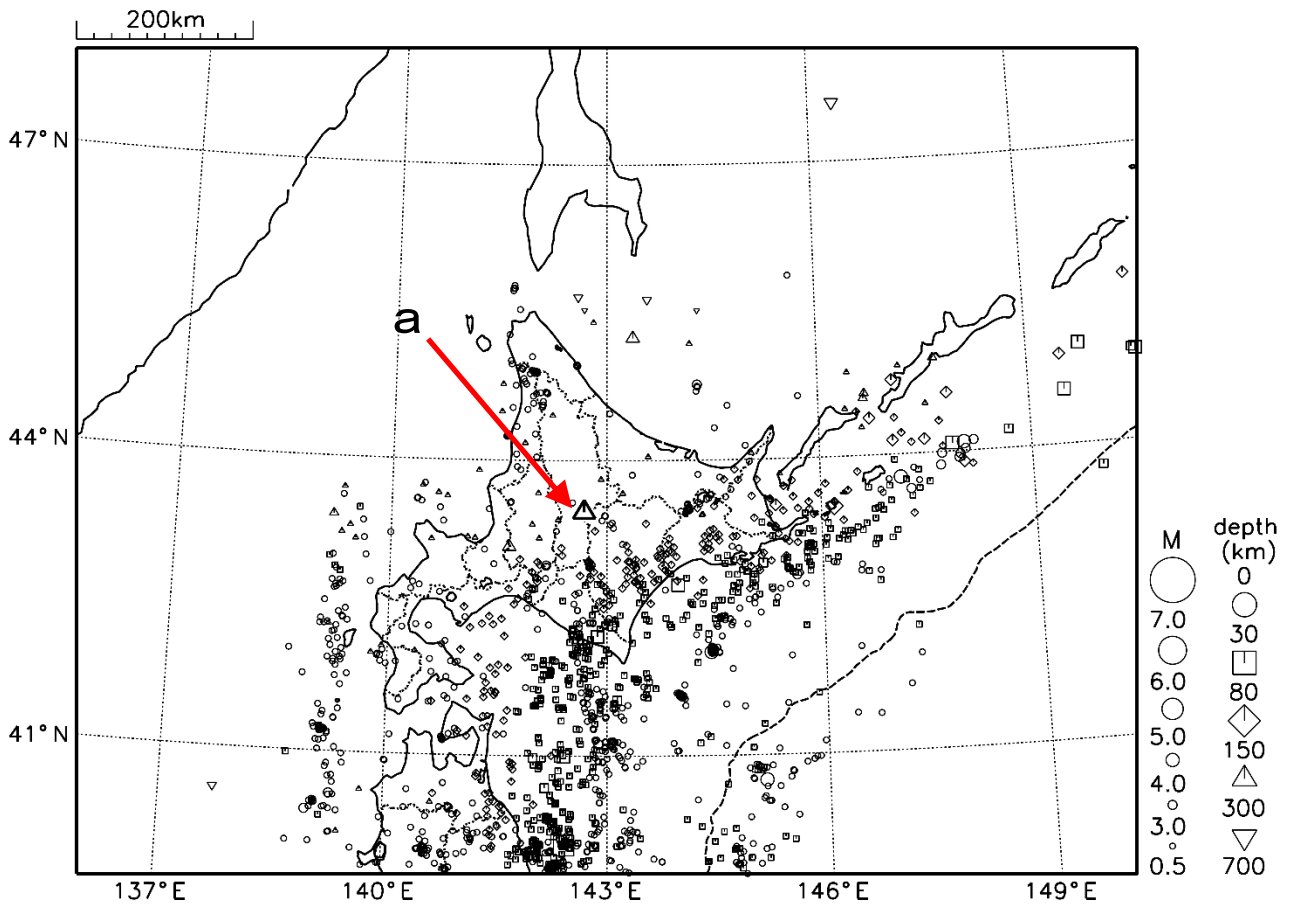


図5 北海道地方の震央分布図（2021年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

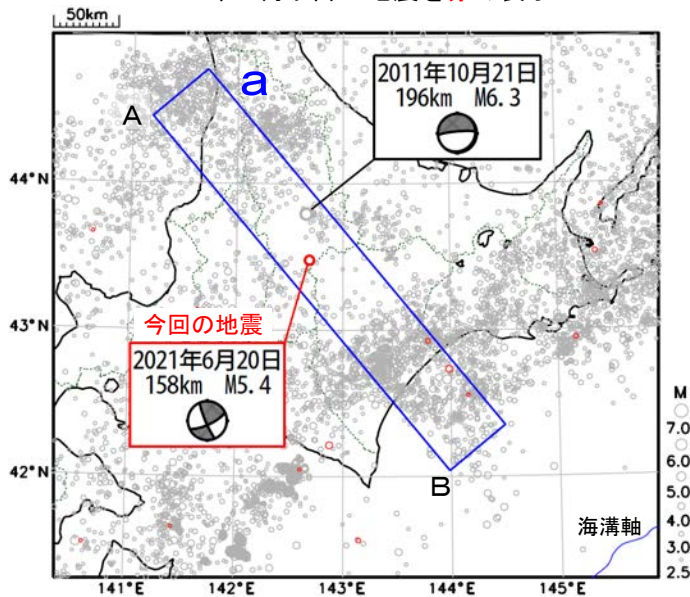
〔概況〕

6月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は22回（5月は24回）であった。6月中の主な地震活動は次のとおりである。

20日20時08分に上川地方中部の深さ158kmでM5.4の地震（図5中のa）が発生し、青森県階上町で震度3を観測したほか、北海道、青森県、岩手県で震度2～1を観測した（p.6参照）。

6月20日 上川地方中部の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2021年6月30日、
 深さ60～300km、 $M \geq 2.5$)
 2021年6月以降の地震を赤く表示

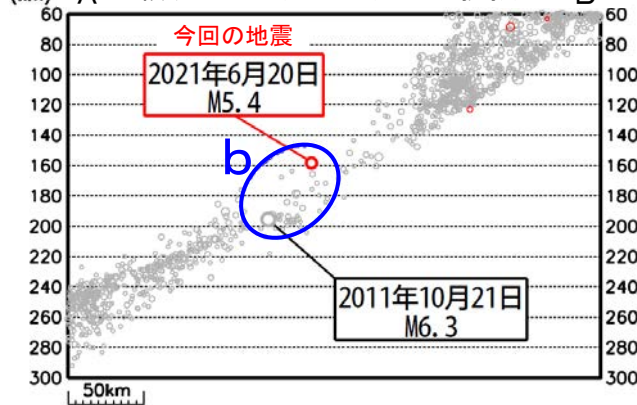


2021年6月20日20時08分に上川地方中部の深さ158kmで $M 5.4$ の地震（最大震度3）が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。この地震の発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型である。

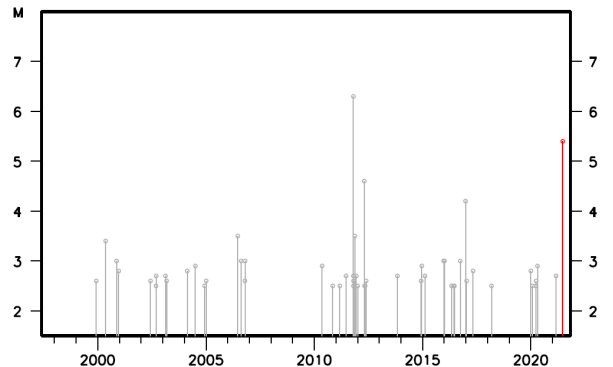
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源周辺（領域b）では、 $M 5.0$ 以上の地震が発生したのは、2011年10月21日に発生した $M 6.3$ （最大震度3）の地震以来である。

1919年以降で深さ100～300kmの活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M 5.0$ 以上の地震が時々発生しており、最大の地震は1942年3月6日に発生した $M 6.5$ の地震（最大震度4）である。

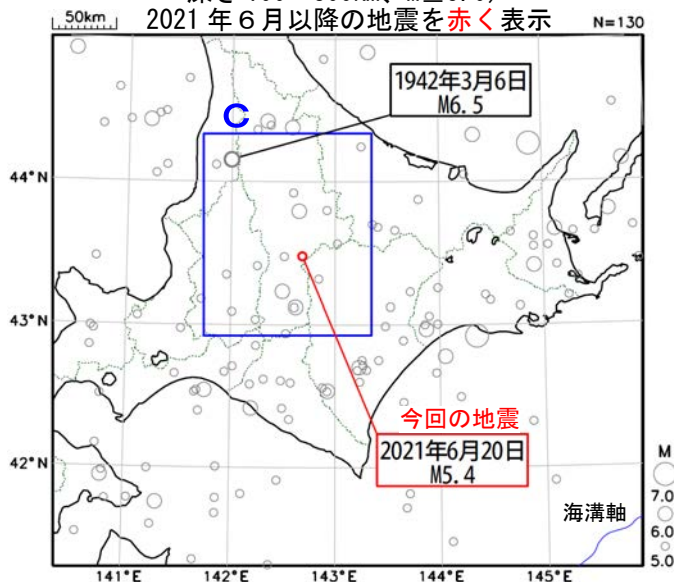
(km) A 領域a内の断面図 (A-B投影) B



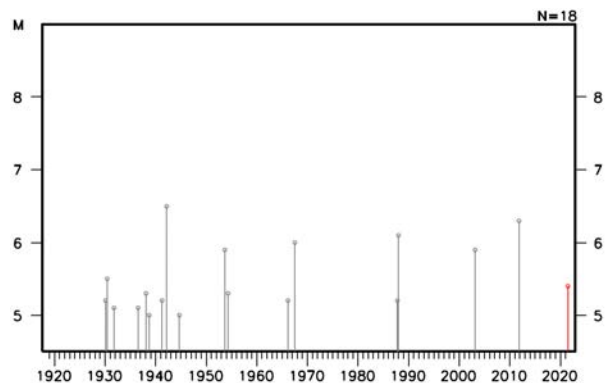
領域b内のM-T図



震央分布図
 (1919年1月1日～2021年6月30日、
 深さ100～300km、 $M \geq 5.0$)
 2021年6月以降の地震を赤く表示



領域c内のM-T図



○東北地方の地震活動

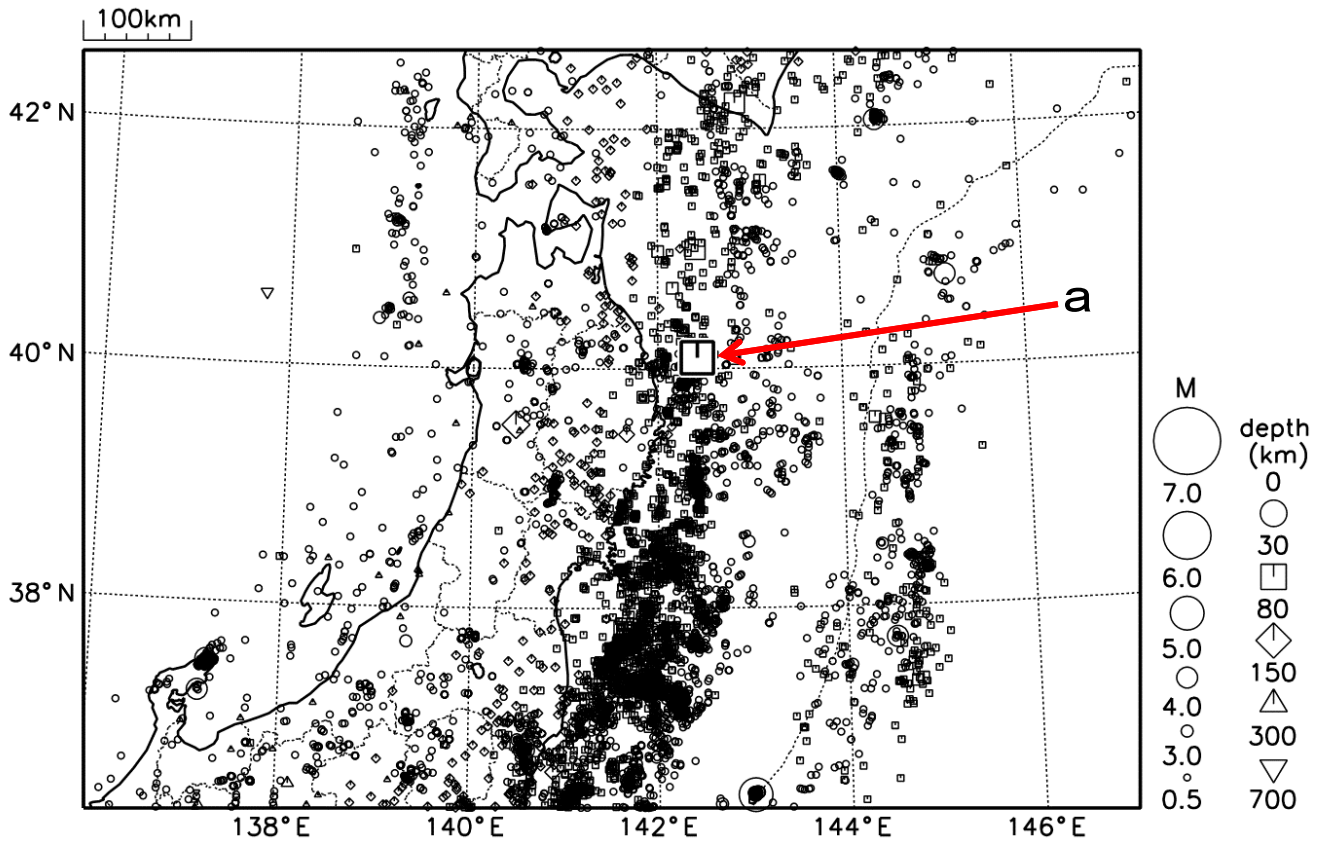


図6 東北地方の震央分布図（2021年6月1日～6月30日、M \geq 0.5）

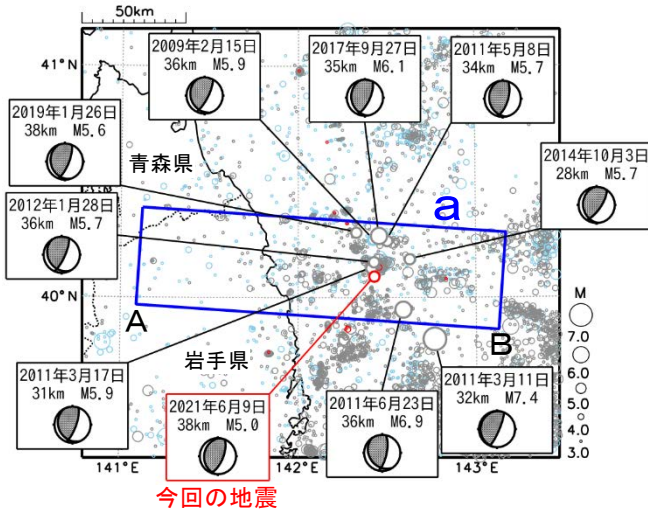
[概況]

6月に東北地方で震度1以上を観測した地震は35回（5月は45回）であった。6月中の主な活動は次のとおりである。

9日22時05分に岩手県沖の深さ38kmでM5.0の地震（図6中のa）が発生し、青森県南部町、階上町で震度3を観測したほか、北海道と東北地方で震度2～1を観測した（p.8参照）。

6月9日 岩手県沖の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2021年6月30日、
 深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)
 2011年3月10日以前に発生した地震を**水色**、
 2011年3月11日以降に発生した地震を**灰色**、
 2021年6月に発生した地震を**赤色**で表示
 図中の発震機構はCMT解

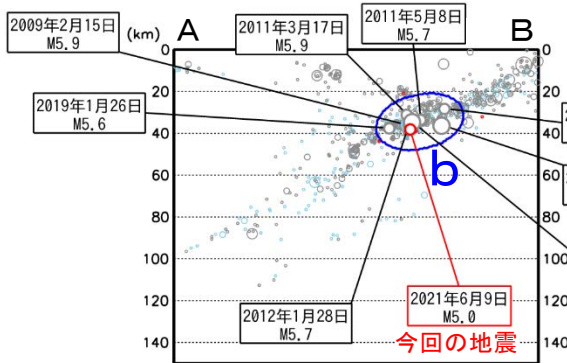


2021年6月9日22時05分に岩手県沖の深さ38kmで $M5.0$ の地震（最大震度3）が発生した。この地震は発震機構（CMT解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

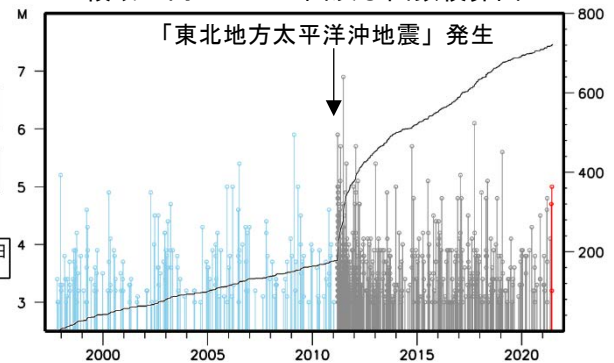
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）では、 $M5.0$ 以上の地震が時々発生している。このうち、2011年6月23日に発生した $M6.9$ の地震（最大震度5弱）では住家一部破損1棟などの被害が生じた（総務省消防庁による）。また、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生以降、地震の発生数が増加している。

1919年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M6.0$ 以上の地震が時々発生しており、1995年1月7日には「平成6年（1994年）三陸はるか沖地震」の最大余震である $M7.2$ の地震（最大震度5）が発生した。

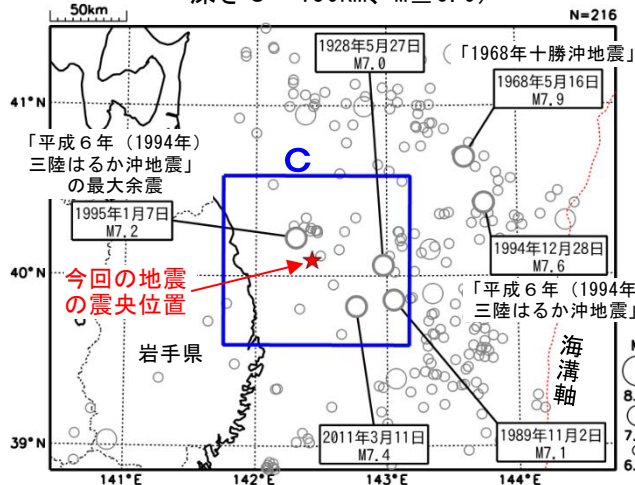
領域a内の断面図（A-B投影）



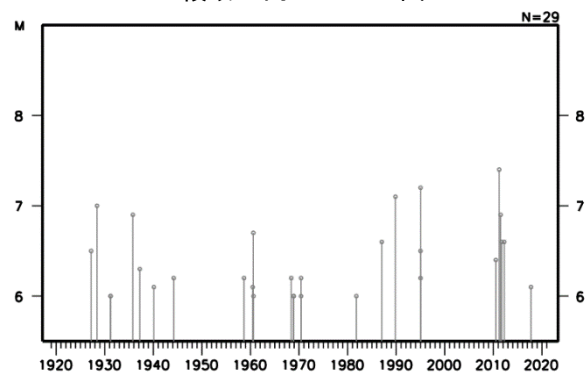
領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
 (1919年1月1日～2021年6月30日、
 深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)



領域c内のM-T図



○関東・中部地方の地震活動

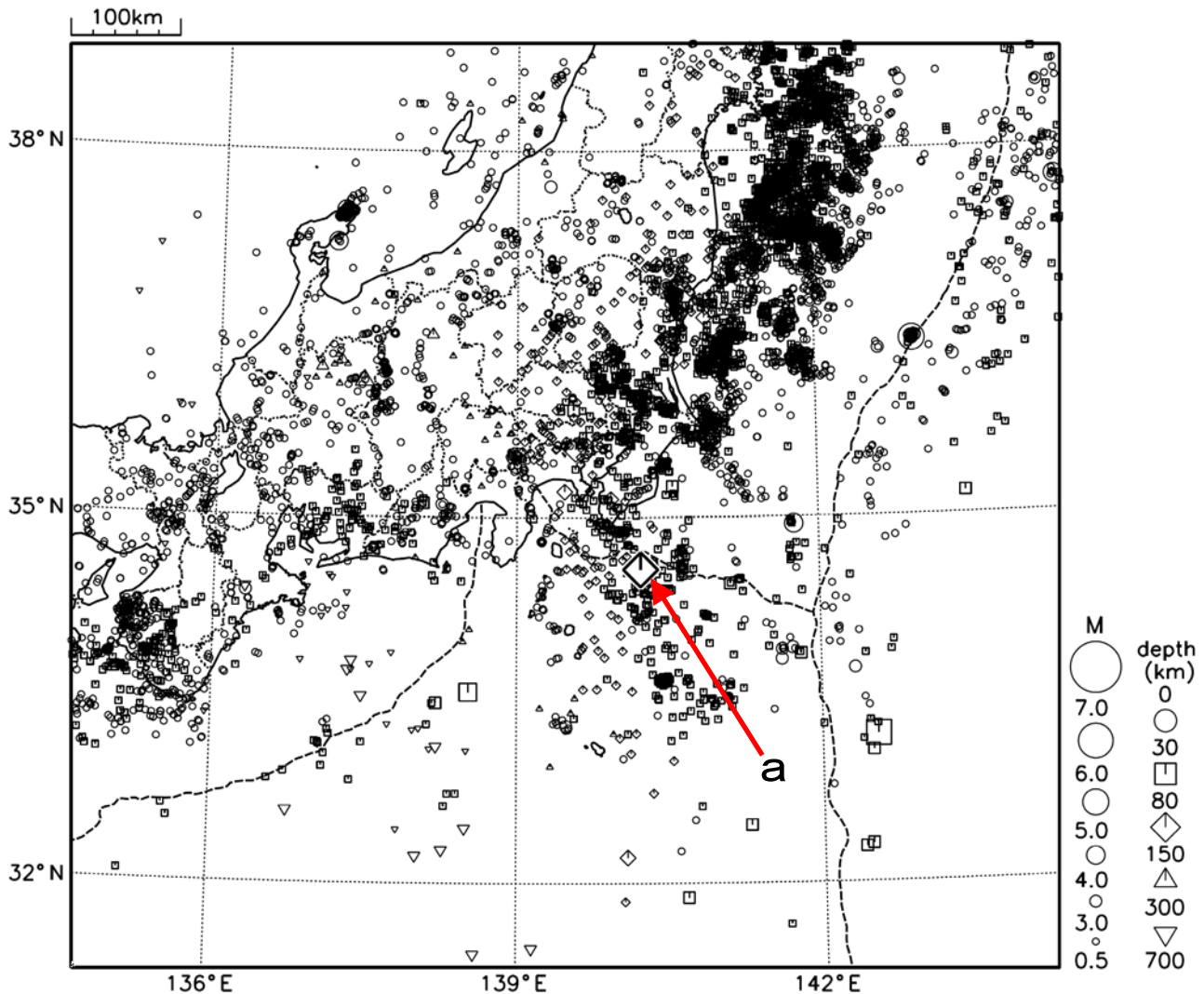


図7 関東・中部地方の震央分布図（2021年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

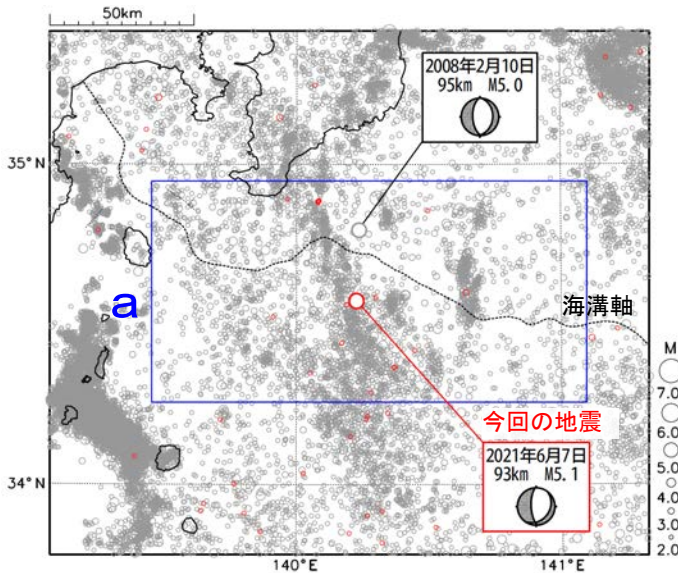
6月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は43回（5月は65回）であった。

6月中の主な活動は次のとおりである。

7日03時11分に千葉県南東沖の深さ93kmでM5.1の地震（図7中のa）が発生し、千葉県館山市、静岡県伊豆の国市及び東伊豆町で震度3を観測したほか、関東甲信地方及び静岡県で震度2～1を観測した（p.10参照）。

6月7日 千葉県南東沖の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2021年6月30日、
 深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)
 2021年6月からの地震を赤色で表示
 図中の発震機構はCMT解

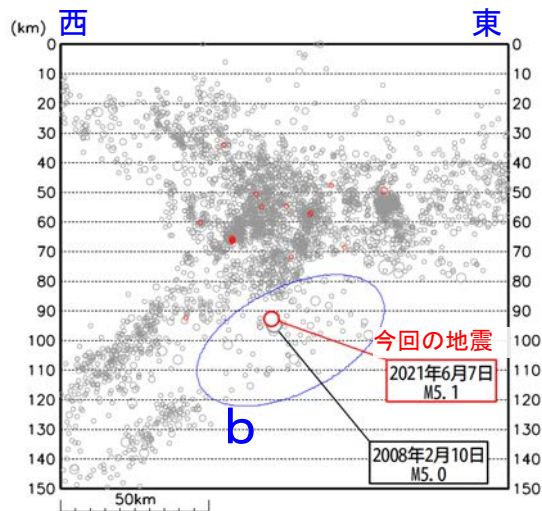


2021年6月7日03時11分に千葉県南東沖の深さ93kmでM5.1の地震（最大震度3）が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。この地震の発震機構は東西方向に張力軸を持つ正断層型であった。

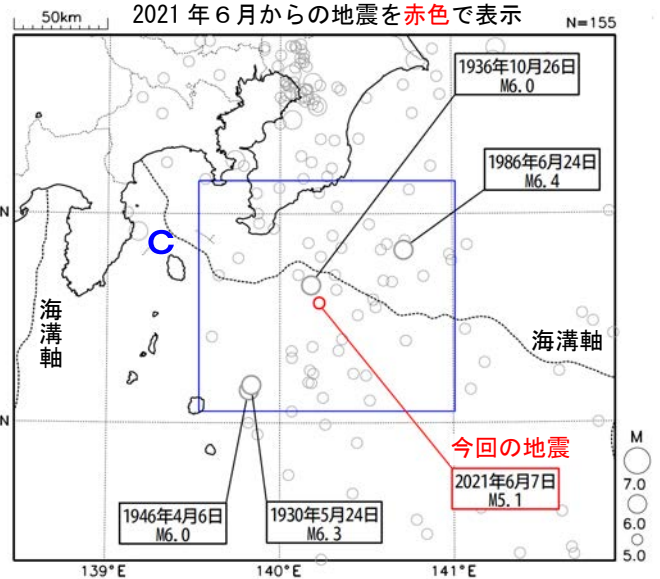
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）ではM4.0以上の地震が時々発生しており、2008年2月10日に千葉県南東沖でM5.0の地震（最大震度3）が発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）ではM5.0以上の地震が時々発生しており、1986年6月24日のM6.4（最大震度4）の地震が最大である。

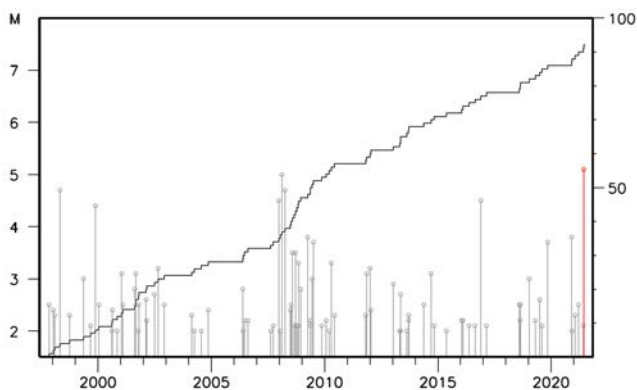
領域a内の断面図（東西投影）



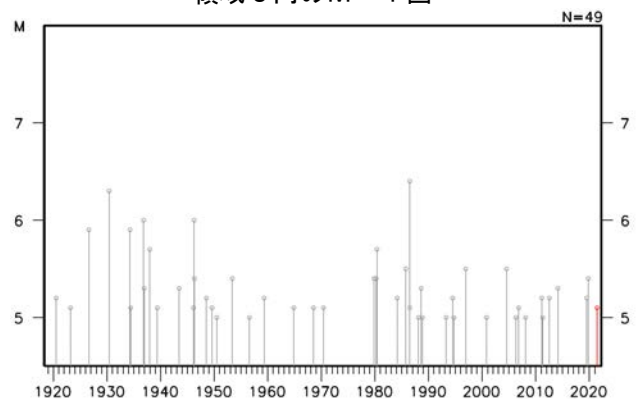
震央分布図
 (1919年1月1日～2021年6月30日、
 深さ60～150km、 $M \geq 5.0$)
 2021年6月からの地震を赤色で表示



領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

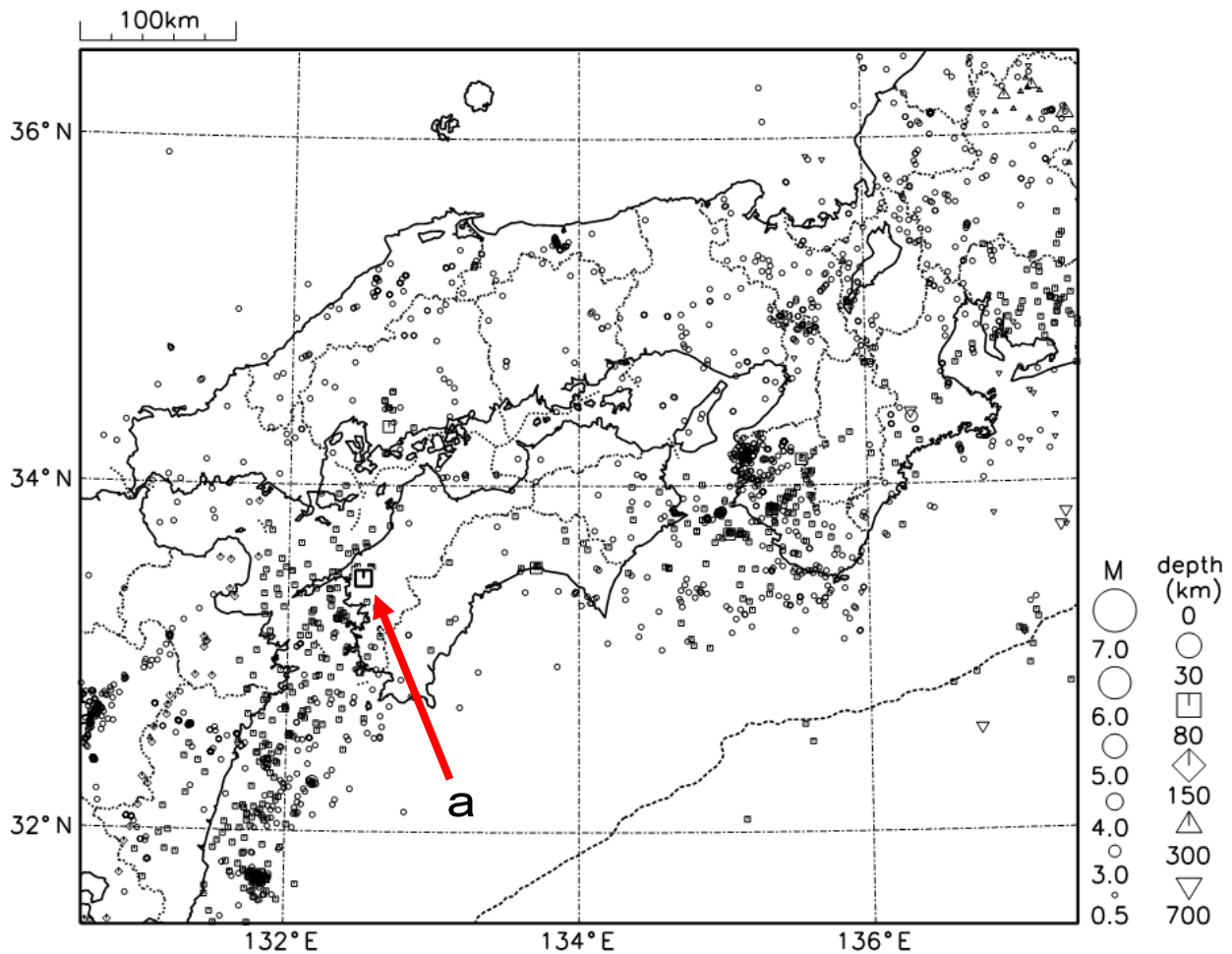


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2021年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

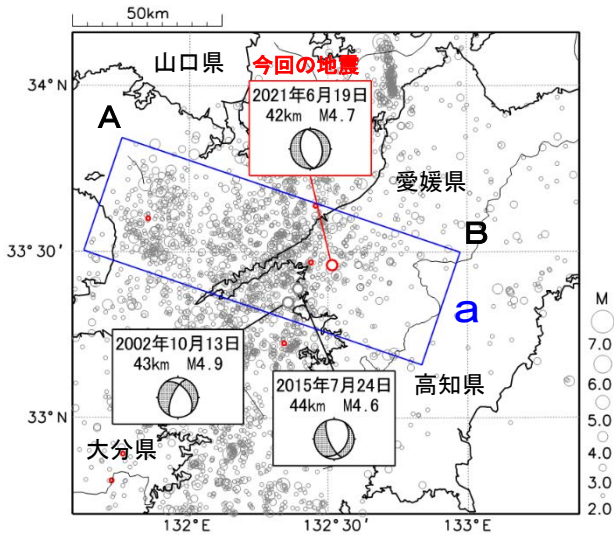
[概況]

6月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は12回（5月は13回）であった。6月中の主な地震活動は次のとおりである。

19日07時39分に愛媛県南予の深さ42kmでM4.7の地震（図8中のa）が発生し、愛媛県宇和島市で震度4を観測したほか、近畿地方から九州地方にかけて震度3～1を観測した（p. 4、12参照）。

6月19日 愛媛県南予の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2021年6月30日、
深さ30～100km、 $M \geq 2.0$
2021年6月の地震を赤色で表示)

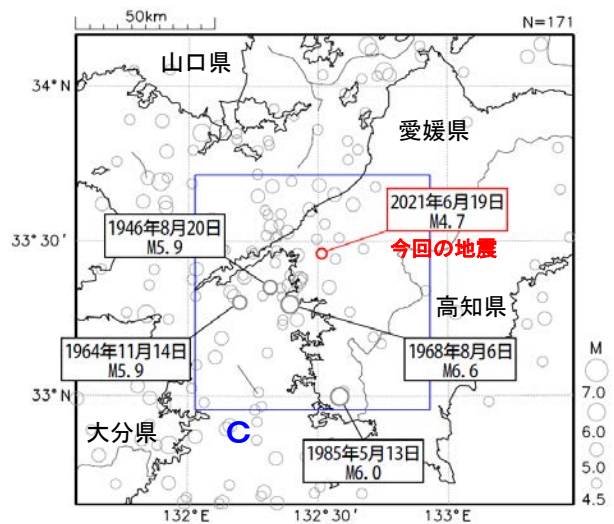


2021年6月19日07時39分に愛媛県南予の深さ42kmでM4.7の地震 (最大震度4) が発生した。この地震の発震機構は、東西方向に張力軸を持つ正断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

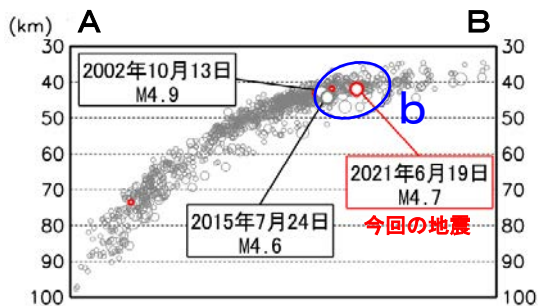
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、定常的な地震活動があり、M4.0以上の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M6.0程度の地震が時々発生している。1968年8月6日に発生したM6.6の地震 (最大震度5) では、愛媛県を中心に負傷者22人、また宇和島の重油タンクのパイプ破損により重油170klが海上に流出するなどの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

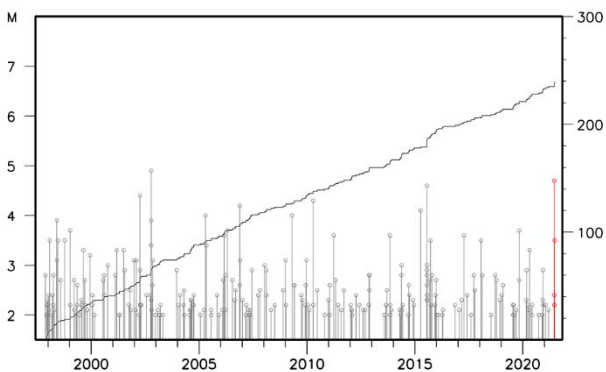
震央分布図
(1919年1月1日～2021年6月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 4.5$
2021年6月の地震を赤色で表示)



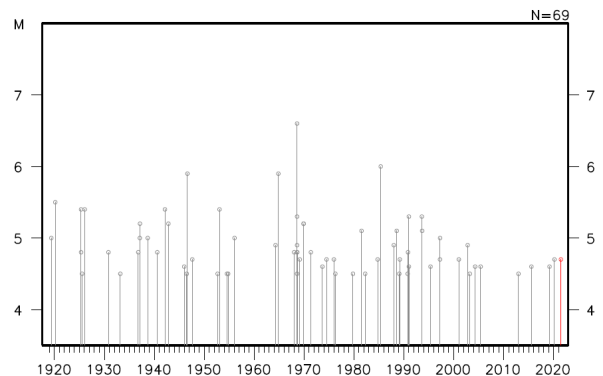
領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図



○九州地方の地震活動

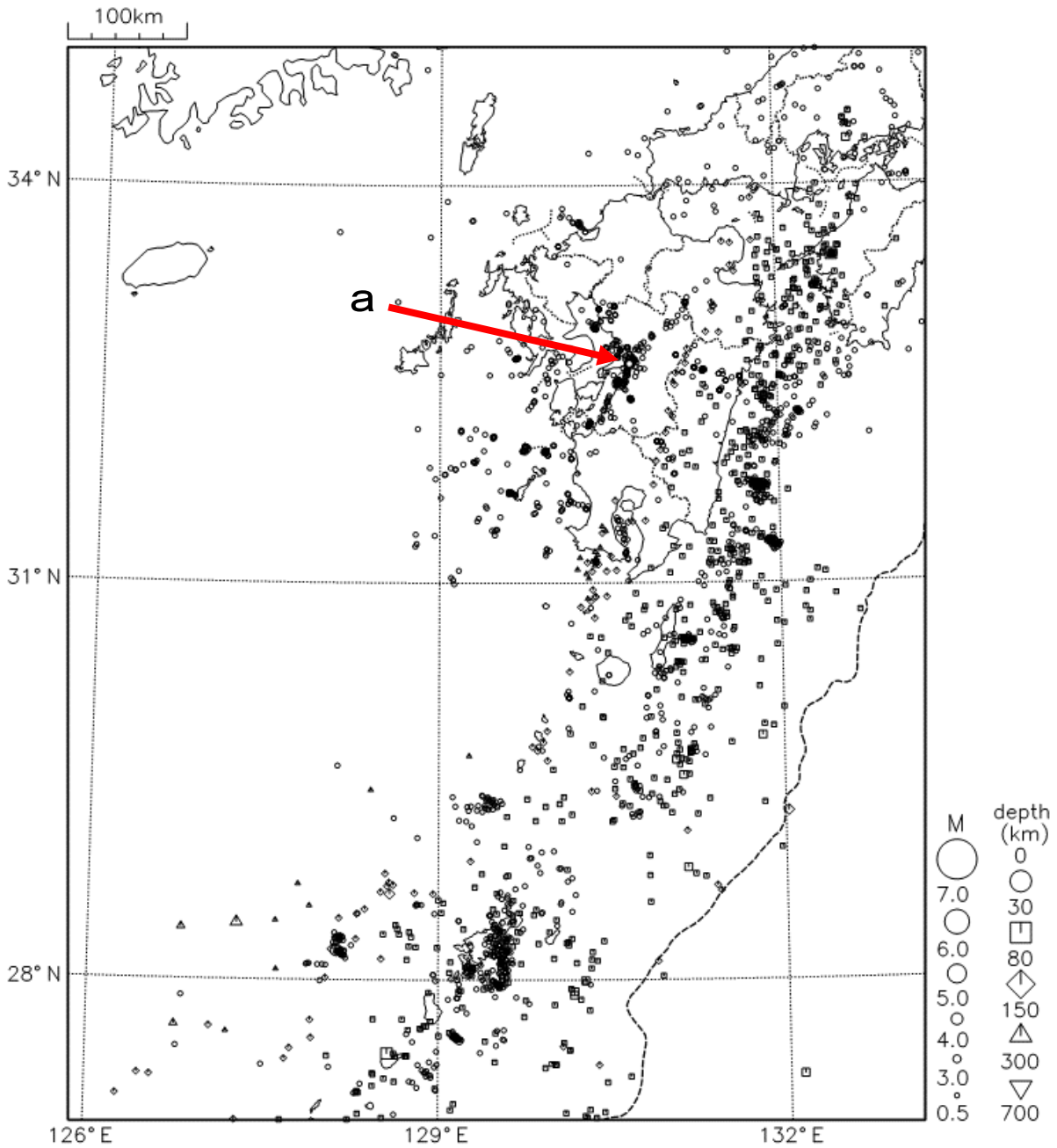


図9 九州地方の震央分布図（2021年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

6月に九州地方で震度1以上を観測した地震は14回（5月は27回）であった。6月中の主な活動は次のとおりである。

8日16時59分に熊本県熊本地方の深さ11kmでM3.9の地震（図9中のa）が発生し、熊本県宇城市で震度4を観測したほか、九州地方で震度3～1を観測した（p. 4、14参照）。

6月8日 熊本県熊本地方の地震

震央分布図

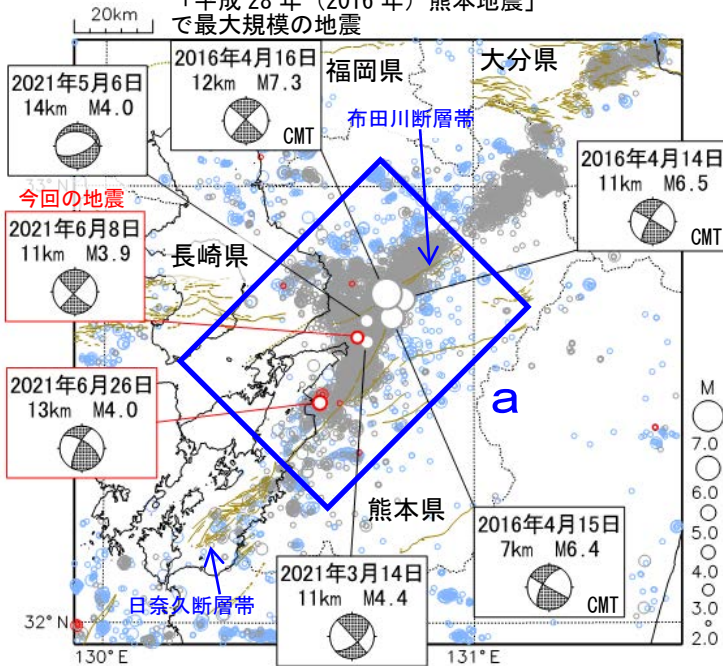
(2000年10月1日～2021年6月30日、
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$)

2016年4月14日21時以前に発生した地震を薄青色○、

2016年4月14日21時以降に発生した地震を灰色○、

2021年6月に発生した地震を赤色○で表示

「平成28年（2016年）熊本地震」
で最大規模の地震



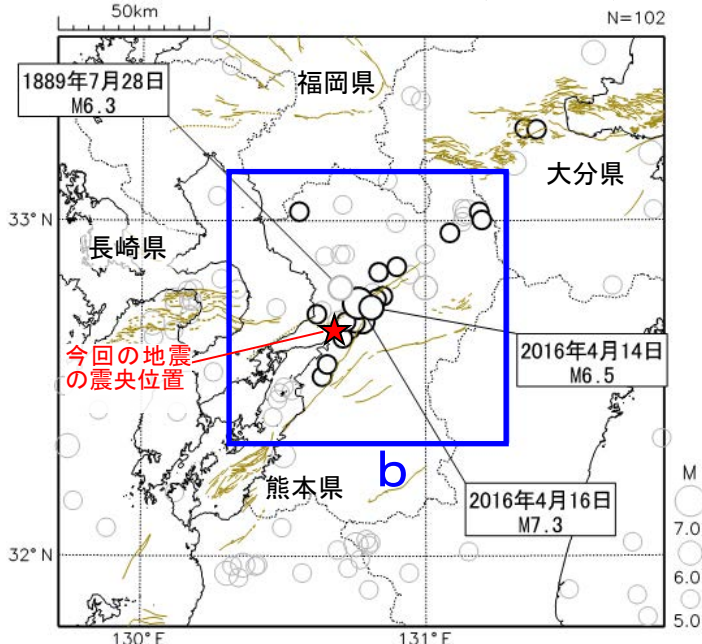
図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す

震央分布図

(1885年1月1日～2021年6月30日、
深さ0～50km、 $M \geq 5.0$)

2016年4月14日21時以前に発生した地震を灰色○、

2016年4月14日21時以降に発生した地震を黒色○で表示



★は今回の地震の震央位置

図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す

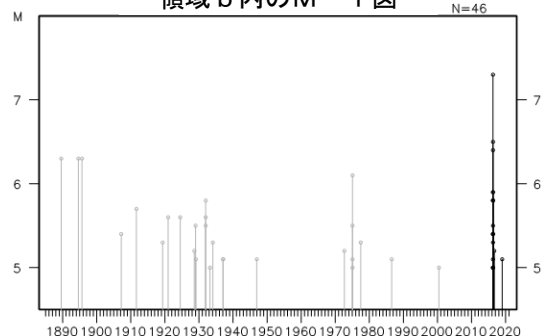
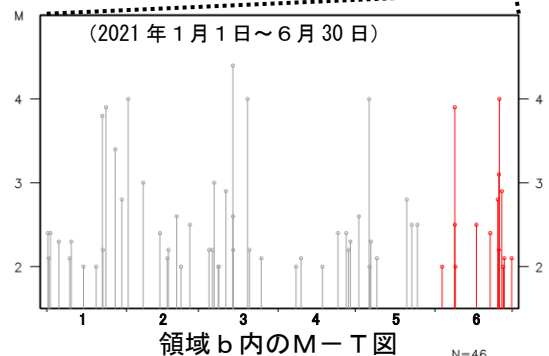
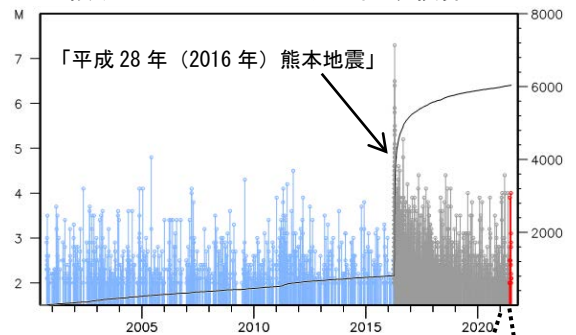
2021年6月8日16時59分に、熊本県熊本地方の深さ11kmでM3.9の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震の発震機構は、南北方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

この地震の震央付近（領域a）では、2021年1月以降の活動をみると、M4.0前後の地震が時々発生しており、最大震度4を観測したのは今回の地震で3回目である。また、6月26日にM4.0の地震（最大震度3）が発生している。

また、領域aでは「平成28年（2016年）熊本地震」が発生している。この地震により、熊本県で死者273人、大分県で死者3人などの被害が生じた（熊本県は2021年6月11日現在、熊本県による、その他は2019年4月12日現在、総務省消防庁による）。

1885年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M5.0以上の地震が時々発生している。このうち、1889年7月28日にはM6.3の地震が発生し、熊本市を中心に熊本県で死者19人、家屋全倒234棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

領域a内のM-T図及び回数積算図



○沖縄地方の地震活動

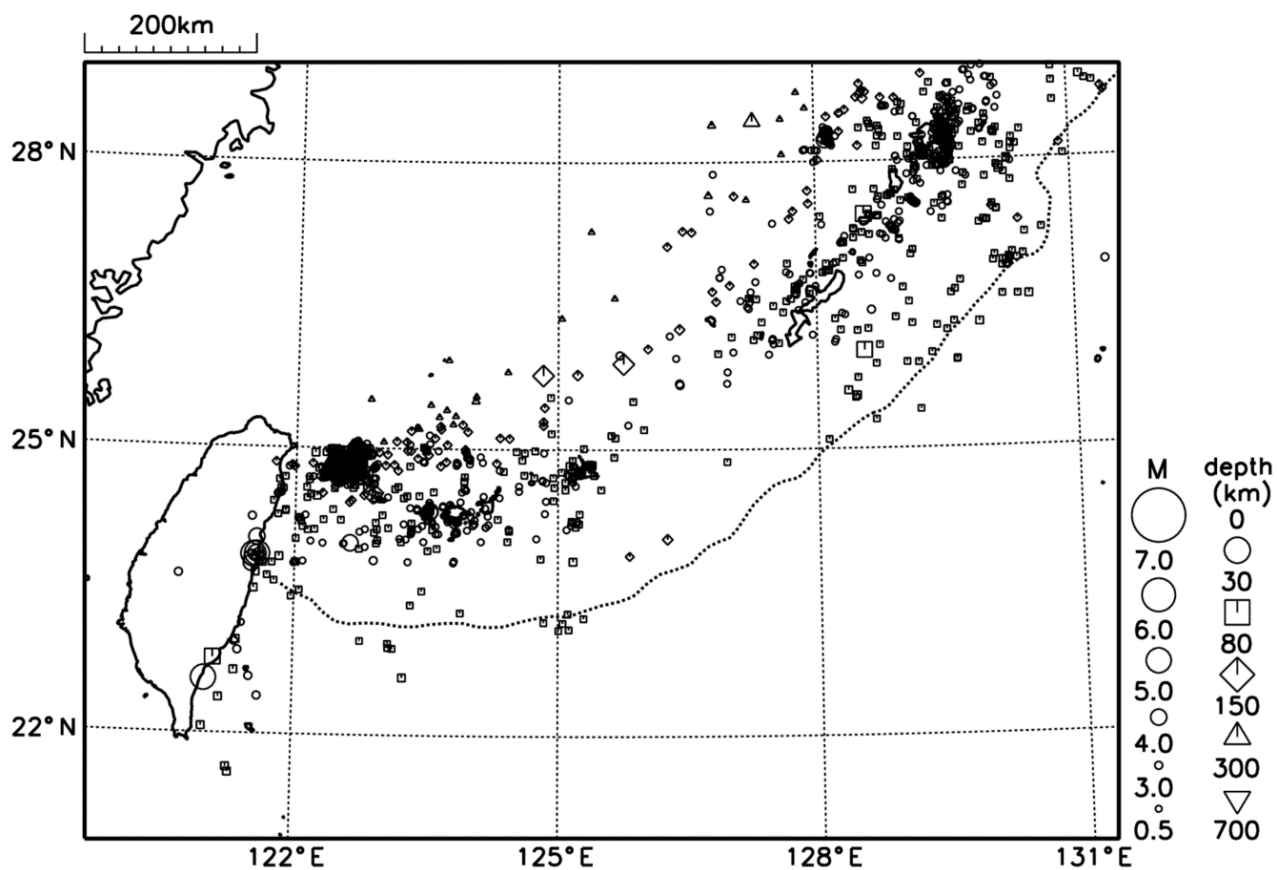


図10 沖縄地方の震央分布図（2021年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

6月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は5回（5月は5回）であった。
6月中、特に目立った活動はなかった。

○その他の地域の地震活動

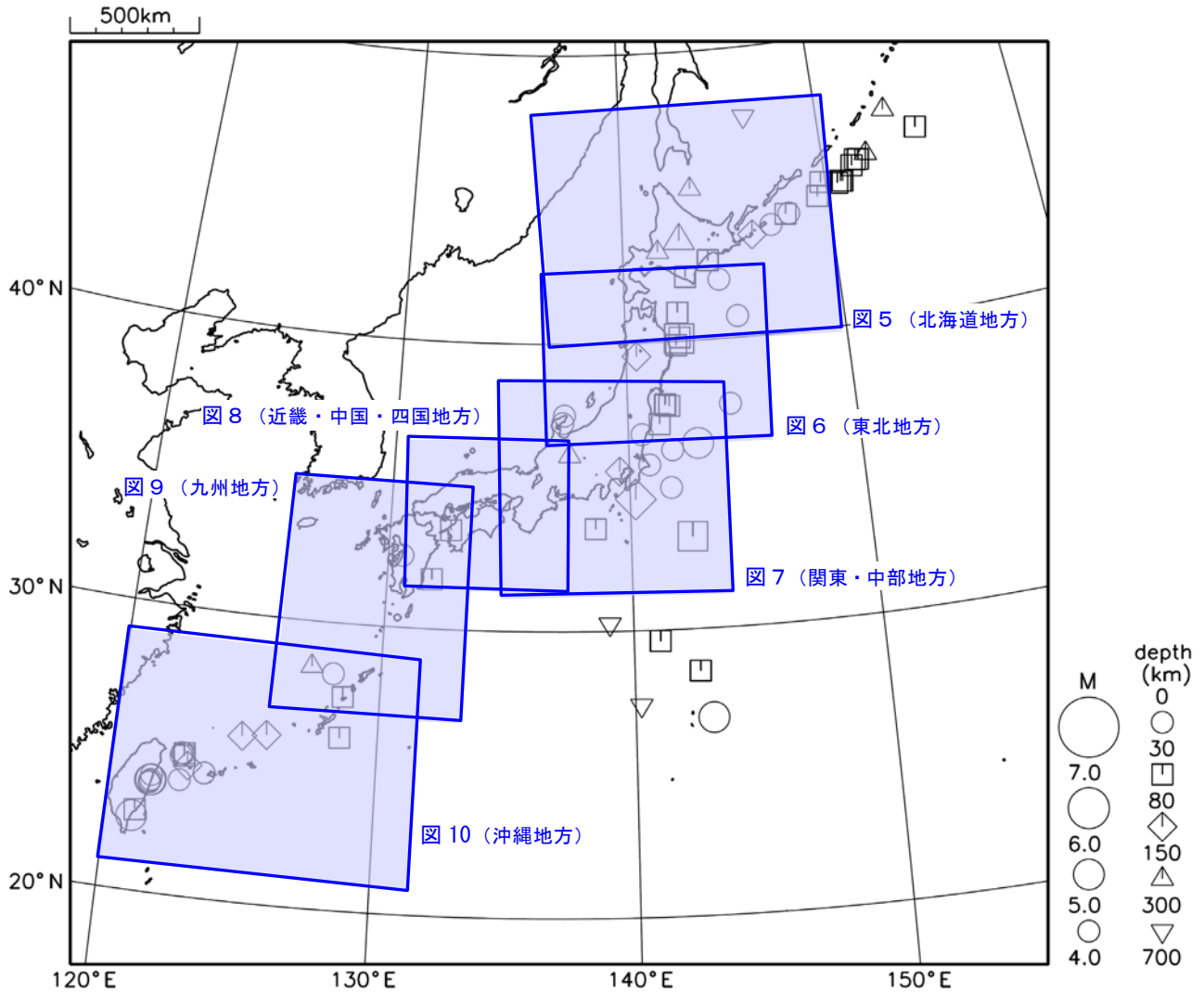


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2021年6月1日～6月30日、 $M \geq 4.0$ ）

[概況]

6月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震はなかった（5月は3回）。

6月中に図5～10の領域外で特に目立った活動はなかった。

● 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第45回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第423回地震防災対策強化地域判定会（定例）を開催し、令和3年7月7日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した^(注)。これに関連する概要資料をp.19に掲載する。

(注) <https://www.jma.go.jp/jma/press/hantei.html>

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時^(注)と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

(注) 南海トラフ沿いの大規模地震（M8～M9クラス）は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70～80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から既に70年以上が経過していることから切迫性の高い状態です。

1. 地震の観測状況

（顕著な地震活動に関する現象）

南海トラフ周辺では、特に目立った地震活動はありませんでした。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震（微動）のうち、主なものは以下のとおりです。

（1）四国西部：6月4日から6日

2. 地殻変動の観測状況

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（1）の深部低周波地震（微動）とほぼ同期して、周辺に設置されているひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。

GNS観測によると、2019年春頃から四国中部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。また、2020年夏頃から紀伊半島西部・四国東部及び九州南部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、いずれも最近は鈍化しているように見えます。

（長期的な地殻変動）

GNS観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

3. 地殻活動の評価

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（1）の深部低周波地震（微動）と地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019年春頃からの四国中部の地殻変動、2020年夏頃からの紀伊半島西部・四国東部及び九州南部での地殻変動は、それぞれ四国中部周辺、紀伊水道周辺及び日向灘南部のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。このうち、紀伊水道周辺及び日向灘南部の長期的ゆっくりすべりは、最近は鈍化しています。

これらの深部低周波地震（微動）、短期的ゆっくりすべり、及び長期的ゆっくりすべりは、それぞれ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

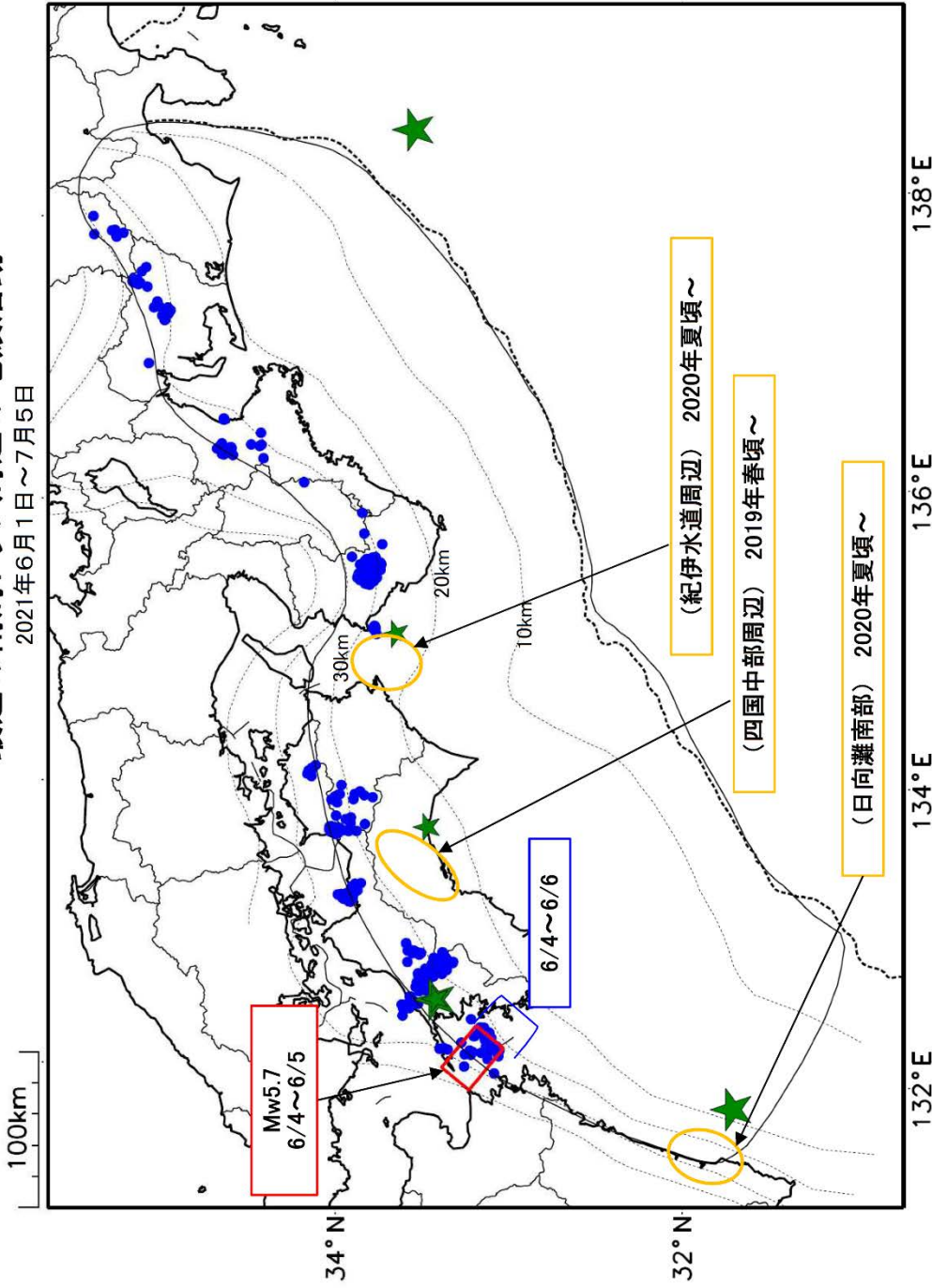
「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注) 地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2021年6月1日～7月5日



緑(★) 通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)
 青(●) 深部低周波地震(微動)
 赤(□) 短期的ゆっくりすべり
 黄(○) 長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、Hirose et al.(2008), Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁の解析結果による。
 短期的ゆっくりすべり.....【四国西部】気象庁の解析結果による。
 長期的ゆっくりすべり.....【四国中部周辺、紀伊水道周辺、日向灘南部】国土地理院の解析結果を表示している。

気象庁作成

● 日本の主な火山活動

全国月間火山概況（令和3年6月）

警報・予報事項に変更のあった火山は以下のとおりです。その他の火山では、警報・予報事項に変更はありません（令和3年7月8日14時現在）。

諏訪之瀬島では、23日に火口周辺警報を公表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。

口永良部島では、7月5日（期間外）に火口周辺警報を公表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

阿蘇山では、9日に噴火予報を公表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

表1 令和3年7月8日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、諏訪之瀬島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	浅間山、薩摩硫黄島、口永良部島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌブリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田崩山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】（6月1日～30日）

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

浅間山【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

地震活動、地殻変動、火山ガス（二酸化硫黄）放出量に低下傾向は認められるものの、火山活動が高まる前の3月上旬以前の状態には戻っていないと考えられます。

浅間山では、引き続き、山頂火口から概ね2km以内に影響を及ぼす小噴火の可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

西之島【火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報】

2020年8月下旬以降噴火は確認されていません。火山活動は低下しているものの、山頂火口内に噴気や高温域が認められており、噴火が再開する可能性があります。山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

硫黄島【火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報】

GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。

火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】

8日に海上保安庁が実施した上空からの観測で変色水域を確認しました。

海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されています。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では噴火に警戒してください。

阿蘇山【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】←9日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ

阿蘇山では、火山性微動の振幅が5月上旬に一時的に大きな状態となりましたが、その後小さくなりました（期間外）。火山性微動の振幅は6月も引き続き小さい状態で継続しその他の観測データにも変化はないことから、中岳第一火口から概ね1kmの範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと判断し、9日に噴火予報を発表して、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

18日には火山性微動の振幅が一時的にやや大きな状態となり、中岳火口付近が震源と推定される火山性地震が一時的に増加しました。20日及び21日に実施した現地調査で、中岳第一火口内に陥没孔が形成されているのを確認しました。陥没孔周辺に新たな噴出物は認められませんでした。

GNSS連続観測では、深部にマグマだまりがあると考えられている草千里を挟む基線において、2020年7月頃から縮みの傾向が認められています。

深部のマグマだまりへのマグマの蓄積の進行はみられていませんが、火口浅部の活動に一時的な活動の高まりは認められますので、今後も火口内では、土砂や火山灰が噴出する可能性があります。

また、火口付近では火山ガスに注意してください。

桜島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

南岳山頂火口では、噴火活動は低下した状態で推移しています。噴火が29日に1回発生したほか、ごく小規模な噴火が時々発生しました。爆発は発生しませんでした。

広域のGNSS連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部で長期にわたり供給されたマグマの蓄積した状態が継続しています。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が概ね多い状態で経過していることから、南岳山頂火口を中心に、噴火活動が再び活発化する可能性があります。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

口永良部島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】←7月5日（期間外）に火口周辺警報を発

表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引下げ

口永良部島では、火山性地震が多い状態で経過していましたが、5月以降、減少傾向がみられ、規模の大きな火山性地震も観測されていません。

新岳火口から西側で2kmを超え、その他の範囲では新岳火口から1kmを超えて影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと判断し、7月5日（期間外）に火口周辺警報を発表して噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

新岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、新岳火口から西側の概ね2kmの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】 ←23日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引上げ

御岳（おたけ）火口では、活発な噴火活動が継続しています。

21日から23日にかけて、火口中心から1km近くまで飛散する大きな噴石が複数回観測されました。このため、23日00時15分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。

御岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
東北地方	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	御嶽山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替 2020年12月18日火口周辺警報（入山危険）切替
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒）

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年5月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月9日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（大幡池）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2021年3月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山(新燃岳) (つづき)		2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替
	口永良部島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島 (つづき)		2014年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年5月29日噴火警報（レベル5、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル5、避難）切替 2016年6月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2018年8月29日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年6月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル3、入山規制)	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月23日火口周辺警報（レベル3、入山規制）

注) 特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（*印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、**印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカランダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

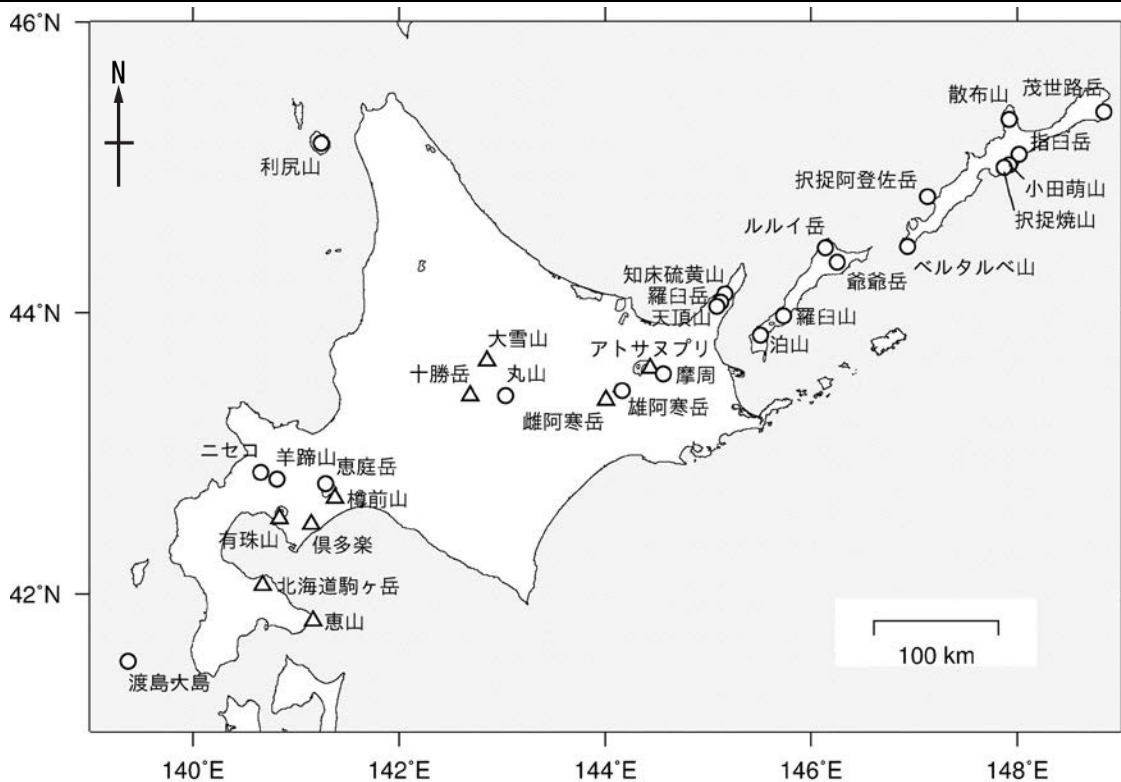
○ 北海道地方の火山活動

管内月間火山概況（令和3年6月）

札幌管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（6月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



凡例				
噴火警戒レベル対象火山	▲	噴火警報発表中	△	噴火予報発表中
噴火警戒レベル対象外の火山	●	噴火警報発表中	○	噴火予報発表中

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁のホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道、地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所及び森町のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（6月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

赤沼火口及び北西斜面 06 噴気孔列の噴気活動は 2020 年 12 月以降低下傾向が続いており、地震活動も 2020 年 9 月下旬以降静穏な状態が継続しています。火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

2006 年以降継続していた山体浅部の膨張を示す地殻変動は 2017 年秋頃に停滞し、その後も膨張した状態が現在も維持されています。さらに、ここ数年は地震の一時的な増加、微動発生や地震増加と同期した傾斜変動、62-2 火口及びその周辺での噴煙・噴気の増加や温度上昇、微弱な火映が観測されるなど、浅部の活動は活発な状態が継続していますので、今後の火山活動の推移には注意が必要です。

樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

なお、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 東北地方の火山活動

管内月間火山概況（令和3年6月）

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（6月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

各火山の活動状況及び予報警報事項（6月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

岩木山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

八甲田山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十和田〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

岩手山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

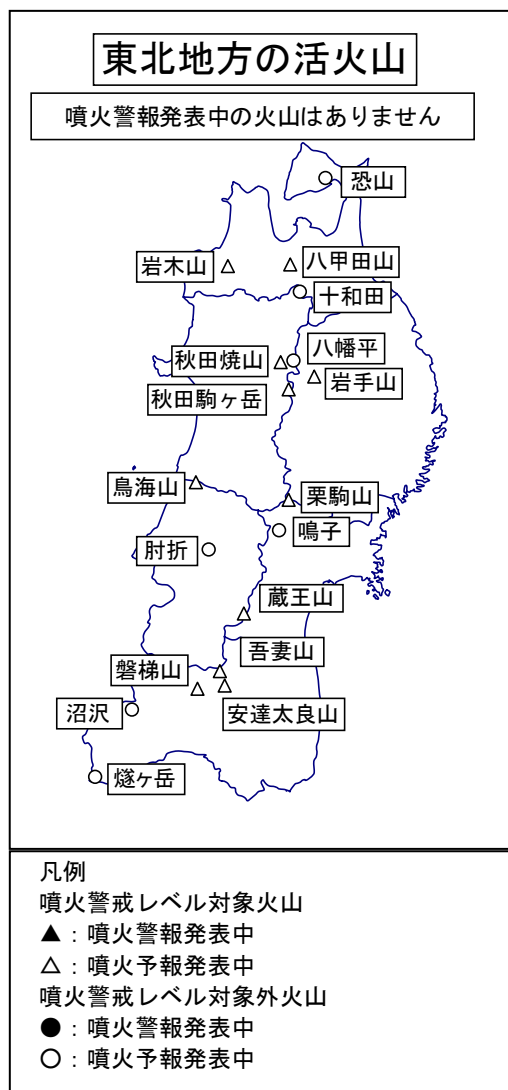
火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山活動に特段の変化はありませんでした。

山頂付近では、2017年9月以降、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しています。また、女岳付近では地熱活動も継続的に認められますので、中長期的な火山活動の活発化に留意してください。

鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕



火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

2020年3月頃からみられた吾妻山深部の膨張を示す変化は、緩やかに継続していますが、その他の観測データを含めて火山活動の活発化を示す変化は認められません。

大穴火口周辺では熱活動が継続しており、噴出現象が突発的に発生する可能性があることに留意が必要です。また、入山する際には火山ガスに注意してください。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act/doc/monthly_vact.php) で閲覧することができます。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

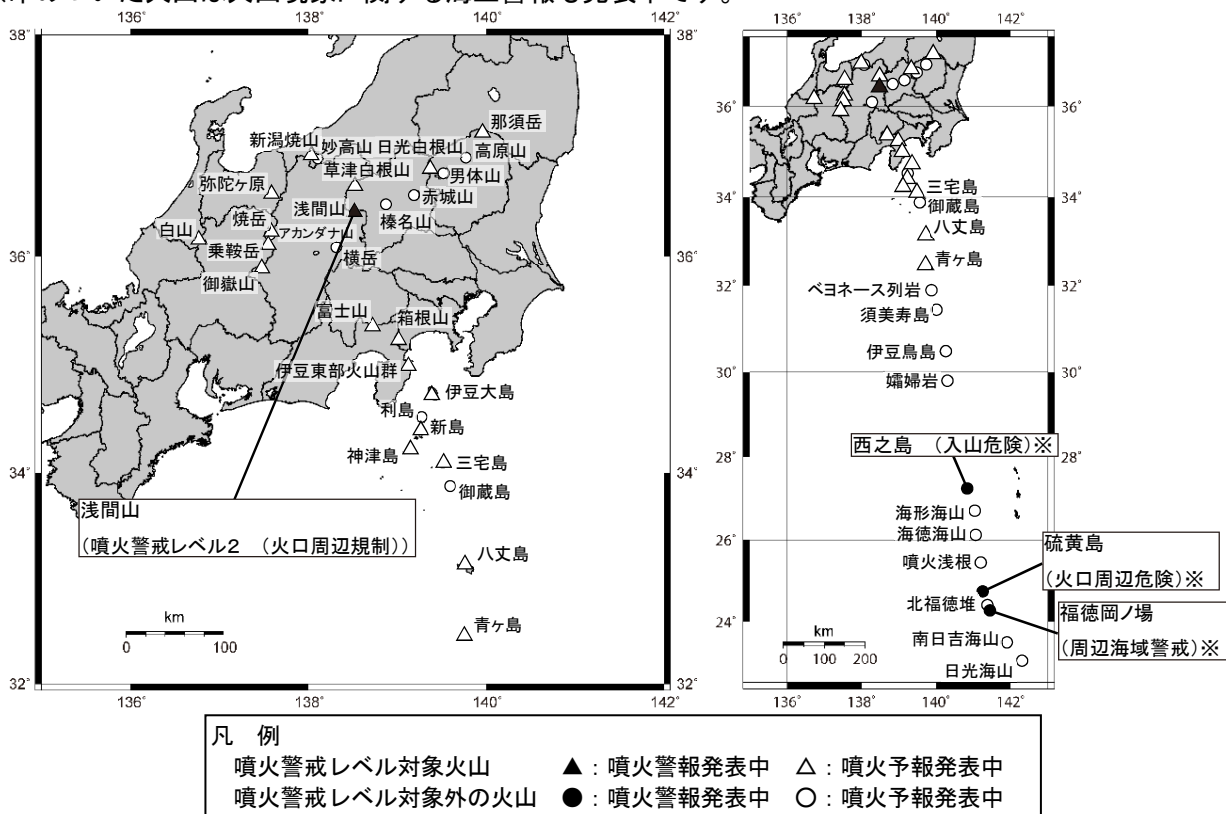
管内月間火山概況（令和3年6月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（6月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	浅間山
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（6月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

草津白根山（白根山（湯釜付近））〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は2018年4月の活発化前に比べて高い状態が続いており、湯釜付近浅部の熱水活動は継続していると考えられます。湯釜火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出の可能性があるので、地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、湯釜火口周辺では火山ガスの噴出がみられ、その周辺のくぼ地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので注意してください。

草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

地震活動、地殻変動、火山ガス（二酸化硫黄）放出量に低下傾向は認められるものの、火山活動が高まる前の3月上旬以前の状態には戻っていないと考えられます。

浅間山では、引き続き、山頂火口から概ね2km以内に影響を及ぼす小噴火の可能性がありま

す。山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動もみられませんが、立山地獄谷では活発な熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、地獄谷付近では火山ガスに注意が必要です。

焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

山頂付近の微小な地震活動が継続しており、GNSS連続観測では山頂付近で緩やかな膨張が続いているとみられます。中長期的に焼岳の火山活動は高まってきており、今後の火山活動の推移に注意してください。

乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

噴煙活動や山頂直下付近の地震活動は緩やかな低下が続いており、火山活動の静穏化の傾向が続いています。

ただし、2014年に噴火が発生した火口列の一部の噴気孔では、引き続き噴気が勢いよく噴出しています。状況によっては、火山灰等のごく小規模な噴出が突発的に発生する可能性があります。

噴気活動の活発な噴気孔から概ね500mの範囲では、突発的な火山灰等のごく小規模な噴出に注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制等に留意し、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動は観測されていません。

ただし、大涌谷周辺の想定火口域では、活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意が必要です。

伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

熱活動は低調で、火山性微動は発生しておらず、火山性地震は少ない状態で経過しており、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。長期的に継続していた山体の膨張は、2018年頃からはほぼ停滞しています。これまでの膨張により地下深部にマグマが供給された状態にあり、火山活動はやや高まった状態にあると考えられますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動及び噴煙活動は低調で、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も極めて少ない状態が続いていますが、山体深部の膨張を示す地殻変動は続いており、山体浅部の膨張を示すと考えられるGNSSの基線長で伸びの傾向が2019年4月頃からみられるようになりました。火山活動は徐々に高まりつつあると考えられます。また、主火孔の噴煙活動は弱いながらも続いており、火口内での噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、山頂火口内及び主火孔から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

2020年8月下旬以降噴火は確認されていません。火山活動は低下しているものの、山頂火口内に噴気や高温域が認められており、噴火が再開する可能性があります。山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。

火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

8日に海上保安庁が実施した上空からの観測で変色水域を確認しました。

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されています。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では噴火に警戒してください。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

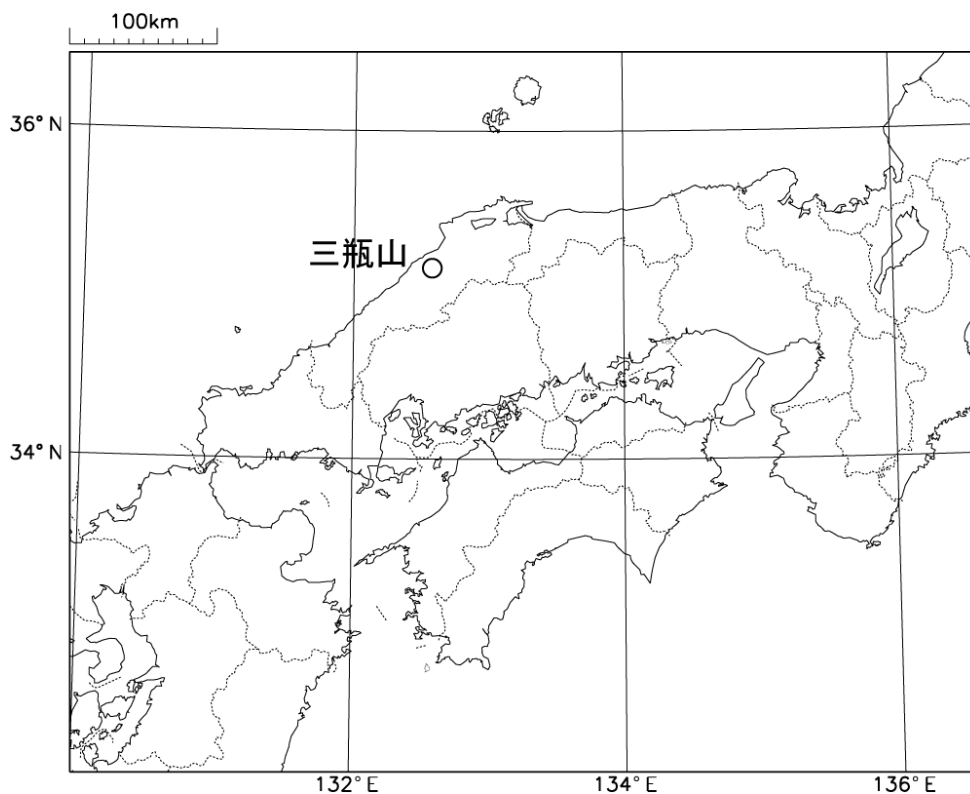
管内月間火山概況（令和3年6月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
大阪管区气象台地震火山課

噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（6月30日現在）

三瓶山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

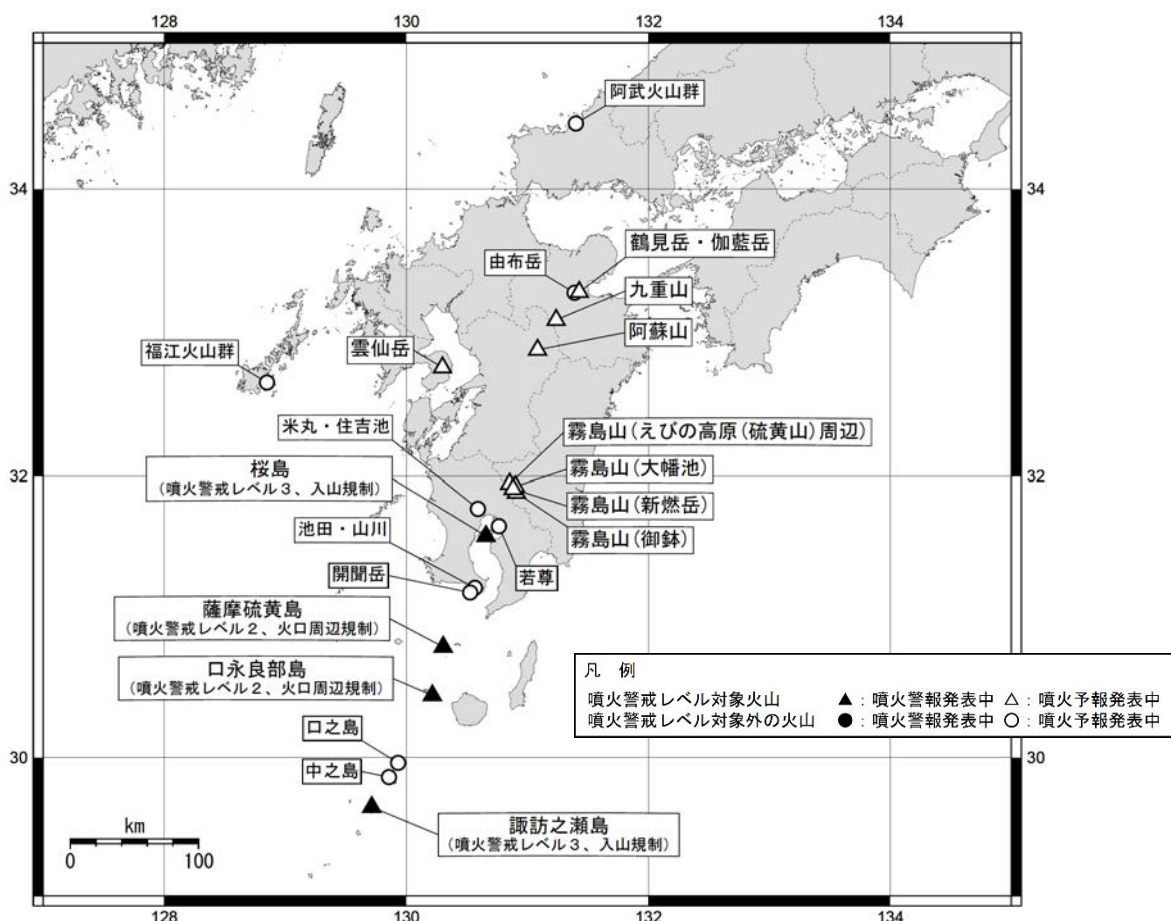
○ 九州地方の火山活動

管内月間火山概況（令和3年6月）

福岡管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和3年7月5日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、諏訪之瀬島
	レベル2（火口周辺規制）	薩摩硫黄島、口永良部島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ（https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_vact_doc/monthly_vact.php）でも閲覧することができます。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（6月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

阿蘇山では、9日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。諏訪之瀬島では、23日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。口永良部島では、7月5日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

つるみだけ がらんだけ 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過しましたが、B型地震¹⁾が時々発生しています。その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

くじゅうざん 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態であり、噴気地帯の状況にも特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。長期的には、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇を示す全磁力の変化がみられており、わずかに火山活動が高まっている可能性があります。今後の火山活動に留意してください。

あそざん 阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）] ←9日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ

阿蘇山では、火山性微動の振幅が5月上旬に一時的に大きな状態となりましたが、その後小さくなりました（期間外）。火山性微動の振幅は6月も引き続き小さい状態で継続しその他の観測データにも変化はないことから、中岳第一火口から概ね1kmの範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと判断し、9日に噴火予報を発表して、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

18日には火山性微動の振幅が一時的にやや大きな状態となり、中岳火口付近が震源と推定される火山性地震が一時的に増加しました。20日及び21日に実施した現地調査で、中岳第一火口内に陥没孔が形成されているのを確認しました。陥没孔周辺に新たな噴出物は認められませんでした。

GNSS連続観測では、深部にマグマだまりがあると考えられている草千里を挟む基線において、2020年7月頃から縮みの傾向が認められています。

深部のマグマだまりへのマグマの蓄積の進行はみられていませんが、火口浅部の活動に一時的な活動の高まりは認められますので、今後も火口内では、土砂や火山灰が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

うんぜんだけ 雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はありませんが、2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1～2km付近を震源とする火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動に留意してください。

きりしまやま こうげん いおうやま しゅうへん 霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。火山性地震は2020年5月以降わずかに増加した状態が続いていますが、さらなる増加は認められず、概ね少ない状態で経過しています。また、GNSS連続観測では、同時期から山体浅部の膨張を示すわずかな伸びが認められていましたが、2021年2月以降は停滞しています。

硫黄山では噴火の兆候は認められませんが、現在活発な噴気活動がみられている硫黄山の西側500mの噴気地帯から概ね100mの範囲、及び硫黄山火口内では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くには留まらないでください。

きりしまやま おおはたいけ 霧島山（大幡池） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

きりしまやま しんもえだけ
霧島山（新燃岳） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

新燃岳では、噴火の兆候は認められません。火口直下を震源とする火山性地震は、2月以降は少ない状態で経過しています。地熱域、噴気活動、火山ガスの放出量には、特段の変化は見られていません。また、GNSS 連続観測では、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは認められません。

活火山であることから、新燃岳火口内、火口縁及び西側斜面の割れ目付近では、火山灰の噴出や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

きりしまやま おはち
霧島山（御鉢） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内でごく少量の火山灰等を噴出する規模の小さな現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

さくらじま
桜島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

南岳山頂火口では、噴火活動は低下した状態で推移しています。噴火が29日に1回発生したほか、ごく小規模な噴火が時々発生しました。爆発は発生しませんでした。

広域のGNSS 連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部で長期にわたり供給されたマグマの蓄積した状態が継続しています。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が概ね多い状態で経過していることから、南岳山頂火口を中心に、噴火活動が再び活発化する可能性があります。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

さつまいおうじま
薩摩 硫黄島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

くちのえらぶじま
口永良部島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）] ←7月5日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引下げ

口永良部島では、火山性地震が多い状態で経過していましたが、5月以降、減少傾向がみられ、規模の大きな火山性地震も観測されていません。

新岳火口から西側で2kmを超え、その他の範囲では新岳火口から1kmを超えて影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと判断し、7月5日（期間外）に火口周辺警報を発表して噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

新岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、新岳火口から西側の概ね2kmの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

すわのせじま

諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）] ←23日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引上げ

御岳（おたけ）火口では、活発な噴火活動が継続しています。

21日から23日にかけて、火口中心から1km近くまで飛散する大きな噴石が複数回観測されました。このため、23日00時15分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。

御岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 一般的に、火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長いものをB型地震と呼んでいます。火道内のガスの移動やマグマの発砲などにより発生すると考えられています。

○ 沖縄地方の火山活動

管内月間火山概況（令和3年6月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄气象台地震火山課

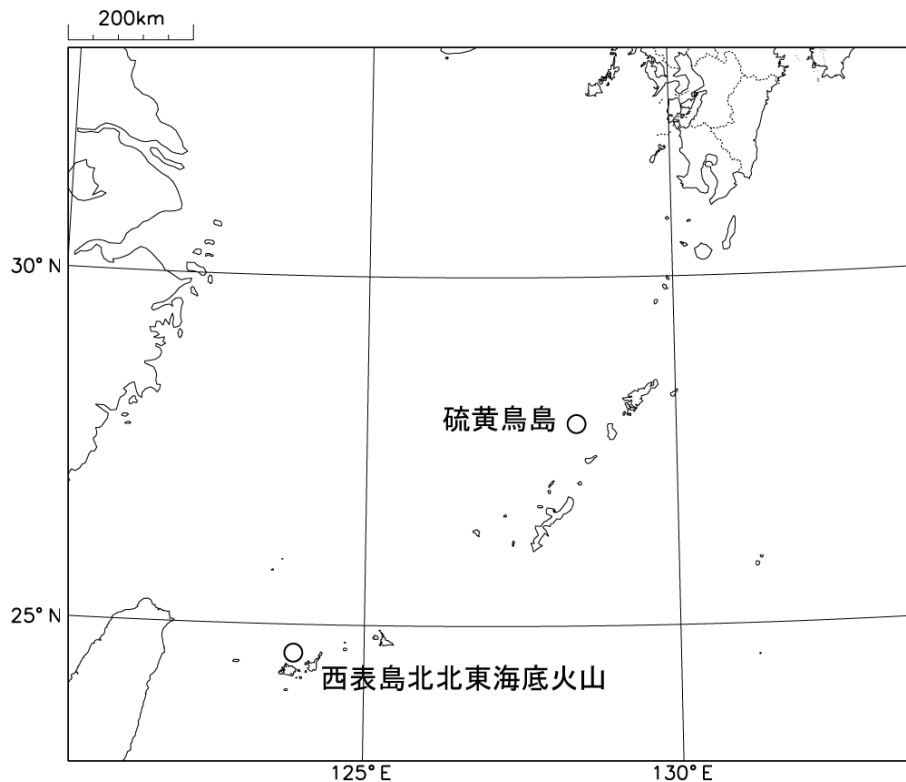
噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（6月30日現在）

硫黄鳥島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西表島北北東海底火山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

表 令和3年6月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等	概要	
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、入山規制)	解説情報 第47号～54号	4日、7日、11日、 14日、18日、21日、 25日、28日 16時00分	噴火、火山性地震・微動、地殻変動等の火山活動の状況。現地調査による火山ガス等の状況。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、入山規制)	解説情報 第46号～53号	4日、7日、11日、 14日、18日、21日、 25日、28日 16時00分	火山性地震、微動、噴煙、地殻変動、火山ガス等の火山活動の状況。現地観測による地熱域の状況。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第38号～40号	4日、11日、18日 16時00分	噴火の状況。噴煙、噴石、火山性地震・微動等の火山活動の状況。
		解説情報（臨時） 第41号～42号	21日 23時25分 22日 16時00分	大きな噴石が火口から北西方向に約900mまで到達。
		降灰予報（速報）	6日 08時15分 8日 09時30分 10時39分 13時31分 18時50分 21時05分 9日 00時27分 02時08分 05時14分 07時56分 09時55分 11時46分	噴火発生から1時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報（詳細）	6日 08時26分 8日 09時41分 10時53分 13時41分 19時00分 21時14分 9日 00時36分 02時17分 05時23分 08時04分 10時05分 11時55分	噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
		火口周辺警報	23日 00時15分	御岳（おたけ）火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒。
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、入山規制)	解説情報 第43号～47号	23日 01時45分 23日 17時00分 24日、25日、28日 16時00分	噴石が火口から1km近くまで飛散。爆発が増加。上空からの観測結果。噴火の状況。噴煙、噴石、火山性地震・微動等の火山活動の状況。
		降灰予報（速報）	23日 13時05分 19時16分 22時55分 24日 00時44分 02時24分 03時45分 21時00分 25日 06時17分 30日 03時16分 11時27分	噴火発生から1時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報（詳細）	23日 13時17分 19時31分 23時04分 24日 00時53分 02時32分 03時54分 21時11分 25日 06時29分 29日 04時45分 30日 03時28分 11時47分	噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第38号～45号	4日、7日、11日、 14日、18日、21日、 25日、28日 16時00分	火山性地震、地殻変動、噴煙等の火山活動の状況。
阿蘇山	噴火予報（噴火警戒 レベル1、活火山で あることに留意）	解説情報 第10号	4日 16時00分	火山性微動の振幅は概ね小さい状態で経過し、時々やや大きくなるなど変動。噴煙、火口底の状況。火山ガスの放出量。地殻変動の状況。
		噴火予報	9日 11時00分	中岳第一火口から概ね1kmの範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低下。
		解説情報 第11号	9日 11時10分	火山性微動の振幅は小さくなり、火口内の状況、火山ガスの放出量、地殻変動のデータにも変化なし。
		解説情報（臨時） 第12号～14号	18日 11時00分 18日、19日 16時00分	火山性微動の振幅が増大したが、その後次第に減少。
		解説情報 第15号	23日 14時30分	空振を伴う地震を時々観測。火山性微動の振幅は小さい状態で経過。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第23号～26号	7日、14日、21日、 28日 16時00分	噴煙、火映、火山性地震、地殻変動等の火山活動の状況。
雲仙岳	噴火予報（噴火警戒 レベル1、活火山で あることに留意）	解説情報 第1号～2号	4日 10時05分	普賢岳付近の浅い場所が震源と推定される低周波地震が発生。
			23日 10時10分	

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 浅間山、阿蘇山、桜島、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報（定時）を発表している。ただし、阿蘇山の発表は9日08時で終了した。

● 世界の主な地震

令和3年（2021年）6月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

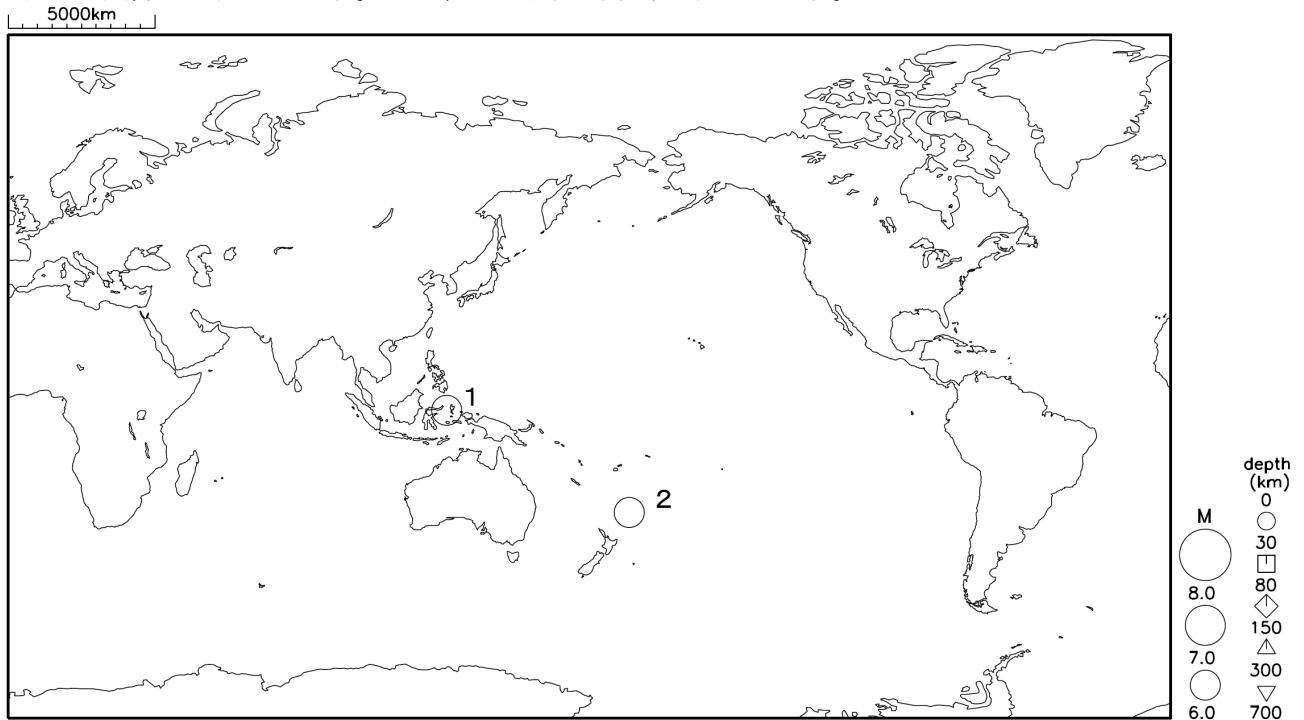


図1 令和3年（2021年）6月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和3年（2021年）6月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北 西	遠 地
1	03日19時09分	N 0° 18.9′	E126° 18.0′	26			6.1	モルツカ海北部			
2	21日02時05分	S30° 12.6′	W177° 48.7′	10			6.5	ケルマデック諸島			

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2021年7月1日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。
- ※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」 (<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。
- ・津波の観測値は、米国海洋大気庁 (NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration) による。

● 世界の主な火山活動

令和3年（2021年）6月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。



図 令和3年（2021年）6月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。

● 付録1. 震度1以上を観測した地震の表

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ:<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ:<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成25年12月 地震・火山月報（防災編）の付録2参照）を記す。なお、*のついてる地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に'D'を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さに CMT 解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震源地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 04 38	和歌山県北部 和歌山県 1 有田市初島町*=0.6	34° 07.7' N	135° 09.6' E	6km	M: 2.0
2	1 05 53	静岡県西部 静岡県 1 浜松天竜区春野町*=0.5	34° 59.4' N	137° 57.4' E	9km	M: 2.0
3	1 07 20	長野県北部 長野県 1 大町市役所=0.6	36° 29.9' N	137° 45.5' E	2km	M: 2.1
4	1 13 43	岩手県沖 岩手県 2 盛岡市藪川*=1.9 普代村銅屋*=1.7 1 宮古市田老*=1.4 盛岡市洪民*=1.3 八幡平市田頭*=1.3 釜石市中妻町*=1.2 矢巾町南矢幅*=1.2 二戸市浄法寺町*=1.1 盛岡市山王町=1.0 滝沢市鶴飼*=1.0 宮古市鉾ヶ崎=1.0 軽米町軽米*=0.9 山田町八幡町=0.9 紫波町紫波中央駅前*=0.9 住田町世田米*=0.9 北上市相去町*=0.9 一関市千蔵町*=0.9 山田町大沢*=0.9 大船渡市大船渡町=0.8 釜石市只越町=0.8 遠野市青笹町*=0.8 一関市室根町*=0.8 奥州市胆沢*=0.8 宮古市川井*=0.7 田野畑村役場*=0.7 宮古市区界*=0.7 岩手町五日市*=0.7 盛岡市馬場町*=0.6 葛巻町葛巻元木=0.6 花巻市石鳥谷町*=0.6 九戸村伊保内*=0.5 久慈市枝成沢=0.5 八幡平市大更=0.5 田野畑村田野畑=0.5 久慈市川崎町=0.5 花巻市大迫総合支所*=0.5 青森県 1 階上町道仏*=1.4 八戸市南郷*=1.3 青森南部町苦米地*=1.2 五戸町古館=1.1 八戸市湊町=1.0 八戸市内丸*=1.0 おいらせ町中下田*=0.8 東通村砂子又沢内*=0.8 東北町上北南*=0.8 七戸町森ノ上*=0.7 野辺地町野辺地*=0.7 六戸町犬落瀬*=0.6 宮城県 1 石巻市桃生町*=1.1 気仙沼市唐桑町*=0.8 登米市迫町*=0.8 気仙沼市赤岩=0.7 気仙沼市笹が陣*=0.6 栗原市栗駒=0.6 南三陸町志津川=0.6 栗原市築館*=0.5 登米市中田町=0.5	40° 07.8' N	142° 27.3' E	39km	M: 4.7
5	1 17 41	西表島付近 沖縄県 1 竹富町大原=1.1 竹富町上原青年会館*=1.1 与那国町久部良=0.9 石垣市新栄町*=0.6 与那国町祖納=0.5	24° 20.4' N	123° 31.8' E	21km	M: 4.7
6	2 06 54	十勝沖 北海道 1 標茶町塘路*=0.9 釧路市幸町=0.7 広尾町並木通=0.7 標津町北2条*=0.7 白糠町西1条*=0.5	42° 03.0' N	144° 25.9' E	9km	M: 4.6
7	2 08 05	宮城県沖 岩手県 1 大船渡市猪川町=1.3 大船渡市大船渡町=0.9 一関市千蔵町*=0.8 一関市室根町*=0.6 釜石市中妻町*=0.6 宮城県 1 気仙沼市笹が陣*=1.2 東松島市矢本*=1.2 気仙沼市赤岩=1.0 登米市東和町*=0.5	38° 53.3' N	141° 58.2' E	49km	M: 3.7
8	2 08 14	茨城県南部 茨城県 1 城里町小勝*=0.8 笠間市笠間*=0.7 筑西市舟生=0.6 筑西市門井*=0.5 常陸大宮市上小瀬*=0.5 栃木県 1 佐野市葛生東*=0.8 下野市笹原*=0.8 佐野市高砂町*=0.7 宇都宮市明保野町=0.6 群馬県 1 桐生市元宿町*=0.9 埼玉県 1 加須市大利根*=0.5	36° 07.6' N	139° 50.0' E	50km	M: 3.1
9	2 23 39	日向灘 宮崎県 1 延岡市北川町川内名白石*=0.7 日向市大王谷運動公園=0.7	32° 29.0' N	131° 50.4' E	38km	M: 2.7
10	3 01 48	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.8	29° 18.5' N	129° 14.7' E	20km	M: 2.4
11	3 02 08	宮古島北西沖 沖縄県 1 宮古島市平良狩俣*=0.5	25° 53.7' N	125° 45.2' E	97km	M: 4.6
12	3 10 31	富山湾 石川県 3 能登町松波*=2.8 2 能登町宇出津=2.2 珠洲市三崎町=2.0 輪島市鳳至町=2.0 珠洲市正院町*=1.6 輪島市河井町*=1.6 珠洲市大谷町*=1.5 七尾市能登島向田町*=1.5 1 七尾市中島町中島*=1.4 穴水町大町*=1.4 能登町柳田*=1.4 輪島市船倉島=1.3 七尾市本府中町=1.2 羽咋市旭町*=1.1 七尾市袖ヶ江町*=0.9 志賀町富来領家町=0.8 かほく市浜北*=0.7 羽咋市柳田町=0.5 新潟県 1 糸魚川市大野*=0.7 上越市中郷区藤沢*=0.5	37° 14.9' N	137° 09.6' E	15km	M: 4.1

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		富山県 1 氷見市加納*=-0.9 黒部市植木*=-0.7 射水市本町*=-0.6 富山市新桜町*=-0.5 富山市楡原*=-0.5 立山町芦嶺寺*=-0.5 富山市八尾町福島=0.5				
		長野県 1 長野市戸隠*=-0.5				
		岐阜県 1 飛騨市河合町元田*=-0.6				
13	3 22 21	和歌山県南部 和歌山県 1 白浜町日置*=-1.2 すさみ町周参見*=-0.5	33° 37.9' N	135° 35.4' E	24km	M: 2.8
14	4 15 40	徳島県北部 徳島県 1 美馬市木屋平*=-1.2	33° 57.0' N	134° 07.9' E	9km	M: 2.4
15	4 16 41	長野県中部 長野県 2 松本市安曇*=-2.1 1 松本市奈川*=-1.4 木曾町三岳*=-1.0 山形村役場*=-0.9 朝日村役場*=-0.8 木曾町新開*=-0.8 松本市丸の内*=-0.6 岐阜県 2 高山市高根町*=-1.5 1 高山市奥飛騨温泉郷栃尾*=-1.2	36° 10.9' N	137° 39.7' E	4km	M: 3.3
16	4 22 46	留萌地方中北部 北海道 1 幌延町宮園町*=-0.8 天塩町川口*=-0.7	44° 54.0' N	142° 00.4' E	19km	M: 2.8
17	7 00 59	福島県沖 福島県 1 檜葉町北田*=-1.4 福島広野町下北迫大谷地原*=-0.8	37° 46.3' N	141° 49.5' E	44km	M: 4.0
18	7 03 11	千葉県南東沖 千葉県 3 館山市北条*=-2.8 館山市長須賀=2.5 2 南房総市白浜町白浜*=-2.4 南房総市上堀=2.2 南房総市岩糸*=-2.2 南房総市谷向*=-2.2 鋸南町下佐久間*=-2.1 南房総市千倉町瀬戸*=-2.0 南房総市富浦町青木*=-1.9 鴨川市八色=1.8 鴨川市横渚*=-1.8 勝浦市墨名=1.8 君津市久保*=-1.6 長南町長南*=-1.6 富津市下飯野*=-1.5 市原市姉崎*=-1.5 1 勝浦市新官*=-1.4 君津市久留里市場*=-1.4 木更津市富士見*=-1.3 長南町総合グラウンド=1.3 大多喜町大多喜*=-1.3 いすみ市国府台*=-1.3 南房総市久枝*=-1.2 睦沢町下之郷*=-1.1 鴨川市天津*=-1.1 鴨川市内浦=1.0 一宮町一宮=1.0 南房総市和田町*=-1.0 袖ヶ浦市坂戸市場*=-0.9 千葉美浜区ひび野=0.9 浦安市日の出=0.8 東金市日吉台*=-0.8 千葉中央区中央港=0.7 木更津市太田=0.7 山武市蓮沼ニ*=-0.5	34° 34.4' N	140° 13.6' E	93km	M: 5.1
		静岡県 3 伊豆の国市長岡*=-2.9 東伊豆町奈良本*=-2.7 2 東伊豆町稲取*=-2.1 河津町田中*=-1.9 伊豆の国市田京*=-1.9 伊豆市中伊豆グラウンド=1.8 熱海市網代=1.6 1 熱海市中央町*=-1.4 西伊豆町宇久須*=-1.4 函南町平井*=-1.4 沼津市高島本町*=-1.4 富士市吉永*=-1.3 小山町須走*=-1.3 伊東市大原=1.2 松崎町宮内*=-1.2 沼津市原*=-1.2 三島市東本町=1.2 御殿場市萩原=1.2 長泉町中土狩*=-1.1 牧之原市静波*=-1.1 南伊豆町下賀茂*=-1.0 静岡清水区蒲原新栄*=-1.0 下田市中*=-0.9 松崎町江奈*=-0.9 沼津市御幸町*=-0.9 三島市大社町*=-0.9 御殿場市茶蔭沢*=-0.9 静岡清水町堂庭*=-0.9 西伊豆町仁科*=-0.8 伊豆市八幡*=-0.8 伊豆市小立野*=-0.8 沼津市戸田*=-0.7 富士宮市弓沢町=0.6 熱海市泉*=-0.6 南伊豆町石廊崎=0.5				
		東京都 2 三宅村神着=2.3 御蔵島村西川=2.3 伊豆大島町波浮港*=-2.2 三宅村坪田=2.2 新島村大原=1.9 伊豆大島町差木地=1.9 伊豆大島町元町=1.9 東京利島村東山=1.8 東京千代田区大手町=1.8 新島村本村*=-1.7 神津島村金長=1.7 国分寺市本多*=-1.5 三宅村阿古*=-1.5 1 東京大田区多摩川*=-1.4 八丈町富士グラウンド*=-1.4 東京大田区本羽田*=-1.3 東京世田谷区三軒茶屋*=-1.3 東京練馬区豊玉北*=-1.3 神津島村役場*=-1.3 新島村式根島=1.3 東京渋谷区本町*=-1.2 東京杉並区桃井*=-1.2 東京渋谷区宇田川町*=-1.2 東京港区南青山*=-1.1 八丈町三根=1.1 東京港区白金*=-1.1 東京練馬区東大泉*=-1.1 調布市西つじヶ丘*=-1.1 町田市忠生*=-1.1 小平市小川町*=-1.1 町田市森野*=-1.0 東京新宿区歌舞伎町*=-1.0 東京中野区中野*=-1.0 東京国際空港=1.0 東京港区海岸=1.0 青ヶ島村=1.0 八王子市堀之内*=-1.0 東京中央区勝どき*=-0.9 東京板橋区高島平*=-0.9 小金井市本町*=-0.9 東京世田谷区中町*=-0.9 日野市神明*=-0.9 国分寺市戸倉=0.9 東大和市中央*=-0.9 東京江戸川区中央=0.9 東京世田谷区世田谷*=-0.8 東京江東区越中島*=-0.8 西東京市中町*=-0.8 東京品川区北品川*=-0.8 青梅市日向和田*=-0.8 東京江戸川区船堀*=-0.8 東京杉並区高井戸*=-0.8 東京荒川区東尾久*=-0.8 東京新宿区西新宿=0.7 東京文京区本郷*=-0.7 東京北区西ヶ原*=-0.7 東京江東区青海=0.7 東京板橋区相生町*=-0.7 東京江東区枝川*=-0.7 東京練馬区光が丘*=-0.7 東京目黒区中央町*=-0.7 東京大田区大森東*=-0.7 東京府中市朝日町*=-0.7 東京世田谷区成城*=-0.7 清瀬市中清戸*=-0.6 東京千代田区富士見*=-0.6 東京江東区森下*=-0.6 八王子市大横町*=-0.6 東京千代田区麹町*=-0.6 武蔵野市吉祥寺東町*=-0.6 東京品川区広町*=-0.6 東京杉並区阿佐谷=0.6 東京文京区スポーツセンタ*=-0.6 三鷹市野崎*=-0.5 東京文京区大塚*=-0.5 八丈町榎立=0.5 東京足立区神明南*=-0.5 東京港区芝公園*=-0.5				
		神奈川県 2 二宮町中里*=-2.3 厚木市中町*=-2.2 藤沢市大庭*=-2.1 横浜中区山手町=1.9 横浜緑区鴨居*=-1.9 横浜泉区和泉町*=-1.9 厚木市下津古久*=-1.9 横浜神奈川区広台太田町*=-1.9 横浜鶴見区末広町*=-1.8 伊勢原市伊勢原*=-1.8 中井町比奈窪*=-1.8 川崎川崎区宮前町*=-1.8 海老名市大谷*=-1.8 湯河原町中央=1.7 秦野市曾屋=1.7 横浜港北区日吉本町*=-1.7 川崎川崎区千鳥町*=-1.7 横浜戸塚区鳥が丘*=-1.7 清川村煤ヶ谷*=-1.6 横須賀市光の丘=1.6 藤沢市長後*=-1.6 綾瀬市深谷中*=-1.6 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=-1.6 平塚市浅間町*=-1.5 横浜緑区十日市場町*=-1.5 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.5 相模原中央区水郷田名*=-1.5 三浦市城山町*=-1.5 座間市相武台*=-1.5 横浜瀬谷区中屋敷*=-1.5 横浜中区山下町*=-1.5 小田原市荻窪*=-1.5 横浜中区山吹町*=-1.5				

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		1 横浜鶴見区鶴見*1.4 横浜鶴見区馬場*1.4 横浜神奈川区神大寺*1.4 横浜金沢区寺前*1.4 横浜戸塚区戸塚町*1.4 横浜旭区上白根町*1.4 横浜旭区川井宿町*1.4 川崎中原区小杉町*1.4 川崎宮前区宮前平*1.4 藤沢市打戻*1.4 南足柄市関本*1.4 横浜金沢区釜利谷南*1.3 川崎川崎区中島*1.3 藤沢市辻堂東海岸*1.3 大和市下鶴間*1.3 寒川町宮山*1.3 相模原南区相模大野*1.3 相模原緑区橋本*1.3 横浜西区浜松町*1.3 横浜磯子区洋光台*1.3 横浜金沢区白帆*1.3 神奈川大井町金子*1.2 松田町松田惣領*1.2 山北町山北*1.2 愛川町角田*1.2 相模原中央区上溝*1.2 相模原緑区大島*1.2 相模原緑区久保沢*1.2 川崎幸区戸手本町*1.2 横浜西区みなとみらい*1.2 横浜磯子区磯子*1.2 横浜泉区岡津町*1.2 川崎中原区小杉陣屋町*1.1 川崎宮前区野川*1.1 川崎麻生区万福寺*1.1 藤沢市朝日町*1.1 横浜栄区小菅ヶ谷*1.1 横浜青葉区榎が丘*1.1 箱根町湯本*1.1 相模原緑区中野*1.0 大磯町月京*1.0 横浜青葉区市ケ尾町*1.0 横浜都筑区池辺町*1.0 真鶴町岩*1.0 横浜港北区大倉山*1.0 相模原南区磯部*1.0 横浜旭区今宿東町*1.0 横須賀市坂本町*0.8 鎌倉市御成町*0.8 秦野市平沢*0.8 横浜旭区大池町*0.8 相模原緑区小淵*0.6 小田原市久野*0.6				
		山梨県 2 富士河口湖町長浜*2.0 富士川町鯉沢*1.9 山中湖村山中*1.6 忍野村忍草*1.5 1 中央市大鳥居*1.4 上野原市役所*1.2 富士吉田市上吉田*1.0 山梨北杜市長坂町*0.9 甲州市勝沼町勝沼*0.9 富士河口湖町船津*0.8 甲府市飯田*0.7 大月市大月*0.6				
		茨城県 1 坂東市岩井*0.6 栃木県 1 益子町益子*0.6 群馬県 1 安中市安中*0.7 渋川市赤城町*0.6 埼玉県 1 さいたま大宮区天沼町*1.4 さいたま緑区中尾*1.4 さいたま大宮区大門*1.3 富士見市鶴馬*1.2 さいたま南区別所*1.1 加須市大利根*0.9 さいたま北区宮原*0.8 さいたま中央区下落合*0.8 埼玉三芳町藤久保*0.7 宮代町笠原*0.7 久喜市下早見*0.7 春日部市谷原新田*0.7 狭山市入間川*0.7 和光市広沢*0.7 さいたま浦和区高砂*0.7 新座市野火止*0.7 さいたま西区指扇*0.6 志木市本町*0.6 川口市安行領家*0.6 川島町下八ツ林*0.6 越谷市越ヶ谷*0.6 草加市中央*0.5 埼玉美里町木部*0.5 蕨市中央*0.5 朝霞市本町*0.5 加須市騎西*0.5 上尾市本町*0.5				
		長野県 1 佐久市中込*0.8 茅野市葛井公園*0.6 長野南牧村海ノ口*0.6 諏訪市湖岸通り*0.5				
19	7 10 12	福島県沖 宮城県 1 亙理町悠里*0.6	37° 39.0' N	141° 37.8' E	57km	M: 3.8
20	7 11 11	釧路沖 北海道 2 標茶町塘路*2.3 釧路市阿寒町中央*2.0 釧路市黒金町*2.0 十勝大樹町生花*1.9 本別町向陽町*1.7 釧路市音別町中園*1.6 釧路町別保*1.5 釧路市幸町*1.5 1 白糠町西1条*1.4 豊頃町茂岩本町*1.3 弟子屈町弟子屈*1.3 十勝池田町西1条*1.3 鶴居村鶴居東*1.2 標茶町川上*1.1 釧路市音別町尺別*1.0 本別町北2丁目*1.0 根室市厚床*1.0 中標津町養老牛*0.9 陸別町陸別*0.9 幕別町本町*0.8 幕別町忠類錦町*0.7 新得町2条*0.7 芽室町東2条*0.7 足寄町上螺湾*0.6	42° 43.9' N	143° 59.1' E	68km	M: 4.1
21	7 14 16	千葉県南部 神奈川県 1 川崎川崎区宮前町*1.0	35° 08.8' N	139° 56.1' E	85km	M: 3.3
22	8 08 04	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*1.4	37° 30.3' N	137° 17.9' E	12km	M: 2.9
23	8 08 55	北海道西方沖 北海道 1 苫前町旭*1.0 羽幌町南3条*0.5	44° 14.7' N	141° 35.9' E	0km	M: 2.4
24	8 09 58	胆振地方中東部 北海道 1 むかわ町穂別*0.9 夕張市若菜*0.7	42° 56.1' N	142° 09.5' E	0km	M: 3.0
25	8 10 19	福島県沖 宮城県 3 登米市迫町*2.8 松島町高城*2.7 石巻市桃生町*2.6 2 涌谷町新町裏*2.4 登米市米山町*2.4 名取市増田*2.3 角田市角田*2.3 石巻市大街道南*2.3 東松島市矢本*2.3 利府町利府*2.3 登米市中田町*2.3 栗原市一迫*2.3 登米市南方町*2.3 岩沼市桜*2.2 山元町浅生原*2.2 大崎市田尻*2.2 登米市豊里町*2.2 登米市登米町*2.2 大崎市松山*2.1 宮城美里町北浦*2.0 大崎市古川旭*2.0 栗原市築館*2.0 南三陸町志津川*1.9 亙理町悠里*1.8 栗原市若柳*1.8 大崎市鹿島台*1.8 栗原市志波姫*1.8 宮城川崎町前川*1.8 大衡村大衡*1.8 栗原市栗駒*1.7 石巻市北上町*1.7 塩竈市今宮町*1.7 多賀城市中央*1.7 気仙沼市笹が陣*1.7 七ヶ浜町東宮浜*1.7 仙台空港*1.7 大郷町粕川*1.7 栗原市瀬峰*1.7 宮城美里町木間塚*1.7 大崎市古川三日町*1.7 大崎市古川大崎*1.7 宮城加美町中新田*1.7 仙台泉区将監*1.6 東松島市小野*1.6 丸森町鳥屋*1.6 蔵王町円田*1.5 登米市石越町*1.5 気仙沼市赤岩*1.5 仙台若林区遠見塚*1.5 色麻町四竈*1.5 1 登米市東和町*1.4 登米市津山町*1.4 大崎市三本木*1.4 大河原町新南*1.4 仙台青葉区大倉*1.4 仙台宮城野区苦竹*1.4 仙台太白区山田*1.4 石巻市鮎川浜*1.4 石巻市相野谷*1.4 石巻市前谷地*1.4 仙台青葉区作並*1.3 仙台青葉区落合*1.3 石巻市雄勝町*1.3 気仙沼市唐桑町*1.3 柴田町船岡*1.3 石巻市泉町*1.3 仙台宮城野区五輪*1.2 丸森町上滝*1.2 村田町村田*1.1 栗原市鶯沢*1.1 白石市亙理町*1.1 南三陸町歌津*1.0 宮城加美町小野田*1.0 仙台青葉区雨宮*1.0 栗原市金成*1.0 大和町吉岡*1.0 富谷市富谷*1.0 女川町女川*0.9 七ヶ宿町関*0.8 大崎市鳴子*0.7 宮城加美町宮崎*0.7 石巻市大瓜*0.6 気仙沼市本吉町津谷*0.6	37° 48.5' N	141° 37.6' E	75km	M: 4.9
		福島県 3 大熊町大川原*3.4 田村市常葉町*2.9 田村市滝根町*2.5 田村市都路町*2.5				

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		2 いわき市平梅本*2.4 檜葉町北田*2.4 浅川町浅川*2.3 福島伊達市霊山町*2.3 いわき市三和町*2.3 富岡町本岡*2.2 双葉町両竹*2.2 須賀川市八幡山*2.2 天栄村下松本*2.2 郡山市朝日*2.1 石川町長久保*2.1 相馬市中村*2.1 玉川村小高*2.1 川内村上川内早渡*2.1 古殿町松川新桑原*2.1 南相馬市原町区三島町*2.1 田村市船引町*2.1 須賀川市八幡町*2.1 郡山市開成*2.0 福島広野町下北迫大谷地原*2.0 白河市表郷*2.0 大熊町野上*2.0 浪江町幾世橋*2.0 いわき市小名浜*2.0 南相馬市原町区高見町*2.0 泉崎村泉崎*2.0 いわき市平四ツ波*1.9 小野町小野新町*1.9 葛尾村落合落合*1.9 新地町谷地小屋*1.9 棚倉町棚倉中居野*1.9 白河市新白河*1.9 鏡石町不時沼*1.9 川内村下川内*1.9 二本松市油井*1.8 国見町藤田*1.8 田村市大越町*1.8 福島伊達市梁川町*1.8 本宮市本宮*1.8 飯館村伊丹沢*1.8 いわき市錦町*1.8 南相馬市原町区本町*1.8 南相馬市鹿島区西町*1.8 須賀川市岩瀬支所*1.8 川内村上川内小山平*1.7 小野町中通*1.7 白河市東*1.7 平田村永田*1.7 二本松市針道*1.6 矢吹町一本木*1.6 川俣町五百田*1.5 南相馬市鹿島区栴窪*1.5 1 白河市郭内*1.4 白河市大信*1.4 二本松市金色*1.4 桑折町谷地*1.4 南相馬市小高区*1.4 郡山市湖南町*1.3 塙町塙*1.3 福島伊達市前川原*1.3 福島伊達市月館町*1.3 福島広野町下北迫苗代替*1.3 福島市松木町*1.2 福島市五老内町*1.2 矢祭町戸塚*1.2 福島伊達市保原町*1.2 本宮市白岩*1.2 大玉村南小屋*1.1 棚倉町棚倉ヶ丘*1.1 矢祭町東館*1.1 福島市桜木町*1.1 古殿町松川横川*1.1 三春町大町*1.1 大玉村玉井*1.0 鮫川村赤坂中野*0.9 福島市飯野町*0.9 猪苗代町千代田*0.7 岩手県 2 一関市藤沢町*2.0 一関市室根町*1.7 大船渡市大船渡町*1.5 住田町世田米*1.5 一関市花泉町*1.5 一関市千厩町*1.5 1 一関市東山町*1.4 奥州市衣川*1.3 奥州市胆沢*1.2 奥州市前沢*1.2 一関市竹山町*1.1 矢巾町南矢幅*1.1 盛岡市山王町*1.0 釜石市中妻町*1.0 花巻市東和町*1.0 盛岡市薮川*0.9 平泉町平泉*0.9 遠野市青笹町*0.9 陸前高田市高田町*0.9 北上市相去町*0.8 一関市川崎町*0.8 一関市大東町*0.8 大船渡市猪川町*0.7 大船渡市盛町*0.7 花巻市石鳥谷町*0.6 奥州市水沢大鐘町*0.6 北上市柳原町*0.6 宮古市田老*0.5 釜石市只越町*0.5 奥州市水沢佐倉河*0.5 山田町八幡町*0.5 山形県 2 中山町長崎*1.9 白鷹町荒砥*1.8 山形川西町上小松*1.5 1 天童市老野森*1.4 河北町谷地*1.4 白鷹町黒鴨*1.4 寒河江市中央*1.3 河北町役場*1.3 寒河江市西根*1.2 西川町大井沢*1.2 大江町左沢*1.2 米沢市林泉寺*1.2 米沢市アルカディア*1.1 山辺町緑ヶ丘*1.1 南陽市三間通*0.9 東根市中央*0.9 新庄市東谷地田町*0.8 上山市河崎*0.8 高島町高島*0.8 山形朝日町宿宮*0.7 最上町向町*0.7 尾花沢市若葉町*0.7 山形市薬師町*0.6 長井市本町*0.6 米沢市駅前*0.5 茨城県 2 日立市助川小学校*2.4 日立市役所*2.3 常陸太田市金井町*2.0 笠間市石井*1.8 那珂市瓜連*1.8 日立市十王町友部*1.7 北茨城市磯原町*1.7 東海村東海*1.7 大子町池田*1.7 常陸大宮市山方*1.7 笠間市笠間*1.6 桜川市羽田*1.6 常陸太田市高柿町*1.5 常陸大宮市野口*1.5 1 水戸市内原町*1.4 小美玉市上玉里*1.4 土浦市常名*1.4 鉾田市汲上*1.4 北茨城市中郷町*1.3 笠間市中央*1.3 ひたちなか市南神敷台*1.3 那珂市福田*1.3 城里町石塚*1.3 桜川市真壁*1.3 水戸市栗崎町*1.2 高萩市安良川*1.2 高萩市本町*1.2 茨城町小堤*1.2 常陸大宮市北町*1.2 石岡市柿岡*1.2 つくば市研究学園*1.2 筑西市舟生*1.2 桜川市岩瀬*1.2 小美玉市小川*1.1 土浦市藤沢*1.1 水戸市千波町*1.1 取手市井野*1.1 坂東市山*1.1 稲敷市伊佐津*1.1 ひたちなか市東石川*1.1 石岡市若宮*1.0 石岡市八郷*1.0 常陸大宮市中富町*1.0 かすみがうら市上土田*1.0 行方市麻生*1.0 水戸市金町*1.0 常陸大宮市上小瀬*1.0 常総市新石下*1.0 つくばみらい市福田*1.0 城里町阿波山*1.0 小美玉市堅倉*1.0 常陸太田市町田町*1.0 土浦市田中*1.0 城里町小勝*0.9 つくば市小茎*0.9 美浦村受領*0.9 笠間市下郷*0.9 筑西市門井*0.9 行方市山田*0.9 常陸大宮市高部*0.8 石岡市石岡*0.8 龍ヶ崎市役所*0.8 取手市寺田*0.8 つくば市天王台*0.8 茨城鹿嶋市宮中*0.8 かすみがうら市大和田*0.7 茨城鹿嶋市鉢形*0.7 鉾田市鉾田*0.7 常陸太田市町屋町*0.7 稲敷市江戸崎甲*0.6 潮来市堀之内*0.5 ひたちなか市山ノ上町*0.5 坂東市岩井*0.5 群馬県 2 邑楽町中野*1.6 1 渋川市赤城町*1.1 群馬明和町新里*1.0 館林市城町*0.9 千代田町赤岩*0.8 前橋市富士見町*0.6 前橋市鼻毛石町*0.6 桐生市元宿町*0.6 桐生市黒保根町*0.6 板倉町板倉*0.6 前橋市粕川町*0.5 青森県 1 階上町道仏*0.8 秋田県 1 大仙市高梨*1.2 仙北市西木町上桧木内*0.6 栃木県 1 那須町寺子*1.3 市貝町市塙*1.2 宇都宮市明保野町*1.1 鹿沼市晃望台*1.1 益子町益子*1.1 高根沢町石末*1.0 栃木那珂川町小川*1.0 芳賀町祖母井*0.9 那須烏山市神長*0.8 大田原市黒羽田町*0.8 真岡市田町*0.6 那須塩原市鍋掛*0.5 埼玉県 1 川島町下八ツ林*1.3 鴻巣市中央*1.1 加須市騎西*1.0 久喜市下早見*1.0 加須市大利根*0.8 鴻巣市吹上富士見*0.8 ときがわ町桃木*0.8 春日部市金崎*0.8 鶴ヶ市三ツ木*0.8 宮代町笠原*0.8 毛呂山町中央*0.7 熊谷市大里*0.7 加須市三俣*0.7 鴻巣市川里*0.6 春日部市谷原新田*0.6 入間市豊岡*0.6 さいたま見沼区堀崎*0.6 熊谷市妻沼*0.6 行田市南河原*0.6 幸手市東*0.5 東松山市松葉町*0.5 羽生市東*0.5 行田市本丸*0.5 北本市本町*0.5 坂戸市千代田*0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*1.0 香取市佐原平田*0.8 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.8 千葉花見川区花島町*0.7 千葉美浜区ひび野*0.7 八千代市大和田新田*0.7 浦安市日の出*0.7 成田市名古屋*0.5 東京都 1 東京渋谷区本町*0.8 東京千代田区大手町*0.6 東京杉並区高井戸*0.6				
26	8 16 59	熊本県熊本地方 熊本県 4 宇城市豊野町*3.5 3 宇土市浦田町*3.4 宇城市不知火町*3.2 宇城市小川町*2.9 宇城市松橋町*2.7 氷川町島地*2.7	32° 39.2' N	130° 41.0' E	11km	M: 3.9

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		熊本南区城南町*2.6 八代市鏡町*2.5 2 甲佐町豊内*2.4 熊本南区富合町*2.3 上天草市松島町*2.3 八代市千丁町*2.2 熊本美里町馬場*2.2 八代市東陽町*2.2 嘉島町上島*2.2 熊本美里町永富*2.1 水川町宮原*2.1 八代市新地町*2.0 八代市泉支所*1.9 上天草市大矢野町=1.9 熊本西区春日=1.9 玉名市天水町*1.7 御船町御船*1.6 宇城市三角町*1.5 八代市平山新町=1.5 1 西原村小森*1.4 上天草市姫戸町*1.4 天草市五和町*1.4 益城町惣領*1.3 あさぎり町須恵*1.2 人吉市蟹作町*1.1 玉名市横島町*1.1 山鹿市鹿央町*1.1 山都町浜町*1.1 和水町江田*1.0 熊本北区植木町*1.0 玉名市岱明町*1.0 八代市坂本町*0.9 熊本中央区大江*0.9 天草市倉岳町*0.9 あさぎり町岡原*0.9 熊本東区佐土原*0.8 天草市有明町*0.8 多良木町上球磨消防署*0.8 芦北町芦北=0.7 菊池市旭志*0.7 熊本高森町高森*0.7 多良木町多良木=0.7 五木村甲*0.7 球磨村渡*0.6 天草市河浦町*0.6 水俣市陣内*0.6 上天草市龍ヶ岳町*0.6 人吉市西間下町=0.6 水俣市牧ノ内*0.5 大津町引水*0.5 水上村岩野*0.5 福岡県 1 大牟田市昭和町*0.7 みやま市高田町*0.6 長崎県 1 島原市有明町*0.8 南島原市北有馬町*0.8 雲仙市小浜町雲仙=0.7 宮崎県 1 椎葉村総合運動公園*0.6 高千穂町三田井=0.5 小林市真方=0.5 西都市聖陵町*0.5 鹿児島県 1 長島町獅子島*0.9 長島町伊唐島*0.8 長島町鷹巣*0.6 霧島市横川町中ノ*0.5				
27	8 17 02	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市豊野町*1.0	32° 39.2' N	130° 40.9' E	11km	M: 2.5
28	8 23 04	北海道西方沖 北海道 1 苫前町旭*0.6	44° 15.0' N	141° 36.0' E	0km	M: 2.2
29	9 00 29	関東東方沖 宮城県 1 岩沼市桜*1.0 蔵王町円田*0.9 山元町浅生原*0.8 角田市角田*0.8 大河原町新南*0.8 宮城川崎町前川*0.7 亘理町悠里*0.6 白石市亘理町*0.5 福島県 1 玉川村小高*1.2 田村市大越町*1.2 郡山市湖南町*1.0 双葉町両竹*1.0 二本松市針道*0.9 郡山市朝日*0.9 田村市滝根町*0.9 白河市新白河*0.9 須賀川市八幡山*0.9 大熊町大川原*0.8 天栄村下松本*0.7 いわき市三和町=0.6 浪江町幾世橋=0.6 南相馬市原町区三島町=0.6 南相馬市原町区高見町*0.6 茨城県 1 笠間市石井*1.0 日立市助川小学校*0.9 日立市十王町友部*0.9 水戸市内原町*0.8 東海村東海*0.7 水戸市千波町*0.6 城里町小勝*0.6 土浦市常名=0.6 水戸市金町=0.5 ひたちなか市南神敷台*0.5 鉾田市鉾田=0.5	36° 26.1' N	142° 59.3' E	23km	M: 5.2
30	9 07 34	岩手県沖 青森県 3 階上町道仏*2.6 2 青森南部町苦米地*2.4 八戸市内丸*2.2 三戸町在府小路町*2.2 五戸町古館=2.1 八戸市湊町=2.0 東北町上北南*2.0 八戸市南郷*1.8 おいらせ町中下田*1.7 野辺地町田狭沢*1.7 七戸町森ノ上*1.6 五戸町倉石中市*1.6 1 平内町小湊=1.4 十和田市奥瀬*1.4 田子町田子*1.4 青森南部町沖田面*1.4 三沢市桜町*1.3 野辺地町野辺地*1.3 六戸町犬落瀬*1.3 外ヶ浜町蟹田*1.3 七戸町七戸*1.2 おいらせ町上明堂*1.2 東通村砂子又沢内*1.2 十和田市西十二番町*1.1 むつ市大畑町中島*1.1 十和田市西二番町*1.0 東北町塔ノ沢山*0.9 むつ市金曲=0.9 八戸市島守=0.9 東通村砂子又蒲谷地=0.9 青森市花園=0.9 六ヶ所村尾駈=0.8 東通村白糠*0.8 横浜町林ノ脇*0.7 横浜町寺下*0.7 新郷村戸来*0.7 青森市中央*0.6 六ヶ所村出戸=0.5 藤崎町水木*0.5 岩手県 3 宮古市田老*3.1 宮古市薮ヶ崎=2.8 宮古市五月町*2.5 2 普代村銅屋*2.4 盛岡市薮川*2.4 八幡平市田頭*2.3 盛岡市洪民*2.1 宮古市茂市*2.0 葛巻町葛巻元木=2.0 九戸村伊保内*2.0 釜石市中妻町*1.9 山田町大沢*1.9 宮古市川井*1.9 住田町世田米*1.8 一戸町高善寺*1.8 久慈市川崎町=1.8 軽米町軽米*1.8 北上市相去町*1.8 遠野市青笹町*1.8 野田村野田*1.7 八幡平市吹田*1.7 久慈市枝成沢=1.7 宮古市区界*1.7 花巻市大迫総合支所*1.7 岩泉町岩泉*1.7 二戸市浄法寺町*1.7 遠野市宮守町*1.7 田野畑村田野畑=1.6 久慈市長内町*1.6 山田町八幡町=1.6 矢巾町南矢幅*1.6 花巻市大迫町=1.6 釜石市只越町=1.6 花巻市東和町*1.6 葛巻町消防分署*1.6 岩手町五日市*1.6 一関市千蔵町*1.6 岩手野野町種市=1.5 岩手野野町大野*1.5 奥州市胆沢*1.5 1 岩泉町大川*1.4 田野畑村役場*1.4 盛岡市山王町=1.4 盛岡市馬場町*1.4 葛巻町役場*1.4 八幡平市大更=1.4 八幡平市野駄*1.4 紫波町紫波中央駅前*1.4 北上市柳原町=1.4 一関市室根町*1.4 奥州市衣川*1.4 花巻市石鳥谷町*1.3 花巻市材木町*1.3 一関市東山町*1.3 一関市藤沢町*1.3 平泉町平泉*1.3 西和賀町沢内川舟*1.3 奥州市江刺*1.3 大船渡市大船渡町=1.3 一関市大東町=1.2 滝沢市鶴岡*1.2 二戸市福岡=1.2 大船渡市猪川町=1.2 宮古市長沢=1.1 奥州市前沢*1.1 二戸市石切所*1.1 金ヶ崎町西根*1.1 雫石町小川田=1.0 大槌町小槌*0.9 一関市花泉町*0.8 陸前高田市高田町*0.8 奥州市水沢大鐘町=0.8 奥州市水沢佐倉河*0.8 久慈市山形町*0.8 大船渡市盛町*0.7 雫石町西根上駒木野=0.6 西和賀町川尻*0.6 北海道 1 函館市泊町*0.7 函館市新浜町*0.6 宮城県 1 気仙沼市唐桑町*1.4 石巻市桃生町*1.4 気仙沼市赤岩=1.3 気仙沼市笹が陣*1.3 涌谷町新町裏=1.3 栗原市栗駒=1.3 南三陸町志津川=1.2 栗原市一迫*1.1 登米市豊里町*1.1 登米市迫町*1.1 大崎市田尻*1.1 栗原市若柳*1.0 登米市中田町=1.0 登米市東和町*0.9 登米市南方町*0.9 登米市米山町*0.8 栗原市築館*0.8 宮城美里町木間塚*0.8 大崎市古川三日町=0.8 大崎市松山*0.8 大崎市鹿島台*0.8 栗原市志波姫*0.8 石巻市大街道南*0.8 栗原市高清水*0.7 石巻市泉町=0.7 石巻市前谷地*0.7 石巻市北上町*0.6 岩沼市桜*0.6 大崎市古川大崎=0.5 秋田県 1 小坂町小坂砂森*0.7 大館市桜町*0.6 北秋田市花園町=0.6 仙北市田沢湖生保内上清水*0.5	39° 51.8' N	142° 16.7' E	33km	M: 4.9

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
31	9 13 36	福島県会津 山形県 1 飯豊町上原*0.8	37° 44.8' N	139° 55.4' E	7km	M: 2.7
32	9 13 57	岩手県沖 青森県 岩手県 1 階上町道仏*1.4 八戸市内丸*1.0 八戸市南郷*0.8 八戸市湊町*0.8 青森南部町苦米地*0.7 1 軽米町軽米*0.6	40° 19.2' N	142° 16.6' E	43km	M: 3.8
33	9 17 27	神奈川県東部 茨城県 2 水戸市内原町*1.5 笠間市石井*1.5 1 筑西市舟生=1.4 筑西市門井*1.4 桜川市岩瀬*1.4 石岡市若宮*1.3 笠間市中央*1.3 茨城古河市下大野*1.3 石岡市柿岡=1.3 茨城町小堤*1.2 笠間市下郷*1.2 石岡市石岡*1.2 坂東市岩井=1.2 桜川市真壁*1.1 笠間市笠間*1.1 城里町小勝*1.1 小美玉市小川*1.1 小美玉市堅倉*1.1 小美玉市上玉里*1.1 日立市十王町友部*1.1 土浦市常名=1.0 土浦市藤沢*1.0 石岡市八郷*1.0 日立市助川小学校*1.0 取手市寺田*1.0 桜川市羽田*1.0 取手市井野*1.0 五霞町小福田*1.0 つくば市小基*0.9 常陸大宮市北町*0.9 坂東市山*0.9 茨城古河市長谷町*0.9 常陸大宮市山方*0.9 かすみがうら市上土田*0.9 城里町石塚*0.9 つくばみらい市福田*0.8 行方市玉造*0.8 筑西市下中山*0.8 常陸大宮市上小瀬*0.8 常陸大宮市野口*0.8 常総市新石下*0.8 常総市水海道諏訪町*0.8 筑西市海老ヶ島*0.7 下妻市鬼怒*0.7 境町旭町*0.7 東海村東海*0.7 牛久市中央*0.7 つくば市天王台*0.7 水戸市千波町*0.6 城里町阿波山*0.6 坂東市役所*0.6 かすみがうら市大和田*0.6 稲敷市江戸崎町*0.6 鉾田市鉾田=0.5 下妻市本城町*0.5 水戸市金町=0.5 栃木県 2 宇都宮市明保野町=2.1 鹿沼市口栗野*1.9 益子町益子=1.8 下野市田中*1.6 佐野市高砂町*1.6 鹿沼市晃望台*1.5 高根沢町石末*1.5 1 足利市大正町*1.4 栃木市岩舟町静*1.4 佐野市田沼町*1.4 野木町丸林*1.4 栃木市藤岡町藤岡*1.3 真岡市田町*1.3 壬生町通町*1.2 栃木市旭町=1.2 下野市笹原*1.2 佐野市中町*1.2 佐野市葛生東*1.2 真岡市荒町*1.1 栃木市大平町富田*1.1 栃木市西方町本城*1.1 栃木市都賀町家中*1.0 栃木市万町*0.9 上三川町しらさぎ*0.9 日光市足尾町中才*0.8 宇都宮市中里町*0.8 茂木町茂木*0.7 芳賀町祖母井*0.7 宇都宮市塙田*0.6 宇都宮市旭*0.6 下野市大松山*0.6 日光市芹沼*0.6 鹿沼市今宮町*0.5 日光市鬼怒川温泉大原*0.5 日光市湯元*0.5 群馬県 2 桐生市黒保根町*2.1 桐生市元宿町*1.9 大泉町日の出*1.8 邑楽町中野*1.7 渋川市赤城町*1.6 板倉町板倉=1.6 1 桐生市織姫町=1.4 千代田町赤岩*1.4 太田市西本町*1.3 沼田市西倉内町=1.3 前橋市粕川町*1.3 伊勢崎市西久保町*1.2 みどり市大間々町*1.2 沼田市白沢町*1.1 沼田市利根町*1.1 渋川市吹屋*1.1 太田市浜町*1.0 群馬明和町新里*1.0 みどり市東町*1.0 片品村鎌田*1.0 桐生市新里町*1.0 太田市大原町*0.9 安中市安中*0.9 群馬昭和村糸井*0.9 前橋市富士見町*0.9 伊勢崎市東町*0.9 沼田市下久屋町*0.8 館林市城町*0.8 みなかみ町後閑*0.8 高崎市吉井町吉井川*0.8 藤岡市鬼石*0.7 神流町生利*0.7 甘楽町小幡*0.7 前橋市鼻毛石町*0.7 みどり市笠懸町*0.7 沼田市尾瀬高等学校=0.7 富岡市七日市=0.6 神流町ヶ原*0.6 前橋市堀越町*0.6 渋川市伊香保町*0.5 富岡市妙義町*0.5 太田市粕川町*0.5 埼玉県 2 狭山市入間川*2.3 加須市大和根*2.2 1 川島町下八ツ林*2.1 越生町越生*2.0 熊谷市大里*1.9 ときがわ町桃木*1.9 入間市豊岡*1.8 富士見市鶴馬*1.7 新座市野火止*1.6 熊谷市江南*1.6 鴻巣市中央*1.6 さいたま北区宮原*1.6 春日部市粕壁*1.5 朝霞市本町*1.5 東松山市市ノ川*1.5 東松山市松葉町*1.5 埼玉三芳町藤久保*1.5 毛呂山町中央*1.5 ときがわ町玉川*1.5 さいたま大宮区天沼町*1.5 さいたま浦和区高砂=1.5 さいたま南区別所*1.5 さいたま緑区中尾*1.5 川口市中青木分室*1.5 1 熊谷市妻沼*1.4 久喜市下早見=1.4 嵐山町杉山*1.4 川越市旭町=1.4 坂戸市千代田*1.4 さいたま桜区道場*1.4 長瀨町野上下郷*1.3 本庄市児玉町=1.3 鴻巣市吹上富士見*1.3 滑川町福田*1.3 小川町大塚*1.3 吉見町下細谷*1.3 川越市新宿町*1.3 川口市三ツ和*1.3 川口市安行領家*1.3 蕨市中央*1.3 鶴ヶ島市三ツ木*1.3 伊奈町中央*1.3 さいたま大宮区大門*1.3 ふじみ野市福岡*1.3 ふじみ野市大井*1.3 飯能市名栗*1.2 春日部市谷原新田*1.2 加須市北川辺*1.2 和光市広沢*1.2 桶川市泉*1.2 日高市南平沢*1.2 春日部市金崎*1.1 熊谷市桜町=1.1 上尾市本町*1.1 草加市中央*1.1 加須市騎西*1.1 北本市本町*1.1 蓮田市黒浜*1.1 宮代町笠原*1.1 さいたま見沼区堀崎*1.1 さいたま中央区下落合*1.1 埼玉美里町木部*1.1 秩父市中津川*1.1 所沢市北有楽町*1.1 飯能市征矢町*1.1 深谷市花園*1.0 久喜市菖蒲*1.0 吉川市きよみ野*1.0 熊谷市宮町*1.0 行田市本丸*1.0 飯能市双柳*1.0 白岡市千駄野*1.0 行田市南河原*1.0 深谷市川本*1.0 戸田市上戸田*1.0 さいたま西区指扇*0.9 鴻巣市川里*0.9 さいたま浦和区常盤*0.9 久喜市青葉*0.9 秩父市上町*0.9 秩父市近戸町*0.9 久喜市栗橋*0.9 鳩山町大豆戸*0.9 幸手市東*0.9 飯能市下直竹=0.8 皆野町皆野*0.8 久喜市鷺宮*0.8 越谷市越ヶ谷*0.8 八潮市中央*0.8 志木市本町*0.7 三郷市中央*0.7 横瀬町横瀬*0.6 東秩父村御堂*0.6 埼玉神川町植竹*0.6 長瀨町本野上*0.5 深谷市普濟寺*0.5 秩父市荒川*0.5 秩父市熊木町*0.5 所沢市並木*0.5 千葉県 2 市原市姉崎*1.6 木更津市富士見*1.6 浦安市日の出=1.5 1 南房総市岩糸*1.4 野田市鶴泰*1.3 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.3 白井市復*1.3 館山市長須賀=1.2 千葉花見川区花島町*1.2 南房総市谷向*1.1 船橋市湊町*1.1 八千代市大和田新田*1.1 南房総市富浦町青木*1.1 館山市北条*1.0 柏市柏*1.0 南房総市白浜町白浜*0.9 長南町長南*0.9 習志野市鷺沼*0.9 柏市旭町=0.9 君津市久留里市場*0.9 富津市下飯野*0.9 君津市久保*0.8 長南町総合グラウンド=0.8 千葉稲毛区園生町*0.8 千葉緑区おゆみ野*0.8 千葉美浜区ひび野=0.7 野田市東宝珠花*0.7 浦安市猫実*0.7 千葉中央区中央港=0.7 千葉中央区千葉市役所*0.6 東金市日吉台*0.5 木更津市太田=0.5 勝浦市墨名=0.5				

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>東京都</p> <p>鴨川市横渚*0.5</p> <p>2 東京練馬区豊玉北*2.4 調布市西つつじヶ丘*2.3 八王子市堀之内*2.2 町田市本町田*2.1 西東京市中町*2.1 東大和市中央*2.1 東京千代田区大手町*2.0 小平市小川町*2.1 9 東京練馬区光が丘*1.8 多摩市関戸*1.8 東京府中市朝日町*1.8 東京世田谷区成城*1.8 東京杉並区桃井*1.8 日野市神明*1.7 町田市忠生*1.7 東京練馬区東大泉*1.7 東京渋谷区本町*1.6 東京中野区中野*1.6 東京府中市寿町*1.6 東京大田区多摩川*1.6 狛江市和泉本町*1.5 東京国際空港=1.5 あきる野市伊奈*1.5 東京世田谷区三軒茶屋*1.5</p> <p>1 東京港区海岸=1.4 東京品川区北品川*1.4 東京世田谷区中町*1.4 東京北区西ヶ原*1.4 東京板橋区高島平*1.4 昭島市田中町*1.4 小金井市本町*1.4 国分寺市戸倉=1.4 武蔵村山市本町*1.4 稲城市東長沼*1.4 東京品川区広町*1.3 東京目黒区中央町*1.3 東京大田区本羽田*1.3 東京世田谷区世田谷*1.3 東京江戸川区中央=1.3 八王子市大横町=1.3 武蔵野市緑町*1.3 東村山市本町*1.3 青梅市東青梅=1.3 東京千代田区富士見*1.2 東京中央区勝どき*1.2 東京新宿区上落合*1.2 東京新宿区百人町*1.2 東京江東区青海=1.2 東京渋谷区宇田川町*1.2 東京杉並区高井戸*1.2 武蔵野市吉祥寺東町*1.2 東京中野区小島町*1.2 国分寺市本多*1.2 国立市富士見台*1.2 東京港区白金*1.1 東京文京区本郷*1.1 東京江東区越中島*1.1 東京江東区枝川*1.1 八王子市石川町*1.1 東村山市美住町*1.1 多摩市鶴牧*1.1 三鷹市野崎*1.0 町田市森野*1.0 東京中央区築地*1.0 福生市熊川*1.0 清瀬市中清戸*1.0 青梅市日向和田*1.0 東京杉並区阿佐谷=1.0 東京板橋区相生町*1.0 東京葛飾区立石*1.0 東京千代田区麹町*0.9 東京港区芝公園*0.9 東京文京区スポーツセンタ*0.9 東京文京区大塚*0.9 羽村市緑ヶ丘*0.9 東京大田区大森東*0.9 東京荒川区東尾久*0.9 東京足立区神明南*0.9 東京江戸川区船堀*0.9 東京大田区蒲田*0.8 瑞穂町箱根ヶ崎*0.8 東京足立区伊興*0.8 檜原村本宿*0.8 立川市泉町*0.8 東京中央区日本橋兜町*0.7 東京港区南青山*0.7 東京新宿区西新宿=0.7 東京葛飾区金町*0.7 伊豆大島町差木地=0.7 東京新宿区歌舞伎町*0.7 東京江戸川区鹿骨*0.7 東京中野区江古田*0.6 東京豊島区南池袋*0.6 東京足立区千住中居町*0.6 東京江東区森下*0.6 伊豆大島町波浮港*0.5 東京荒川区荒川*0.5 東京台東区東上野*0.5</p> <p>神奈川県</p> <p>2 相模原緑区中野*2.3 横浜神奈川区神大寺*2.1 横浜中区山手町=2.0 横浜保土ヶ谷区上菅田町*2.0 横浜港北区日吉本町*2.0 横浜港北区綱島西*2.0 横浜緑区十日市場町*2.0 横浜緑区鴨居*2.0 川崎川崎区宮前町*2.0 横浜瀬谷区中屋敷*1.9 横浜都筑区池辺町*1.9 厚木市中町*1.9 相模原緑区大島*1.9 横浜青葉区市ケ尾町*1.8 横浜鶴見区末広町*1.8 藤沢市長後*1.8 川崎中原区小杉町*1.7 川崎宮前区宮前平*1.7 川崎麻生区片平*1.7 藤沢市辻堂東海岸*1.7 秦野市平沢*1.7 清川村煤ヶ谷*1.7 相模原中央区上溝*1.7 横浜青葉区榎が丘*1.7 横浜神奈川区広台太田町*1.6 大磯町月京*1.6 愛川町角田*1.6 横浜旭区今宿東町*1.6 横浜旭区上白根町*1.6 横浜旭区川井宿町*1.6 相模原緑区橋本*1.6 横浜都筑区茅ヶ崎*1.5 川崎川崎区千鳥町*1.5 川崎多摩区登戸*1.5 川崎宮前区野川*1.5 横浜鶴見区鶴見*1.5 大和市下鶴間*1.5 海老名市大谷*1.5 秦野市曾屋=1.5 横浜磯子区磯子*1.5 相模原中央区水郷田名*1.5 相模原南区相模大野*1.5</p> <p>1 横浜中区山下町*1.4 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.4 横浜戸塚区鳥が丘*1.4 川崎中原区小杉陣屋町=1.4 川崎高津区下作延*1.4 中井町比奈窪*1.4 神奈川大井町金子*1.4 箱根町湯本*1.4 相模原緑区久保沢*1.4 横浜鶴見区馬場*1.3 横浜港北区大倉山*1.3 横浜栄区小菅ヶ谷*1.3 横浜青葉区美しが丘*1.3 茅ヶ崎茅ヶ崎=1.3 三浦市城山町*1.3 綾瀬市深谷*1.3 二宮町中里*1.3 小田原市久野=1.3 小田原市荻窪*1.3 南足柄市関本*1.3 横浜瀬谷区三ツ境*1.2 山北町山北*1.2 横浜中区山吹町*1.1 横浜泉区和泉町*1.1 横須賀市坂本町*1.1 平塚市浅間町*1.1 松田町松田惣領*1.1 鎌倉市御成町*1.0 相模原南区磯部*1.0 横浜中区日本大通*1.0 横浜港南区野庭町*1.0 横浜旭区大池町*1.0 湯河原町中央=0.9 横浜西区みなとみらい*0.9 横浜磯子区洋光台*0.9 横浜金沢区白帆*0.9 横浜金沢区釜利谷南*0.8 横浜戸塚区戸塚町*0.8 川崎川崎区中島*0.8 川崎幸区戸手本町*0.8 横須賀市光の丘=0.8 藤沢市大庭*0.8 逗子市桜山*0.8 開成町延沢*0.7 相模原緑区若柳=0.7 相模原緑区小淵*0.7 藤沢市朝日町*0.6</p> <p>山梨県</p> <p>2 大月市御太刀*1.9 大月市大月=1.7 上野原市役所*1.7 富士河口湖町長浜*1.7 山梨市牧丘町窪平*1.6 山梨北杜市長坂町*1.6 甲州市塩山上於曾*1.6 甲州市役所*1.5 道志村釜之前*1.5 西桂町小沼*1.5 山中湖村山中*1.5 丹波山村丹波*1.5</p> <p>1 笛吹市境川町藤袋*1.4 笛吹市春日居町寺本*1.4 甲州市勝沼町勝沼*1.4 甲府市飯田=1.3 笛吹市一宮町末木*1.3 笛吹市役所*1.3 甲州市塩山下於曾=1.3 富士河口湖町船津=1.3 甲府市相生*1.2 山梨市小原西*1.2 甲斐市下今井*1.2 笛吹市八代町南*1.2 山梨北杜市明野町*1.2 都留市上谷*1.2 昭和町押越*1.1 甲斐市島上条*1.1 山梨北杜市大泉町*1.1 甲州市大和町初鹿野*1.1 忍野村忍草*1.1 小菅村小菅小学校*1.1 山梨北杜市健康ランド須玉*1.0 富士吉田市上吉田*1.0 富士吉田市下吉田*1.0 大月市役所*1.0 甲府市古閑町*0.9 山梨北杜市高根町*0.9 上野原市秋山*0.8 上野原市四方津=0.7 富士河口湖町本栖*0.5</p> <p>福島県</p> <p>1 玉川村小高*1.1 田村市大越町*0.9 大熊町大川原*0.7 田村市都路町*0.7 いわき市三和町=0.6 浪江町幾世橋=0.6 須賀川市八幡山*0.5 田村市常葉町*0.5</p> <p>長野県</p> <p>1 佐久市中込*1.2 長野川上村大深山*1.2 小海町豊里*1.1 長野南牧村海ノ口*1.0 茅野市葛井公園*0.7 佐久市下小田切=0.7 佐久市白田*0.7</p> <p>静岡県</p> <p>1 東伊豆町奈良本*1.2 熱海市泉*0.9 小山町須走*0.9 伊豆市中伊豆グラウンド=0.7 熱海市網代=0.6</p>				
34	9 20 05	紀伊水道 和歌山県	34° 12.4' N	135° 05.3' E	8km	M: 2.6
		1 和歌山市一番丁*0.7				
35	9 22 05	岩手県沖 青森県	40° 05.4' N	142° 25.7' E	38km	M: 5.0
		3 階上町道仏*3.0 青森南部町苔米地*2.5				
		2 八戸市湊町=2.4 八戸市内丸*2.3 三沢市桜町*2.2 五戸町古館=2.2 八戸市南郷*2.2				

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		野辺地町田狭沢*2.0 東通村砂子又沢内*1.8 三戸町在府小路町*1.8 おいらせ町中下田*1.8 五戸町倉石中市*1.7 野辺地町野辺地*1.7 東北町上北南*1.7 七戸町森ノ上*1.6 むつ市大畑町中島*1.6 おいらせ町上明堂*1.5 六戸町大落瀬*1.5 1 平内町小湊=1.4 七戸町七戸*1.4 青森南部町沖田面*1.4 青森市花園=1.3 横浜町林ノ脇*1.3 外ヶ浜町蟹田*1.3 十和田市西十二番町*1.2 むつ市金曲=1.2 むつ市金谷*1.2 十和田市西二番町*1.2 六ヶ所村尾駈=1.2 田子町田子*1.2 横浜町寺下*1.1 東北町塔ノ沢山*1.1 八戸市島守=1.1 東通村白糠*1.1 十和田市奥瀬*1.1 東通村砂子又蒲谷地=1.0 青森市中央*1.0 六ヶ所村出戸=1.0 むつ市川内町*1.0 佐井村長後*0.9 新郷村戸来*0.8 北海道 2 函館市泊町*1.5 岩手県 1 函館市新浜町*1.2 様似町栄町*0.8 新ひだか町静内山手町=0.6 2 普代村銅屋*2.4 盛岡市藪川*2.4 盛岡市洪民*2.4 八幡平市田頭*2.4 二戸市浄法寺町*2.2 軽米町軽米*2.1 矢巾町南矢幅*2.1 久慈市枝成沢=2.0 宮古市田老*1.9 一戸町高善寺*1.8 野田村野田*1.8 九戸村伊保内*1.8 滝沢市鶴飼*1.8 久慈市川崎町=1.7 久慈市長内町*1.7 紫波町紫波中央駅前*1.7 八幡平市吠田*1.6 宮古市鉄ヶ崎=1.6 葛巻町葛巻元木=1.6 盛岡市山王町=1.6 西和賀町沢内川舟*1.6 奥州市胆沢*1.6 岩手洋野町種市=1.5 八幡平市大更=1.5 岩手洋野町大野*1.5 釜石市中妻町*1.5 盛岡市馬場町*1.5 宮古市川井*1.5 宮古市区界*1.5 花巻市大迫総合支所*1.5 北上市相去町*1.5 遠野市青笹町*1.5 遠野市宮守町*1.5 一関市千厩町*1.5 奥州市江刺*1.5 岩手町五日市*1.5 1 山田町八幡町=1.4 岩泉町岩泉*1.4 住田町世田米*1.4 八幡平市野駄*1.4 花巻市大迫町=1.4 花巻市石鳥谷町*1.4 一関市室根町*1.4 山田町大沢*1.3 花巻市材木町*1.3 大船渡市大船渡町=1.3 平泉町平泉*1.3 二戸市福岡=1.2 二戸市石切所*1.2 雫石町千刈田=1.2 葛巻町消防分署*1.2 葛巻町役場*1.2 久慈市山形町*1.2 花巻市東和町*1.2 奥州市前沢*1.2 北上市柳原町=1.1 一関市大東町=1.1 金ヶ崎町西根*1.1 田野畑村田野畑=1.1 田野畑村役場*1.1 釜石市只越町=1.1 雫石町西根上駒木野=1.0 奥州市衣川*1.0 宮古市茂市*1.0 一関市花泉町*1.0 一関市藤沢町*1.0 一関市東山町*0.9 岩泉町大川*0.8 奥州市水沢大鐘町=0.8 奥州市水沢佐倉河*0.8 大船渡市猪川町=0.6 陸前高田市高田町*0.6 大船渡市盛町*0.5 一関市竹山町*0.5 宮城県 2 石巻市桃生町*1.5 1 涌谷町新町裏=1.4 気仙沼市笹が陣*1.2 栗原市栗駒=1.2 栗原市若柳*1.1 登米市迫町*1.1 南三陸町志津川=1.1 気仙沼市赤岩=1.0 気仙沼市唐桑町*1.0 栗原市一迫*1.0 登米市中田町=1.0 大崎市田尻*1.0 登米市東和町*0.8 登米市登米町*0.8 登米市米山町*0.8 栗原市築館*0.8 石巻市前谷地*0.8 登米市南方町*0.7 大崎市古川三日町=0.7 大崎市松山*0.7 大崎市鹿島台*0.7 栗原市志波姫*0.7 栗原市高清水*0.6 岩沼市桜*0.6 石巻市大街道南*0.6 色麻町四竈*0.6 松島町高城=0.6 石巻市北上町*0.5 秋田県 1 北秋田市花園町=1.0 大館市桜町*0.9 仙北市田沢湖生保内上清水*0.9 小坂町小坂砂森*0.8 大館市早口*0.7 鹿角市花輪*0.7 北秋田市新田目*0.7 大仙市高梨*0.7 仙北市角館町小勝田*0.6				
36	10 07 05	静岡県西部 山梨県 静岡県 1 山梨南部町栄小学校*0.7 1 静岡葵区梅ヶ島*0.5 川根本町東藤川*0.5 牧之原市静波*0.5	35° 06.8' N	138° 03.8' E	32km	M: 3.2
37	10 12 16	長野県北部 長野県 1 大町市役所=0.9	36° 30.3' N	137° 45.5' E	2km	M: 1.8
38	10 18 56	青森県東方沖 北海道 2 函館市新浜町*1.7 函館市泊町*1.6 1 様似町栄町*0.9 厚真町鹿沼=0.6 青森県 2 八戸市南郷*2.2 五戸町倉石中市*2.0 青森南部町苦米地*2.0 五戸町古館=1.9 野辺地町野辺地*1.9 七戸町森ノ上*1.9 階上町道仏*1.9 平内町小湊=1.8 野辺地町田狭沢*1.8 八戸市湊町=1.6 八戸市内丸*1.5 1 東北町上北南*1.4 東北町塔ノ沢山*1.4 おいらせ町中下田*1.4 むつ市大畑町中島*1.4 東通村砂子又沢内*1.4 おいらせ町上明堂*1.3 青森南部町沖田面*1.3 東通村白糠*1.3 むつ市金谷*1.2 七戸町七戸*1.2 三沢市桜町*1.1 平内町東田沢*1.1 むつ市金曲=1.1 三戸町在府小路町*1.1 横浜町林ノ脇*1.1 むつ市川内町*1.1 六戸町大落瀬*1.0 外ヶ浜町蟹田*0.9 六ヶ所村尾駈=0.8 東通村砂子又蒲谷地=0.8 新郷村戸来*0.7 横浜町寺下*0.7 青森市花園=0.7 佐井村長後*0.6 六ヶ所村出戸=0.6 青森市中央*0.5 十和田市西二番町*0.5 岩手県 2 軽米町軽米*1.8 盛岡市藪川*1.6 1 二戸市浄法寺町*1.4 八幡平市田頭*1.4 盛岡市洪民*1.2 二戸市福岡=1.2 盛岡市山王町=1.1 矢巾町南矢幅*1.1 岩手町五日市*1.0 久慈市枝成沢=0.9 宮古市川井*0.8 宮古市田老*0.8 岩手洋野町種市=0.8 岩手洋野町大野*0.8 九戸村伊保内*0.8 花巻市石鳥谷町*0.8 花巻市大迫町=0.7 八幡平市大更=0.6 盛岡市馬場町*0.6 宮古市区界*0.6 北上市相去町*0.6 釜石市中妻町*0.5 北上市柳原町=0.5 葛巻町葛巻元木=0.5 遠野市青笹町*0.5	40° 59.6' N	142° 24.9' E	47km	M: 4.6
39	10 20 35	日高地方東部 北海道 2 新ひだか町静内山手町=2.0 浦河町潮見=1.9 浦幌町桜町*1.9 函館市泊町*1.7 新ひだか町三石旭町*1.7 浦河町築地*1.6 新ひだか町静内御幸町*1.6 函館市新浜町*1.5 新冠町北星町*1.5 1 えりも町えりも岬*1.4 様似町栄町*1.3 幕別町忠類錦町*1.3 安平町早来北進*1.2 函館市川汲町*1.1 浦河町野深=1.1 室蘭市寿町*1.1 芽室町東2条*1.0 厚真町鹿沼=1.0 十勝大樹町生花*0.9 日高地方日高町門別*0.9 広尾町並木通=0.8 更別村更別*0.8 安平町追分柏が丘*0.8 千歳市若草*0.7 むかわ町穂別*0.7 十勝清水町南4条=0.6	42° 12.8' N	142° 52.4' E	73km	M: 4.3

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		十勝大樹町東本通*0.6 広尾町白樺通*0.6 白老町大町*0.5 千歳市支笏湖温泉*0.5 登別市桜木町*0.5 新ひだか町静内御園=0.5 青森県 2 階上町道仏*1.5 1 八戸市湊町=1.2 八戸市南郷*1.1 八戸市内丸*1.0 青森南部町苦米地*1.0 岩手県 1 東通村砂子又沢内*1.0 むつ市大畑町中島*0.8 五戸町古館=0.6 1 軽米町軽米*0.8 久慈市枝成沢=0.6				
40	10 22 15	紀伊水道 和歌山県 1 田辺市中屋敷町*1.2 日高川町土生*1.1 紀美野町下佐々*0.9 御坊市菌=0.8 由良町里*0.6 徳島県 1 那賀町和食*1.1 美波町西の地*0.8 阿南市山口町*0.6 阿南市富岡町=0.6	33° 43.2' N	135° 02.3' E	39km	M: 3.5
41	11 05 58	釧路地方中南部 北海道 1 豊頃町茂岩本町*0.7 本別町向陽町*0.5	42° 55.5' N	143° 47.4' E	123km	M: 3.5
42	11 09 04	新潟県中越地方 新潟県 1 小千谷市旭町*1.1 長岡市小国町法坂*0.6 十日町市下条*0.6	37° 13.9' N	138° 47.6' E	8km	M: 2.3
43	11 17 34	岩手県沖 岩手県 2 宮古市田老*1.9 1 宮古市鎌ヶ崎=1.3 盛岡市藪川*1.1 盛岡市洪民*1.0 八幡平市田頭*1.0 葛巻町葛巻元木=0.8 住田町世田米*0.7 田野畑村役場*0.5 宮古市区界*0.5 青森県 1 階上町道仏*0.7	39° 51.8' N	142° 16.0' E	32km	M: 3.8
44	11 23 00	十勝地方南部 北海道 1 幕別町忠類錦町*0.7 更別村更別*0.7	42° 19.2' N	143° 04.5' E	51km	M: 3.6
45	12 17 49	宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町*1.0 大船渡市大船渡町=0.8 住田町世田米*0.7 宮城県 1 気仙沼市唐桑町*0.9 仙台宮城野区苦竹*0.7 石巻市桃生町*0.7 南三陸町歌津*0.5 岩沼市桜*0.5 気仙沼市赤岩=0.5 南三陸町志津川=0.5 東松島市小野*0.5	38° 19.2' N	141° 36.9' E	55km	M: 3.7
46	13 04 12	福島県沖 福島県 2 川内村下川内=1.7 檜葉町北田*1.5 1 川内村上川内早渡*1.4 白河市新白河*1.2 福島広野町下北迫大谷地原*1.1 田村市大越町*1.1 浅川町浅川*1.0 小野町中通*1.0 天栄村下松本*1.0 富岡町本岡*0.9 棚倉町棚倉中居野=0.9 田村市船引町=0.9 大熊町大川原*0.8 いわき市錦町*0.8 須賀川市岩瀬支所*0.8 田村市都路町*0.7 白河市郭内=0.7 浪江町幾世橋=0.7 福島広野町下北迫苗代替*0.6 玉川村小高*0.6 矢祭町戸塚*0.5 いわき市三和町=0.5 大玉村南小屋=0.5 鏡石町不時沼*0.5 茨城県 1 常陸太田市町田町*1.3 大子町池田*1.2 常陸太田市高柿町*1.1 常陸大宮市北町*1.1 常陸大宮市山方*0.9 笠間市石井*0.8 那珂市瓜連*0.8 日立市助川小学校*0.7 常陸大宮市上小瀬*0.7 城里町石塚*0.7 常陸大宮市中富町=0.6 城里町小勝*0.5	36° 59.0' N	141° 07.0' E	59km	M: 3.4
47	13 05 32	石狩地方中部 北海道 1 安平町追分柏が丘*1.1 安平町早来北進*0.6 函館市新浜町*0.6	43° 07.2' N	141° 38.6' E	166km	M: 4.2
48	13 16 16	沖縄本島近海 鹿児島県 2 知名町瀬利覚=2.3 与論町茶花*2.0 天城町平土野*1.7 1 知名町知名*1.3 和泊町国頭=1.2 伊仙町伊仙*1.0 与論町麦屋=0.6 沖縄県 1 国頭村辺土名*1.0 伊平屋村役場*0.9 国頭村奥=0.8 伊平屋村我喜屋=0.7	27° 26.6' N	128° 34.0' E	48km	M: 4.1
49	13 20 58	青森県東方沖 青森県 2 八戸市湊町=1.8 1 階上町道仏*1.4 八戸市内丸*1.1 青森南部町苦米地*0.6 東通村白糠*0.6 東通村砂子又沢内*0.5 岩手県 1 久慈市枝成沢=0.6	40° 58.7' N	142° 00.2' E	59km	M: 3.8
50	14 03 13	茨城県沖 茨城県 1 笠間市石井*0.6 日立市助川小学校*0.5	36° 37.9' N	140° 53.2' E	84km	M: 3.4
51	14 03 49	福島県中通り 福島県 2 矢祭町戸塚*1.9 矢祭町東館*1.5	36° 54.0' N	140° 30.6' E	7km	M: 3.3
52	14 04 06	茨城県北部 福島県 2 白河市東*2.3 浅川町浅川*2.2 矢祭町戸塚*2.1 棚倉町棚倉中居野=2.0 白河市表郷*1.9 鏡石町不時沼*1.8 いわき市錦町*1.8 玉川村小高*1.8 泉崎村泉崎*1.7 矢祭町東館*1.7 中島村滑津*1.6 天栄村下松本*1.6 白河市郭内=1.6 石川町長久保*1.5 郡山市湖南町*1.5 棚倉町棚倉館ヶ丘*1.5 1 須賀川市八幡山*1.4 古殿町松川新桑原*1.4 塙町塙*1.3 いわき市平梅本*1.3 須賀川市岩瀬支所*1.1 須賀川市八幡町*1.1 白河市新白河*1.1 白河市大信*1.1 いわき市小名浜=1.1 郡山市開成*1.1 西郷村熊倉*1.0 郡山市朝日=0.9 二本松市油井*0.9 いわき市三和町=0.8 古殿町松川横川=0.8 福島広野町下北迫大谷地原*0.8 檜葉町北田*0.7 大玉村南小屋=0.7 いわき市平四ツ波*0.7 天栄村湯本支所*0.6 本宮市本宮*0.6	36° 48.9' N	140° 35.1' E	8km	M: 4.3

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		茨城県 2 田村市都路町*0.5 鮫川村赤坂中野*0.5 常陸太田市大中町*2.2 高萩市安良川*2.1 日立市十王町友部*2.0 日立市助川小学校*2.0 北茨城市中郷町*1.8 高萩市本町*1.6 北茨城市磯原町*1.5 日立市役所*1.5 笠間市石井*1.5 常陸大宮市山方*1.5 1 常陸大宮市上小瀬*1.4 城里町小勝*1.4 土浦市常名*1.3 笠間市中央*1.2 常陸大宮市北町*1.2 水戸市内原町*1.1 常陸太田市高柿町*1.1 笠間市笠間*1.1 大子町池田*1.1 常陸大宮市野口*1.1 ひたちなか市南神敷台*1.0 東海村東海*1.0 常総市水海道諏訪町*1.0 笠間市下郷*1.0 水戸市千波町*1.0 ひたちなか市東石川*0.9 水戸市栗崎町*0.9 城里町石塚*0.9 常陸太田市町屋町*0.8 つくば市小荊*0.8 筑西市舟生*0.8 かすみがうら市上土田*0.8 桜川市羽田*0.8 常陸太田市町田町*0.8 常陸大宮市高部*0.8 那珂市福田*0.8 筑西市門井*0.7 城里町阿波山*0.7 かすみがうら市大和田*0.7 水戸市金町*0.7 鉾田市汲上*0.7 小美玉市小川*0.7 小美玉市上玉里*0.7 土浦市藤沢*0.7 つくば市研究学園*0.7 坂東市役所*0.7 つくば市天王台*0.6 那珂市瓜連*0.6 小美玉市堅倉*0.6 坂東市山*0.6 稲敷市江戸崎甲*0.6 石岡市柿岡*0.6 石岡市若宮*0.6 取手市寺田*0.6 下妻市鬼怒*0.5 坂東市岩井*0.5 桜川市岩瀬*0.5 桜川市真壁*0.5 石岡市石岡*0.5 宮城県 1 岩沼市桜*0.6 栃木県 1 那須町寺子*1.3 栃木市旭町=1.0 宇都宮市明保野町=0.9 芳賀町祖母井*0.9 宇都宮市中里町*0.8 栃木那珂川町小川*0.7 大田原市黒羽田町=0.6 栃木市万町*0.5 鹿沼市今宮町*0.5 群馬県 1 邑楽町中野*0.6 埼玉県 1 宮代町笠原*1.1 春日部市金崎*0.7 さいたま大宮区天沼町*0.7 春日部市粕壁*0.5 千葉県 1 野田市東宝珠花*0.6				
53	14 07 05	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*0.6	36° 23.5' N	140° 35.6' E	61km	M: 2.7
54	14 09 08	根室半島南東沖 北海道 1 根室市落石東*1.0 根室市瑤瑤瑤*0.7	43° 06.6' N	145° 48.8' E	44km	M: 3.6
55	14 22 38	青森県三八上北地方 青森県 1 階上町道仏*0.9	40° 29.6' N	141° 35.2' E	82km	M: 2.7
56	15 11 06	釧路地方北部 北海道 1 弟子屈町サワンチサップ*0.5	43° 36.8' N	144° 25.7' E	4km	M: 1.3
57	15 12 15	福島県沖 福島県 1 川内村下川内=0.6 浪江町幾世橋=0.5	37° 34.7' N	141° 29.6' E	52km	M: 3.7
58	15 16 11	奄美大島北西沖 鹿児島県 1 天城町平土野*1.0 天城町当部=0.6 伊仙町伊仙*0.5	28° 13.4' N	128° 07.7' E	10km	M: 4.4
59	16 03 03	鳥島近海 東京都 1 小笠原村母島=0.7	30° 15.3' N	139° 02.7' E	438km	M: 4.7
60	16 03 23	岐阜県飛騨地方 長野県 1 松本市奈川*0.8	36° 03.3' N	137° 35.1' E	7km	M: 2.3
61	16 22 30	広島県南西部 広島県 1 呉市二河町*1.1 東広島市豊栄町*0.9 東広島市西条栄町*0.7	34° 20.2' N	132° 40.5' E	44km	M: 3.0
62	17 01 41	山梨県東部・富士五湖 神奈川県 2 相模原緑区中野*1.8 相模原南区磯部*1.8 1 山北町山北*1.3 相模原中央区上溝*1.1 座間市相武台*1.0 松田町松田惣領*1.0 相模原中央区水郷田名*1.0 相模原南区相模大野*1.0 横浜緑区十日市場町*0.9 相模原緑区久保沢*0.9 横浜青葉区市ケ尾町*0.9 海老名市大谷*0.9 横浜旭区今宿東町*0.8 秦野市曾屋=0.8 秦野市平沢*0.8 藤沢市長後*0.8 相模原緑区小淵*0.7 清川村煤ヶ谷*0.6 横浜保土ヶ谷区上菅田町*0.6 横浜旭区川井宿町*0.5 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.5 山梨県 2 上野原市役所*2.1 富士河口湖町長浜*1.5 1 富士川町鯉沢*1.3 上野原市四方津=1.3 甲州市大和町初鹿野*1.2 上野原市秋山*1.2 大月市大月=1.1 山梨市牧丘町窪平*1.0 富士河口湖町船津=1.0 甲州市勝沼町勝沼*0.9 都留市上谷*0.9 甲州市塩山上於曾*0.8 道志村釜之前*0.8 甲州市役所*0.8 笛吹市八代町南*0.7 山梨北杜市長坂町*0.7 笛吹市春日居町寺本*0.6 鳴沢村役場*0.6 丹波山村丹波*0.6 埼玉県 1 秩父市中津川*0.8 東京都 1 国分寺市戸倉=1.4 国分寺市本多*1.2 小平市小川町*1.1 調布市西つつじヶ丘*0.9 町田市森野*0.8 日野市神明*0.7 小金井市本町*0.7 町田市忠生*0.7 八王子市堀之内*0.6 檜原村本宿*0.6 狛江市和泉本町*0.5 長野県 1 小海町豊里*0.9	35° 31.0' N	139° 01.2' E	15km	M: 3.6
63	17 04 42	釧路地方北部 北海道 1 弟子屈町サワンチサップ*1.4	43° 38.8' N	144° 27.5' E	0km	M: 1.8

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
64	17 06 12	釧路地方北部 北海道 1 弟子屈町サウンチサップ*=1.2	43° 38.7' N	144° 27.4' E	0km	M: 1.8
65	17 18 33	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=0.8	37° 26.6' N	137° 10.6' E	13km	M: 2.8
66	17 22 19	愛知県東部 長野県 1 売木村役場*=1.3	35° 13.0' N	137° 43.8' E	14km	M: 2.5
67	18 04 22	奄美大島近海 鹿児島県 1 伊仙町伊仙*=0.9	27° 33.4' N	129° 09.5' E	26km	M: 3.6
68	18 06 52	静岡県西部 静岡県 1 浜松天竜区佐久間町*=0.8	34° 53.4' N	137° 41.2' E	33km	M: 2.9
69	18 18 40	西表島付近 沖縄県 1 石垣市平久保=1.1 与那国町久部良=1.0 竹富町上原青年会館*=1.0 竹富町大原=0.9 石垣市新栄町*=0.9 石垣市美崎町*=0.7 与那国町祖納=0.6 竹富町上原小学校=0.5	24° 20.8' N	123° 32.2' E	20km	M: 4.6
70	18 20 34	千葉県南東沖 千葉県 1 勝浦市墨名=0.7	34° 35.9' N	140° 38.4' E	49km	M: 3.6
71	19 01 54	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市男野芝丁=1.4 和歌山市一番丁*=1.3	34° 11.3' N	135° 10.8' E	5km	M: 2.7
72	19 07 39	愛媛県南予 愛媛県 4 宇和島市三間町*=3.5 3 松野町松丸*=3.3 大洲市河辺町*=3.2 伊方町湊浦*=3.0 久万高原町久万*=2.9 内子町平岡*=2.9 西予市野村町=2.9 西予市三瓶町*=2.9 八幡浜市保内町*=2.8 上島町弓削*=2.8 内子町内子*=2.8 八幡浜市五反田*=2.8 西予市明浜町*=2.8 伊方町三崎*=2.7 大洲市肱川町*=2.7 西条市丹原町鞆瀬=2.7 大洲市長浜*=2.6 大洲市大洲*=2.6 宇和島市吉田町*=2.6 砥部町総津*=2.6 宇和島市住吉町=2.6 今治市大三島町*=2.5 宇和島市丸穂*=2.5 2 松山市中島大浦*=2.4 伊予市中山町*=2.4 西予市宇和町*=2.4 愛南町柏*=2.4 西予市城川町*=2.3 今治市菊岡町*=2.3 東温市南方*=2.3 伊予市下吾川*=2.2 今治市南宝来町二丁目=2.2 宇和島市津島町*=2.2 今治市朝倉北*=2.1 八幡浜市広瀬=2.1 西条市周布*=2.1 西条市丹原町池田*=2.1 愛媛鬼北町近永*=2.1 愛南町船越*=2.0 松山市北条辻*=2.0 東温市見奈良*=2.0 松山市富久町*=1.9 今治市吉海町*=1.9 愛南町一本松*=1.9 愛媛鬼北町下鎌山*=1.9 今治市宮窪町*=1.9 伊予市双海町*=1.9 今治市大西町*=1.8 西条市小松町*=1.8 伊方町三机*=1.8 愛媛松前町筒井*=1.8 砥部町宮内*=1.8 久万高原町東川*=1.8 久万高原町渋草*=1.6 松山市北持田町=1.6 愛南町城辺*=1.6 今治市上浦町*=1.6 新居浜市別子山*=1.5 1 今治市関前岡村*=1.4 西条市新田*=1.4 上島町岩城*=1.4 大洲市豊茂=1.4 愛媛鬼北町成川=1.4 新居浜市一宮町=1.3 今治市波方町*=1.2 久万高原町柳井川*=1.2 上島町魚島*=1.1 愛南町御荘*=1.1 今治市玉川町*=1.0 今治市伯方町*=1.0 四国中央市土居町*=0.9 四国中央市新宮町*=0.8 新居浜市中筋町*=0.7 四国中央市中曾根町*=0.7 広島県 3 府中町大通り*=2.6 2 江田島市能美町*=2.4 大崎上島町東野*=2.3 江田島市大柿町*=2.3 呉市川尻町*=2.3 呉市二河町*=2.2 呉市広*=2.2 呉市下蒲刈町*=2.2 呉市安浦町*=2.1 三原市本郷南(旧2)*=2.0 大崎上島町中野*=2.0 呉市豊町*=2.0 東広島市黒瀬町=2.0 廿日市市大野*=2.0 海田町上市*=2.0 坂町役場*=2.0 呉市宝町=2.0 大崎上島町木江*=1.9 広島安芸区中野*=1.9 広島中区羽衣町*=1.8 呉市音戸中学校=1.8 呉市音戸町*=1.8 広島安佐北区可部南*=1.7 江田島市江田島町*=1.7 呉市豊浜町*=1.7 呉市焼山*=1.7 竹原市中央*=1.7 東広島市西条栄町*=1.7 尾道市瀬戸田町*=1.7 尾道市向島町*=1.7 熊野町役場*=1.5 広島西区己斐*=1.5 呉市郷原町*=1.5 広島安佐南区祇園*=1.5 三原市円一町=1.5 廿日市市津田*=1.5 1 安芸高田市向原町長田*=1.4 三原市久井町*=1.4 尾道市因島土生町*=1.4 尾道市久保*=1.4 呉市蒲刈町*=1.4 広島南区宇品海岸*=1.3 東広島市豊栄町*=1.3 廿日市市下平良*=1.3 安芸高田市向原町*=1.3 安芸太田町中筒賀*=1.3 福山市内海町*=1.3 広島中区上八丁堀=1.3 東広島市安芸津町*=1.2 福山市松永町=1.2 福山市東桜町*=1.2 北広島町有田=1.2 広島東区福田*=1.2 大竹市小方*=1.2 東広島市福富町*=1.2 安芸高田市甲田町*=1.2 東広島市河内町*=1.2 尾道市御調町*=1.1 北広島町都志見=1.1 福山市駅家町*=1.1 福山市沼隈町*=1.1 神石高原町油木*=1.1 世羅町西上原*=1.0 安芸太田町河内*=0.9 広島佐伯区利松*=0.9 北広島町豊平郵便局*=0.9 広島三次市三次町*=0.9 廿日市市宮島町*=0.9 安芸高田市吉田町*=0.9 安芸高田市美土里町*=0.9 福山市神辺町*=0.9 世羅町東神崎*=0.9 北広島町大朝*=0.8 広島府中市上下町上下*=0.8 広島三次市十日市中=0.8 安芸高田市高宮町*=0.8 廿日市市吉和*=0.8 北広島町川小田*=0.8 安芸高田市八千代町*=0.7 三原市館町*=0.7 広島三次市三和町*=0.7 広島三次市吉舎町*=0.7 庄原市西城町大佐*=0.7 福山市新市町*=0.7 神石高原町高光*=0.6 庄原市高野町*=0.5 世羅町小国*=0.5 庄原市中本町*=0.5 広島三次市三良坂町*=0.5 広島府中市府川町*=0.5 高知県 3 宿毛市桜町*=2.7 2 黒潮町佐賀*=2.3 宿毛市片島=2.0 四万十市古津賀*=2.0 四万十町大正*=1.9 日高村本郷*=1.8 四万十市西土佐江川崎*=1.8 梶原町広野*=1.7 四万十町十川*=1.7 四万十町琴平町*=1.7 梶原町梶原*=1.6 土佐町土居*=1.6 仁淀川町土居*=1.6 仁淀川町森*=1.5 仁淀川町大崎*=1.5 四万十町窪川中津川=1.5	33° 27.6' N	132° 30.8' E	42km	M: 4.7

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		<p>山口県</p> <p>1 高知市高須東町*1.4 佐川町役場*1.4 高知香南市夜須町坪井*1.4 中土佐町久礼*1.4 高知市春野町芳原*1.3 高知市池*1.3 土佐市蓮池*1.3 須崎市西糺町*1.3 高知津野町永野*1.3 いの町脇ノ山*1.2 中土佐町大野見吉野*1.2 黒潮町入野*1.2 高知市本町*1.2 高知香南市赤岡支所*1.1 大月町弘見*1.1 高知市丸ノ内*1.1 越知町越知*1.1 いの町長沢*1.1 高知津野町力石*1.0 本山町本山*1.0 大川村小松*0.9 高知香南市吉川町吉原*0.9 室戸市浮津*0.9 土佐清水市足摺岬*0.8 安芸市西浜*0.8 三原村来栖野*0.8 南国市オオソネ*0.8 須崎市山手町*0.8 大豊町黒石*0.8 安芸市矢ノ丸*0.7 田野町役場*0.7 香美市土佐山田町宝町*0.7 土佐清水市有永*0.7 芸西村和食*0.7</p> <p>3 周防大島町東和総合支所*2.5</p> <p>2 周防大島町平野*2.4 柳井市大島*2.3 柳井市南町*2.2 上関町長島*2.1 周防大島町小松*2.1 岩国市横山*1.9 岩国市由宇町*1.9 岩国市玖珂支所*1.9 周防大島町西安下庄*1.9 周防大島町久賀*1.9 平生町平生*1.8 岩国市玖珂町阿山*1.8 光市岩田*1.7 田布施町下田布施*1.7 光市中央*1.7 岩国市美川町高ヶ原*1.6</p> <p>1 岩国市今津*1.4 岩国市周東町下久原*1.3 岩国市本郷町本郷*1.2 防府市西浦*1.2 下松市大手町*1.2 和木町和木*1.1 上関町室津*1.1 周南市熊毛中央町*1.1 山口市秋徳東*1.0 宇部市東須恵*1.0 宇部市常盤町*1.0 山陽小野田市日の出*1.0 山口市前町*0.9 周南市岐山通り*0.9 萩市江向*0.9 周南市富田*0.8 萩市土原*0.8 山口市阿東徳佐*0.8 山口市阿知須*0.8 周南市桜馬場通り*0.8 萩市須佐*0.7 長門市三隅*0.7 岩国市美和町生見*0.7 岩国市錦町広瀬*0.7 岩国市美川町四馬神*0.7 山口市秋徳二島*0.7 山口市小郡下郷*0.7 防府市寿*0.6 萩市川上*0.6 山口市龜山町*0.6 美祿市秋芳町秋吉*0.5 下関市清未陣屋*0.5 周南市鹿野上*0.5</p> <p>大分県</p> <p>3 国東市鶴川*2.5</p> <p>2 国東市田深*2.4 佐伯市上浦*2.4 大分市佐賀関*2.0 臼杵市臼杵*1.9 佐伯市蒲江蒲江浦*1.7 佐伯市春日町*1.7 佐伯市鶴見*1.7 津久見市宮本町*1.6 豊後高田市真玉*1.5 豊後高田市香々地*1.5 姫島村役場*1.5 国東市安岐町*1.5 国東市武蔵町*1.5</p> <p>1 大分市新春日町*1.4 佐伯市直川*1.4 佐伯市米水津*1.4 豊後高田市御玉*1.3 宇佐市上田*1.3 国東市国見町伊美*1.3 国東市国見町西方寺*1.1 大分市舞鶴町*1.1 津久見市立花町*1.1 杵築市南杵築*1.0 佐伯市宇目*1.0 佐伯市弥生*1.0 中津市植野*0.9 大分市明野北*0.9 別府市天間*0.9 豊後大野市犬飼町犬飼*0.9 豊後大野市緒方町*0.9 佐伯市役所*0.8 豊後大野市千歳町*0.7 豊後大野市清川町*0.7 中津市上宮永*0.6 別府市鶴見*0.5</p> <p>島根県</p> <p>2 川本町川本*1.5 益田市常盤町*1.5</p> <p>1 浜田市三隅町三隅*1.4 益田市美都町都茂*1.0 邑南町瑞穂支所*0.9 浜田市殿町*0.9 邑南町淀原*0.9 邑南町下口羽*0.9 大田市仁摩町仁万*0.8 島根美郷町都賀本郷*0.8 吉賀町六日市*0.6 雲南市三刀屋町三刀屋*0.6 安来市伯太町東母里*0.6 雲南市掛合町掛合*0.6 吉賀町柿木村柿木*0.5 江津市桜江町川戸*0.5</p> <p>岡山県</p> <p>2 倉敷市児島小川町*1.5 岡南区片岡*1.5</p> <p>1 矢掛町矢掛*1.4 倉敷市船穂町*1.3 浅口市金光町*1.2 笠岡市笠岡*1.2 倉敷市玉島阿賀崎*1.2 倉敷市真備町*1.1 倉敷市沖*1.1 早島町前潟*1.1 真庭市下方*1.0 真庭市禾津*1.0 倉敷市新田*1.0 岡南区浦安南町*1.0 井原市井原町*1.0 倉敷市下津井*0.9 瀬戸内市長船町*0.9 赤磐市上市*0.9 浅口市天草公園*0.9 倉敷市水島北幸町*0.9 笠岡市殿川*0.8 高梁市松原通*0.8 倉敷市白染町*0.7 備前市東片上*0.7 浅口市寄島町*0.7 和気町矢田*0.7 総社市地頭片山*0.7 総社市清音軽部*0.7 新見市唐松*0.6 瀬戸内市邑久町*0.6 高梁市原田南町*0.6 高梁市備中町*0.6 浅口市鴨方町*0.6 岡山東区西大寺南*0.6 岡山中区浜*0.5 総社市中央*0.5 津山市中北下*0.5 和気町尺所*0.5 岡山区北足守*0.5</p> <p>宮崎県</p> <p>2 延岡市北川町川内名白石*1.7 延岡市北浦町古江*1.6</p> <p>1 高千穂町三田井*1.3 延岡市北方町卯*1.2 高千穂町寺迫*0.8 宮崎美郷町田代*0.6</p> <p>兵庫県</p> <p>1 赤穂市加里屋*0.8</p> <p>鳥取県</p> <p>1 米子市東町*0.9 境港市東本町*0.7</p> <p>徳島県</p> <p>1 徳島三好市池田町サラダ*0.6 牟岐町中村*0.6 つるぎ町貞光*0.5</p> <p>香川県</p> <p>1 観音寺市瀬戸町*1.3 高松市庵治町*1.2 三豊市詫間町*1.2 さぬき市津田町*1.1 観音寺市坂本町*1.1 観音寺市豊浜町*1.1 琴平町榎井*1.1 三豊市豊中町*1.1 三豊市高瀬町*1.1 高松市国分寺町*1.0 三豊市三野町*1.0 土庄町甲*1.0 三豊市山本町*0.9 綾川町山田下*0.9 綾川町滝宮*0.8 宇多津町役場*0.8 多度津町家中*0.8 東かがわ市西村*0.8 高松市扇町*0.7 丸亀市新田町*0.7</p> <p>福岡県</p> <p>1 行橋市中央*1.1 行橋市今井*0.9 飯塚市立岩*0.5</p> <p>熊本県</p> <p>1 熊本高森町高森*1.3 産山村山鹿*1.0 阿蘇市波野*0.9 阿蘇市一の宮町*0.5</p>				
73	19 14 56	<p>福島県沖</p> <p>37° 50.1' N 141° 39.5' E 55km M: 4.1</p> <p>宮城県</p> <p>1 石巻市桃生町*0.9 登米市中田町*0.7 石巻市大街道南*0.6</p> <p>福島県</p> <p>1 福島伊達市霊山町*0.8 田村市船引町*0.7 田村市都路町*0.7</p>				
74	19 15 47	<p>福島県会津</p> <p>37° 18.1' N 139° 37.8' E 5km M: 2.8</p> <p>福島県</p> <p>1 福島昭和村下中津川*1.1 南会津町界*0.7</p>				
75	20 02 20	<p>静岡県東部</p> <p>35° 24.7' N 138° 59.0' E 12km M: 3.5</p> <p>神奈川県</p> <p>2 山北町山北*1.9 小田原市荻窪*1.5</p> <p>1 松田町松田惣領*1.4 南足柄市関本*1.3 開成町延沢*1.2 相模原緑区中野*0.8 神奈川大井町金子*0.8 秦野市平沢*0.7 相模原中央区上溝*0.6 秦野市曾屋*0.6</p> <p>山梨県</p> <p>2 富士河口湖町船津*1.7 山中湖村山中*1.6</p> <p>1 富士吉田市上吉田*1.3 西桂町小沼*1.1 都留市上谷*0.8 山梨北杜市長坂町*0.7 道志村釜之前*0.7 富士吉田市下吉田*0.6</p>				

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
76	20 14 10	静岡県 2 小山町須走*=1.6 1 富士市大淵*=1.4 富士市吉永*=0.9 御殿場市茱萸沢*=0.8 御殿場市萩原=0.6	35° 43.5' N	140° 54.1' E	12km	M: 2.8
		千葉県東方沖 千葉県 1 銚子市小畑新町=0.5				
77	20 19 37	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市平良西里*=0.5	24° 49.7' N	125° 08.1' E	50km	M: 3.1
78	20 20 08	上川地方中部 青森県 3 階上町道仏*=2.5 2 八戸市湊町=1.8 東通村砂子又沢内*=1.7 八戸市南郷*=1.6 野辺地町田狭沢*=1.6 むつ市大畑町中島*=1.6 平内町小湊=1.5 三沢市桜町*=1.5 1 八戸市内丸*=1.4 野辺地町野辺地*=1.4 青森南部町苫米地*=1.4 七戸町森ノ上*=1.3 東北町上北南*=1.3 五戸町古館=1.3 五戸町倉石中市*=1.2 六ヶ所村尾駈=1.1 東通村砂子又蒲谷地=1.1 横浜町林ノ脇*=1.0 おいらせ町中下田*=1.0 むつ市金谷*=1.0 東北町塔ノ沢山*=1.0 三戸町在府小路町*=1.0 むつ市金曲=0.9 おいらせ町上明堂*=0.8 東通村白糠*=0.8 青森南部町沖田面*=0.7 十和田市奥瀬*=0.7 十和田市西二番町*=0.6 青森市花園=0.6 八戸市島守=0.5 六ヶ所村出戸=0.5 佐井村長後*=0.5	43° 28.6' N	142° 41.0' E	158km	M: 5.4
79	20 22 39	北海道 2 芽室町東2条*=2.1 新冠町北星町*=1.9 十勝大樹町生花*=1.9 十勝大樹町東本通*=1.6 帯広市東6条*=1.6 音更町元町*=1.6 帯広市東4条=1.6 浦幌町桜町*=1.6 江別市緑町*=1.5 本別町北2丁目=1.5 千歳市支笏湖温泉*=1.5 函館市新浜町*=1.5 苫小牧市末広町=1.5 釧路市音別町中園*=1.5 1 新ひだか町静内山手町=1.4 浦河町潮見=1.4 浦河町築地*=1.4 鹿追町東町*=1.4 幕別町忠類錦町*=1.4 豊頃町茂岩本町*=1.4 釧路市黒金町*=1.4 胆振伊達市大滝区本町*=1.3 中札内村東2条*=1.3 むかわ町穂別*=1.2 平取町振内*=1.2 十勝清水町南4条=1.2 函館市泊町*=1.2 幕別町本町*=1.2 十勝池田町西1条*=1.2 新ひだか町静内御幸町*=1.2 厚真町鹿沼=1.2 札幌北区篠路*=1.1 千歳市北栄=1.1 札幌北区太平*=1.1 本別町向陽町*=1.1 新ひだか町三石旭町*=1.1 浦河町野深=1.1 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*=1.1 白糠町西1条*=1.1 釧路市幸町=1.0 占冠村中央*=1.0 幕別町忠類明和=1.0 標茶町塘路*=1.0 安平町早来北進*=0.9 様似町栄町*=0.9 美幌町東3条=0.9 新得町2条*=0.9 土幌町土幌*=0.9 倶知安町南1条=0.9 更別村更別*=0.9 千歳市若草*=0.9 函館市川汲町*=0.8 札幌北区新琴似*=0.8 新千歳空港=0.8 日高地方日高町門別*=0.8 札幌東区元町*=0.8 札幌手稲区前田*=0.8 札幌手稲区前田*=0.8 えりも町えりも岬*=0.8 足寄町上螺湾=0.7 別海町常盤=0.7 安平町追分柏が丘*=0.7 釧路市音別町尺別=0.7 新ひだか町静内御園=0.6 根室市瑤瑤瑠*=0.6 広尾町並木通=0.6 平取町本町*=0.5 渡島森町上台町*=0.5 札幌厚別区もみじ台*=0.5	44° 14.4' N	141° 35.9' E	0km	M: 2.3
		岩手県 2 久慈市枝成沢=1.7 軽米町軽米*=1.5 1 盛岡市薮川*=1.3 宮古市田老*=1.1 岩手洋野町種市=1.1 二戸市浄法寺町*=1.1 八幡平市田頭*=1.1 矢巾町南矢幅*=1.0 一関市室根町*=1.0 久慈市川崎町=0.9 大船渡市大船渡町=0.9 住田町世田米*=0.9 遠野市青笹町*=0.9 九戸村伊保内*=0.8 宮古市鍛ヶ崎=0.8 一関市千厩町*=0.8 岩手洋野町大野*=0.8 宮古市区界*=0.7 葛巻町葛巻元木=0.7 久慈市長内町*=0.7 釜石市中妻町*=0.7 盛岡市山王町=0.7 宮古市川井*=0.7 盛岡市洪民*=0.7 二戸市福岡=0.6 花巻市大迫町=0.5 山田町大沢*=0.5 田野畑村役場*=0.5				
80	21 04 03	岩手県内陸北部 岩手県 1 二戸市浄法寺町*=0.8 二戸市石切所*=0.5	40° 12.3' N	141° 13.5' E	6km	M: 2.6
81	21 14 48	宮城県北部 宮城県 1 栗原市築館*=0.5	38° 43.1' N	141° 01.4' E	13km	M: 2.1
82	22 17 10	国後島付近 北海道 2 根室市厚床*=1.5 1 浜中町茶内*=1.4 標茶町塘路*=1.0 根室市牧の内*=0.6 別海町常盤=0.5	43° 31.8' N	145° 21.7' E	125km	M: 3.7
83	22 19 03	和歌山県北部 和歌山県 2 紀の川市粉河=1.8 かつらぎ町丁ノ町*=1.6 1 紀の川市那賀総合センター*=1.2 紀の川市桃山町元*=1.1 紀美野町下佐々*=0.9 高野町高野山中学校=0.7 紀の川市西大井*=0.7	34° 15.1' N	135° 25.6' E	6km	M: 2.9
84	23 07 25	相模湾 千葉県 1 市原市姉崎*=0.5	35° 12.5' N	139° 28.5' E	119km	M: 3.6
85	23 22 00	福島県中通り 福島県 1 棚倉町棚倉中居野=0.6 茨城県 1 笠間市石井*=0.9 大子町池田*=0.6 城里町小勝*=0.6	37° 04.2' N	140° 24.9' E	87km	M: 3.0
86	24 01 16	愛媛県南予 愛媛県 1 内子町内子*=0.7 西予市浜浜町*=0.7 大洲市長浜*=0.7 伊予市中山町*=0.6 久万高原町久万*=0.6	33° 27.6' N	132° 31.2' E	42km	M: 3.5

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		西条市丹原町鞍瀬=0.6 松野町松丸*=0.5 大洲市大洲*=0.5 内子町平岡*=0.5 高知県 1 宿毛市桜町*=1.1				
87	24 03 44	根室半島南東沖 北海道 1 根室市牧の内*=1.2 根室市瑠璃瑠*=0.9 根室市落石東*=0.7 根室市厚床*=0.7	43° 29.9' N	146° 10.7' E	96km	M: 4.0
88	24 03 52	伊豆大島近海 静岡県 1 東伊豆町奈良本*=0.5	34° 48.3' N	139° 14.4' E	11km	M: 1.9
89	24 20 18	青森県東方沖 青森県 1 階上町道仏*=1.3 八戸市湊町=0.8	40° 40.3' N	142° 09.7' E	54km	M: 3.4
90	24 21 30	岩手県沖 青森県 1 階上町道仏*=0.7	40° 21.9' N	142° 12.3' E	46km	M: 3.4
91	25 03 42	岩手県内陸南部 青森県 1 階上町道仏*=0.7 岩手県 1 一関市千厩町*=0.8 住田町世田米*=0.6 一関市室根町*=0.5	39° 27.2' N	141° 39.5' E	105km	M: 3.5
92	25 09 28	有明海 長崎県 1 南島原市深江町*=0.8	32° 46.3' N	130° 29.0' E	11km	M: 2.8
93	25 19 05	長野県北部 長野県 1 大町市役所=0.6	36° 29.7' N	137° 45.3' E	2km	M: 2.0
94	25 20 04	熊本県熊本地方 熊本県 1 上天草市姫戸町*=1.3 八代市平山新町=1.2 上天草市大矢野町=1.0 八代市千丁町*=0.9 上天草市松島町*=0.7 八代市新地町*=0.7 上天草市龍ヶ岳町*=0.6 宇城市三角町*=0.6 八代市坂本町*=0.6	32° 31.3' N	130° 35.3' E	9km	M: 3.1
95	25 22 36	千葉県東方沖 千葉県 2 長南町長南*=1.6 1 長南町総合グラウンド=1.1 山武市埴谷*=1.0 大網白里市大網*=1.0 芝山町小池*=0.8	35° 15.0' N	140° 33.0' E	45km	M: 3.2
96	25 23 05	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悉石島*=0.7	29° 17.0' N	129° 19.8' E	16km	M: 2.4
97	26 00 49	熊本県熊本地方 熊本県 3 氷川町島地*=3.0 八代市平山新町=2.9 上天草市姫戸町*=2.9 熊本美里町永富*=2.8 八代市新地町*=2.8 八代市千丁町*=2.8 上天草市大矢野町=2.7 八代市鏡町*=2.7 宇城市小川町*=2.6 八代市坂本町*=2.6 2 宇城市松橋町=2.4 芦北町芦北=2.4 上天草市松島町*=2.4 五木村甲*=2.3 熊本南区城南町*=2.2 あさぎり町須恵*=2.2 宇土市浦田町*=2.2 宇城市不知火町*=2.2 宇城市豊野町*=2.1 八代市東陽町*=2.1 宇城市三角町*=2.0 氷川町宮原*=2.0 熊本南区富合町*=2.0 八代市泉支所*=1.9 熊本西区春日=1.8 西原村小森*=1.8 芦北町田浦町*=1.8 天草市倉岳町*=1.7 山江村山田*=1.6 嘉島町上島*=1.6 あさぎり町免田東*=1.6 上天草市龍ヶ岳町*=1.6 甲佐町豊内*=1.6 天草市五和町*=1.6 多良木町上球磨消防署*=1.5 あさぎり町岡原*=1.5 球磨村渡*=1.5 人吉市蟹作町*=1.5 1 熊本美里町馬場*=1.4 熊本北区植木町*=1.4 津奈木町小津奈木*=1.4 天草市有明町*=1.3 水俣市陣内*=1.3 水俣市牧ノ内*=1.3 益城町惣領*=1.2 御船町御船*=1.2 あさぎり町深田*=1.2 多良木町多良木=1.2 湯前町役場*=1.2 相良村深水*=1.2 合志市竹迫*=1.1 熊本中央区大江*=1.1 人吉市西間下町=1.1 錦町一武*=1.1 玉名市天水町*=1.1 山鹿市鹿央町*=1.1 山都町浜町*=1.1 あさぎり町上*=1.0 天草市栖本町*=0.9 山鹿市菊鹿町*=0.9 山鹿市鹿本町*=0.9 熊本高森町高森*=0.9 水上村岩野*=0.9 菊池市旭志*=0.8 玉名市中尾*=0.7 天草市御所浦町*=0.6 天草市天草町*=0.6 天草市新和町*=0.5 長崎県 2 南島原市北有馬町*=2.3 雲仙市小浜町雲仙=2.2 南島原市有家町*=2.0 南島原市布津町*=2.0 南島原市加津佐町*=1.8 南島原市口之津町*=1.8 諫早市多良見町*=1.8 雲仙市雲仙出張所*=1.8 南島原市深江町*=1.8 南島原市西有家町*=1.6 大村市玖島*=1.5 1 雲仙市小浜町北本町*=1.2 南島原市南有馬町*=1.1 雲仙市国見町=1.0 島原市有明町*=1.0 島原市下折橋町*=0.9 雲仙市千々石町*=0.7 宮崎県 1 宮崎市高岡町内山*=1.4 椎葉村下福良*=1.1 椎葉村総合運動公園*=1.0 高千穂町三田井=1.0 宮崎美郷町田代*=1.0 小林市真方=1.0 小林市中原*=1.0 西都市上の宮*=1.0 国富町本庄*=0.9 宮崎市田野町体育館*=0.8 延岡市北方町卯*=0.7 川南町川南*=0.6 宮崎都農町役場*=0.6 小林市野尻町東麓*=0.6 宮崎市霧島=0.5 綾町南保健センター*=0.5 鹿児島県 1 長島町獅子島*=1.4 長島町伊唐島*=1.3 長島町鷹巣*=1.0 阿久根市鶴見町*=0.9 伊佐市大口鳥巢*=0.8 伊佐市大口山野=0.7 さつま町宮之城保健センタ*=0.5	32° 30.2' N	130° 34.9' E	13km	M: 4.0
98	26 01 24	石川県能登地方 石川県 3 珠洲市正院町*=2.6 能登町松波*=2.5 2 珠洲市大谷町*=2.1 穴水町大町*=2.1 能登町宇出津=1.8 1 珠洲市三崎町=1.3 輪島市鳳至町=1.2 七尾市本府中町=1.2 輪島市河井町*=1.0 羽咋市旭町*=0.9 能登町柳田*=0.9 七尾市袖ヶ江町*=0.7 羽咋市柳田町=0.6 富山県 1 射水市橋下条*=0.6 氷見市加納*=0.6 富山市山田湯*=0.5 小矢部市泉町=0.5 射水市本町*=0.5	37° 30.5' N	137° 14.1' E	14km	M: 4.1

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
99	26 22 49	土佐湾 愛媛県 高知県	33° 31.7' N	133° 42.2' E	32km	M: 3.6
		1 今治市吉海町*=0.9 西条市丹原町鞍瀬=0.9 東温市南方*=0.5 1 安芸市西浜=0.8				
100	26 23 23	熊本県熊本地方 熊本県	32° 46.6' N	130° 40.2' E	11km	M: 2.9
		2 熊本西区春日=2.4 1 熊本中央区大江*=1.3 嘉島町上島*=1.2 熊本南區城南町*=0.9 熊本北區植木町*=0.5				
101	27 00 21	福島県沖 福島県	37° 41.2' N	141° 35.8' E	52km	M: 3.7
		2 田村市船引町=1.6 1 田村市常葉町*=1.2 田村市都路町*=1.2 大熊町大川原*=1.2 飯館村伊丹沢*=1.2 相馬市中村*=1.1 葛尾村落合落合*=1.0 二本松市油井*=0.9 浪江町幾世橋=0.9 南相馬市鹿島区西町*=0.9 福島伊達市梁川町*=0.8 双葉町南竹*=0.8 川内村下川内=0.8 南相馬市原町区高見町*=0.7 川俣町五百田*=0.6 新地町谷地小屋*=0.6 南相馬市原町区三島町=0.5 檜葉町北田*=0.5 大熊町野上*=0.5 宮城県 1 山元町浅生原*=1.3 亘理町悠里*=0.6				
102	27 03 41	岐阜県美濃中西部 岐阜県	35° 34.0' N	136° 30.9' E	15km	M: 2.8
		1 揖斐川町谷汲*=0.8 揖斐川町東杉原*=0.6				
103	27 08 47	東京湾 千葉県	35° 27.6' N	139° 49.6' E	42km	M: 2.9
		1 木更津市富士見*=0.7 市原市姉崎*=0.6				
104	27 12 44	石川県能登地方 石川県	37° 27.7' N	137° 11.7' E	12km	M: 2.6
		1 珠洲市正院町*=0.7				
105	28 18 12	父島近海 東京都	26° 53.6' N	143° 01.4' E	15km	M: 5.2
		2 小笠原村父島西町=1.5 小笠原村父島三日月山=1.5 1 小笠原村母島=1.2				
106	28 21 12	千葉県東方沖 千葉県	35° 26.1' N	140° 28.4' E	55km	M: 3.1
		1 大網白里市大網*=0.6				
107	29 11 21	静岡県中部 山梨県 静岡県	35° 06.3' N	138° 15.0' E	27km	M: 3.3
		1 山梨南部町栄小学校*=1.0 早川町葉袋*=0.9 1 静岡駿河区曲金=1.0 静岡駿河区用宗*=0.6 静岡葵区梅ヶ島*=0.6 伊豆市中伊豆グラウンド=0.5 富士宮市野中*=0.5 藤枝市岡部町岡部*=0.5				
108	29 14 55	日向灘 宮崎県	31° 43.7' N	131° 49.2' E	41km	M: 4.7
		3 宮崎市松橋*=2.9 国富町本庄*=2.8 日南市吾田東*=2.6 日南市南郷町南町*=2.6 宮崎市霧島=2.6 2 高鍋町上江*=2.3 川南町川南*=2.3 宮崎市橋通東*=2.3 宮崎市高岡町内山*=2.3 高千穂町三田井=2.2 都城市高崎町大牟田*=2.2 串間市都井*=2.1 新富町上富田=2.1 宮崎美郷町田代*=2.0 宮崎市清武町船引*=2.0 宮崎市田野町体育館*=2.0 綾町南俣健康センター*=2.0 西都市聖陵町*=2.0 宮崎市田野支所*=1.9 西都市上の宮*=1.9 都城市菖蒲原=1.9 日南市油津=1.9 都城市北原*=1.9 都城市姫城町*=1.8 小林市真方=1.8 高原町西麓*=1.8 木城町高城*=1.8 三股町五本松*=1.7 小林市野尻町東麓*=1.7 宮崎都農町役場*=1.6 日南市北郷町大藤=1.5 串間市奈留=1.5 都城市山之口町花木*=1.5 1 門川町本町*=1.4 延岡市北方町卯*=1.3 椎葉村総合運動公園*=1.3 延岡市北川町川内名白石*=1.2 日向市大王谷運動公園=1.2 高千穂町寺迫*=1.1 小林市役所*=1.1 椎葉村下福良*=1.1 小林市中原*=1.0 延岡市東本小路*=1.0 延岡市北浦町古江*=0.9 延岡市天神小路=0.9 日向市東郷町山陰*=0.9 延岡市北方町末=0.8 諸塚村家代*=0.7 五ヶ瀬町三ヶ所*=0.5 日向市亀崎=0.5 熊本県 2 合志市竹迫*=1.6 熊本美里町永富*=1.5 1 座山村山鹿*=1.2 熊本高森町高森*=1.2 上天草市大矢野町=1.0 宇城市松橋町=1.0 芦北町芦北=1.0 人吉市西間下町=0.9 人吉市蟹作町*=0.9 多良木町多良木=0.8 山都町浜町*=0.8 八代市新地町*=0.6 多良木町上球磨消防署*=0.6 五木村甲*=0.6 鹿児島県 2 大崎町仮宿*=1.9 鹿屋市新栄町=1.8 鹿屋市礼元*=1.6 曾於市末吉町二之方*=1.6 曾於市財部町南俣*=1.6 霧島市国分中央*=1.5 鹿屋市串良町岡崎*=1.5 錦江町田代支所*=1.5 鹿児島市喜入町*=1.5 1 霧島市福山町牧之原*=1.4 始良市加治木町本町*=1.4 鹿屋市輝北町上百引*=1.4 東串良町川西*=1.4 曾於市大隅町中之内*=1.4 志布志市松山町新橋*=1.4 垂水市田神*=1.3 鹿屋市吾平町麓*=1.2 鹿児島空港=1.2 志布志市志布志町志布志=1.2 始良市蒲生町上久徳*=1.0 指宿市十町*=0.9 霧島市隼人町内山田=0.9 錦江町田代麓=0.9 南大隅町佐多伊座敷*=0.9 南大隅町根占*=0.9 肝付町北方*=0.7 鹿児島市東郡元=0.7 伊佐市大口鳥巢*=0.5 大分県 1 佐伯市蒲江蒲江浦=1.3 佐伯市春日町*=0.5				
109	29 17 26	千葉県東方沖 千葉県	35° 38.0' N	141° 00.5' E	19km	M: 2.8
		1 旭市二*=0.5				
110	29 20 36	根室地方北部 北海道	43° 37.5' N	144° 39.8' E	2km	M: 2.6
		1 中標津町養老牛=0.7				

令和3年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
111	30 01 26	千葉県東方沖 茨城県 千葉県	35° 47.2' N	140° 59.4' E	23km	M: 3.3
		1 神栖市波崎*=1.1 稲敷市須賀津*=0.7 神栖市溝口*=0.6 稲敷市江戸崎甲*=0.5 1 旭市ニ*=0.8 香取市仁良*=0.7				
112	30 01 36	宮城県沖 宮城県	38° 45.5' N	141° 35.1' E	74km	M: 3.7
		2 石巻市北上町*=1.5 1 涌谷町新町裏=1.1 南三陸町志津川=1.0 石巻市泉町=1.0 石巻市桃生町*=1.0 登米市石越町*=0.9 東松島市矢本*=0.9 登米市中田町=0.8 登米市豊里町*=0.8 石巻市大街道南*=0.8 登米市登米町*=0.8 石巻市雄勝町*=0.7 亘理町悠里*=0.6 登米市東和町*=0.5 栗原市栗駒=0.5 栗原市志波姫*=0.5 気仙沼市赤岩=0.5 岩沼市桜*=0.5 岩手県 1 一関市藤沢町*=1.0 一関市千厩町*=0.9 一関市室根町*=0.8 住田町世田米*=0.7 花巻市東和町*=0.6 一関市東山町*=0.6 陸前高田市高田町*=0.5				
113	30 07 04	和歌山県北部 和歌山県	33° 51.7' N	135° 20.2' E	52km	M: 3.2
		1 御坊市菌=0.9 白浜町日置*=0.9 田辺市中屋敷町*=0.5 田辺市中辺路町栗栖川*=0.5				
114	30 11 01	青森県東方沖 青森県	41° 32.7' N	142° 04.6' E	50km	M: 3.3
		1 東通村砂子又沢内*=0.9				
115	30 12 53	福島県沖 福島県	37° 09.4' N	141° 22.0' E	46km	M: 4.0
		2 檜葉町北田*=2.1 福島広野町下北迫大谷地原*=1.7 富岡町本岡*=1.6 いわき市三和町=1.5 大熊町大川原*=1.5 1 双葉町両竹*=1.4 いわき市小名浜=1.2 浪江町幾世橋=1.2 南相馬市小高区*=1.2 田村市大越町*=1.1 玉川村小高*=1.0 いわき市錦町*=0.9 白河市新白河*=0.8 福島広野町下北迫苗代替*=0.7 小野町小野新町*=0.7 いわき市平四ツ波*=0.7 田村市都路町*=0.7 川内村上川内早渡*=0.6 浅川町浅川*=0.5 田村市常葉町*=0.5 小野町中通*=0.5 大熊町野上*=0.5 宮城県 1 岩沼市桜*=0.5 茨城県 1 北茨城市磯原町*=0.9 日立市助川小学校*=0.8 高萩市安良川*=0.8 北茨城市中郷町*=0.8 笠間市石井*=0.6 東海村東海*=0.6 常陸大宮市山方*=0.6				
116	30 21 37	千葉県東方沖 茨城県	35° 45.3' N	140° 52.3' E	10km	M: 4.2
		2 神栖市波崎*=2.3 茨城鹿嶋市鉢形=1.5 1 石岡市柿岡=1.4 稲敷市須賀津*=1.3 神栖市溝口*=1.1 潮来市辻*=1.1 茨城鹿嶋市宮中*=1.0 行方市山田*=1.0 銚田市汲上*=1.0 土浦市常名=1.0 稲敷市江戸崎甲*=1.0 笠間市石井*=1.0 かすみがうら市大和田*=0.9 土浦市藤沢*=0.9 ひたちなか市南神敷台*=0.9 銚田市銚田=0.9 水戸市内原町*=0.9 美浦村受領*=0.8 日立市助川小学校*=0.8 小美玉市小川*=0.8 取手市寺田*=0.8 小美玉市上玉里*=0.8 潮来市堀之内=0.8 水戸市栗崎町*=0.8 銚田市造谷*=0.8 石岡市石岡*=0.7 笠間市下郷*=0.7 稲敷市結佐*=0.7 行方市麻生*=0.7 つくば市小釜*=0.7 筑西市門井*=0.6 行方市玉造*=0.6 水戸市千波町*=0.5 城里町小勝*=0.5 水戸市金町=0.5 小美玉市堅倉*=0.5 笠間市笠間*=0.5 利根町布川=0.5 牛久市中央*=0.5 稲敷市伊佐津*=0.5 つくば市天王台*=0.5 千葉県 2 銚子市小畑新町=2.2 銚子市若宮町*=2.0 旭市高生*=2.0 銚子市川口町=1.8 旭市萩園*=1.6 旭市南堀之内*=1.5 香取市仁良*=1.5 1 旭市ニ*=1.4 野田市鶴奉*=1.1 成田市松子*=1.1 香取市役所*=1.0 成田市役所*=1.0 香取市羽根川*=0.9 柏市旭町=0.9 多古町多古=0.8 東庄町笹川*=0.8 印西市大森*=0.8 富里市七栄*=0.8 横芝光町宮川*=0.7 山武市蓮沼ニ*=0.7 芝山町小池*=0.7 香取市佐原平田=0.7 白井市復*=0.7 香取市佐原諏訪台*=0.7 山武市蓮沼ハ*=0.6 匝瑛市八日市場ハ*=0.6 匝瑛市今泉*=0.6 香取市岩部*=0.5 山武市松尾町富士見台=0.5 東金市日吉台*=0.5 山武市埴谷*=0.5 成田市名古屋=0.5 八千代市大和田新田*=0.5 栃木県 1 下野市笹原*=0.5 埼玉県 1 宮代町笠原*=0.5				
117	30 22 18	秋田県内陸南部 秋田県	39° 31.9' N	140° 27.9' E	130km	M: 4.5
		2 横手市大雄*=1.9 1 由利本荘市桜小路*=1.4 秋田市雄和女米木=1.2 三種町鶴川*=1.2 大仙市高梨*=1.2 三種町森岳*=1.1 秋田市雄和新波*=1.1 由利本荘市前郷*=1.0 横手市大森町*=1.0 秋田市山王=0.9 大仙市大曲花園町*=0.9 由利本荘市岩城内道川*=0.9 仙北市西木町上桧木内*=0.9 羽後町西馬音内*=0.8 横手市中央町*=0.8 大瀧村中央*=0.7 秋田美郷町六郷東根=0.6 秋田市河辺和田*=0.6 上小阿仁村小沢田*=0.6 能代市上町*=0.6 東成瀬村田子内*=0.5 仙北市角館町小勝田*=0.5 青森県 1 階上町道仏*=0.7 岩手県 1 釜石市中妻町*=1.4 山田町大沢*=0.8 一関市室根町*=0.8 大船渡市大船渡町=0.7 陸前高田市高田町*=0.6 住田町世田米*=0.6 宮城県 1 気仙沼市赤岩=1.0 気仙沼市笹が陣*=0.9 南三陸町志津川=0.8				

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 〈令和2年（2020年）7月～令和3年（2021年）6月〉

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
令和2年（2020年）											
7月	120	40	8	1						169	長野・岐阜県境付近の地震活動（※1の周辺） （震度3：3回、震度2：9回、震度1：31回）
8月	71	41	7							119	トカラ列島近海の地震活動 （震度3：1回、震度2：3回、震度1：8回）
9月	87	31	14	3	1					136	4日 福井県嶺北（震度5弱） 15日 カムチャッカ半島付近の地震（震度2）を含む
10月	85	24	9							118	
11月	70	20	5		1					96	22日 茨城県沖（震度5弱）
12月	106	44	7	3	3					163	12日 岩手県沖（震度5弱） 21日 青森県東方沖（震度5弱） 18日 新島・神津島近海（震度5弱） 地震活動（12月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：3回、震度2：8回、震度1：21回）
令和3年（2021年）											
1月	86	42	4	2						134	
2月	149	54	20	4				1		228	13日 福島県沖（震度6強）（※2） 地震活動（13日以降28日現在：震度6強：1回、震度4：1回、震度3：6回、震度2：25回、震度1：61回） 和歌山県北部の地震活動 （15日以降28日現在：震度4：1回、震度3：1回、震度2：6回、震度1：17回）
3月	116	38	7	4	1	1				167	15日 和歌山県北部（震度5弱） 和歌山県北部の地震活動 （15日以降31日現在：震度5弱：1回、震度3：2回、震度2：2回、震度1：11回） 20日 宮城県沖（震度5強） 宮城県沖の地震活動 （20日以降31日現在：震度5強：1回、震度2：6回、震度1：23回） 福島県沖の地震活動（※2の周辺） （震度4：1回、震度2：5回、震度1：13回）
4月	277	106	39	8						430	長野県北部の地震活動 （4月中：震度3：1回、震度2：5回、震度1：9回） 伊豆大島近海の地震活動 （4月中：震度3：3回、震度2：5回、震度1：10回） トカラ列島近海の地震活動 （9日以降30日現在：震度4：6回、震度3：19回、震度2：64回、震度1：176回）
5月	105	35	11	3		1				155	1日 宮城県沖（震度5強） 福島県沖の地震活動 （5月中：震度4：1回、震度3：1回、震度2：2回、震度1：6回）
6月	82	24	9	2						117	
2021年計	815	299	90	23	1	2	0	1	0	1231	
過去1年計	1354	499	140	30	6	2	0	1	0	2032	（令和2年7月～令和3年6月）

注）「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 〈令和2年（2020年）7月～令和3年（2021年）6月〉

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和2年（2020年）								
7月	353	73	10	1		437	84	30日 鳥島近海（M6.0）
8月	301	73	6			380	79	
9月	346	80	8	1		435	89	12日 宮城県沖（M6.2）
10月	304	59	4			367	63	
11月	329	54	13	1		397	68	11日 硫黄島近海（M6.2）
12月	357	60	11	3		431	74	1日 サハリン西方沖（M6.7） 10日 台湾付近（M6.3） 21日 青森県東方沖（M6.5）
令和3年（2021年）								
1月	322	70	8	1		401	79	12日 北海道西方沖（M6.0）
2月	657	97	14		1	769	112	13日 福島県沖（M7.3）
3月	434	76	6	2		518	84	20日 宮城県沖（M6.9） 27日 宮古島北西沖（M6.2）
4月	456	71	8	1		536	80	18日 台湾付近（M6.1）
5月	526	86	7	3		622	96	1日 宮城県沖（M6.8） 14日 福島県沖（M6.3） 16日 十勝沖（M6.1）
6月	351	66	9			426	75	
2021年計	2746	466	52	7	1	3272	526	
過去1年計	4736	865	104	13	1	5719	983	（令和2年7月～令和3年6月）

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和3年6月に長周期地震動階級*1以上を観測した地震はなかった。

平成25年3月～令和3年6月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和3年 (2021年)	0	1	1	0	2	0							4

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらないと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろつされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和2年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和3年6月に緊急地震速報（警報）を発表した地震はなかった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は52回であった。

平成19年10月～令和3年6月に発表した緊急地震速報の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年 (2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年 (2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年 (2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年 (2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年 (2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年 (2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年 (2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年 (2015年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年 (2016年)	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年 (2017年)	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年 (2018年)	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年 /令和元年 (2019年)	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年 (2020年)	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)
令和3年 (2021年)	0(62)	1(90)	1(75)	0(74)	1(79)	0(52)							3(432)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。